



令和 2 年度



主要施策の成果に関する報告書



南風原町

目 次



資料編

令和2年度会計別決算状況	1
一般会計歳入決算状況	2
令和2年度町税決算状況	3
一般会計歳出決算状況（性質別）	4
一般会計歳出決算状況（目的別）	5
基金及び町債残高の状況	6
町の総合計画にもとづいた令和2年度事業一覧	7

本 編

1 みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち

- 情報の共有できるひらかれたまち 13
- 自ら考え、行動し、みんなで創るまち 16



2 きらきらと輝く人が育つまち

- 安らぎと豊かな人間関係、生きる力を育む、家庭教育 17
- 地域に学び、地域を愛する人を育む、ふるさと教育 18
- 個性を伸ばし、豊かな心と健やかな体を地域と育む、学校教育 23



3 ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち

- ちむぐくるで支えあう安心して暮らせるまち 39
- 健康づくりの推進 40
- 子ども・子育て支援の充実 60
- 障がい者(児)・高齢者支援の充実 85

4 工夫と連携で産業が躍動するまち

- 南風原産品を創り伸ばす農業の振興 9 9
- 賑わい・就労を創る商業、製造業、新規産業の振興 1 0 2
- 地域の連携で創る観光の振興 1 0 8
- 歴史と伝統を誇る工芸産業の振興 1 1 1



5 みどりとまちが調和した安全・安心のまち

- 安全・安心に暮らせるまちづくり 1 1 3
- 快適で文化的に暮らせるまちづくり 1 1 7
- 利便性のよい魅力あるまちづくり 1 2 3

6 環境と共生する美しく住みよいまち

- 環境への取り組み 1 3 1

7 行財政計画

- 効率的で健全な行財政運営 1 3 7

8 その他

- 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策 1 4 5

令和2年度会計別決算状況

(単位:千円)

	年度	予算現額	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出 差引額 (A) - (B) = (C)	翌年度へ 繰越す財源 (D)	実質収支 (C) - (D) = (E)
一般会計	令和2年度	20,175,449	19,551,636	19,344,850	206,786	37,510	169,276
	令和元年度	16,074,605	15,472,054	15,300,713	171,341	19,900	151,441
	差 引	4,100,844	4,079,582	4,044,137	35,445	17,610	17,835
国民健康保険 特別会計	令和2年度	4,359,470	4,302,323	4,261,272	41,051	0	41,051
	令和元年度	4,705,278	4,666,547	4,623,291	43,256	0	43,256
	差 引	△ 345,808	△ 364,224	△ 362,019	△ 2,205	0	△ 2,205
下水道事業 会計	令和2年度	令和2年度より公営企業会計へ移行					
	令和元年度	839,064	703,468	690,249	13,219	67	13,152
土地区画整理 事業特別会計	令和2年度	577,913	577,958	540,182	37,776	35,237	2,539
	令和元年度	568,830	587,055	550,897	36,158	15,158	21,000
	差 引	9,083	△ 9,097	△ 10,715	1,618	20,079	△ 18,461
農業集落排水 事業特別会計	令和2年度	令和2年度より公営企業会計へ移行					
	令和元年度	26,118	25,400	21,849	3,551	0	3,551
後期高齢者医 療特別会計	令和2年度	327,978	328,499	326,552	1,947	0	1,947
	令和元年度	315,861	316,166	313,481	2,685	0	2,685
	差 引	12,117	12,333	13,071	△ 738	0	△ 738
合 計	令和2年度	25,440,810	24,760,416	24,472,856	287,560	72,747	214,813
	令和元年度	22,529,756	21,770,690	21,500,480	270,210	35,125	235,085
	差 引	2,911,054	2,989,726	2,972,376	17,350	37,622	△ 20,272

	年度	収益的収入及び支出 (3条予算)		資本的収入及び支出 (4条予算)		翌年度 繰越額
		収入	支出	収入	支出	
公営企業会計 (下水道事業)	令和2年度	626,030	579,681	195,222	332,391	78,792

一 般 会 計 歳 入 決 算 状 況

(単位：千円)

	令和2年度		令和元年度		前年度比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B=C	伸び率 C/B×100
(自主財源) A	5,785,995	29.6	6,785,956	43.9	△ 999,961	△ 14.7
町税	4,339,891	22.2	4,268,454	27.6	71,437	1.7
分担金・負担金	187,012	1.0	304,067	2.0	△ 117,055	△ 38.5
使用料・手数料	45,976	0.2	80,747	0.5	△ 34,771	△ 43.1
財産収入	16,316	0.1	21,007	0.1	△ 4,691	△ 22.3
寄附金	199,338	1.0	211,948	1.4	△ 12,610	△ 5.9
繰入金	304,984	1.5	691,719	4.5	△ 386,735	△ 55.9
繰越金	171,341	0.9	697,742	4.5	△ 526,401	△ 75.4
諸収入	521,137	2.7	510,272	3.3	10,865	2.1
(依存財源) B	13,765,641	70.4	8,686,098	56.1	5,079,543	58.5
地方譲与税	68,490	0.4	67,605	0.4	885	1.3
利子割交付金	1,967	0.0	1,910	0.0	57	3.0
配当割交付金	5,876	0.0	6,774	0.1	△ 898	△ 13.3
株式譲渡所得割交付金	6,518	0.0	4,773	0.0	1,745	36.6
法人事業税交付金	21,470	0.1	0	0.0	21,470	皆増
地方消費税交付金	776,186	4.0	637,774	4.1	138,412	21.7
自動車取得税交付金	0	0.0	11,157	0.1	△ 11,157	皆減
環境性能割交付金	4,619	0.0	2,198	0.0	2,421	110.1
地方特例交付金	33,112	0.2	114,050	0.7	△ 80,938	△ 71.0
地方交付税	2,273,051	11.6	2,146,901	13.9	126,150	5.9
交通安全対策特別交付金	4,807	0.0	4,250	0.0	557	13.1
国庫支出金	7,940,211	40.6	2,809,111	18.2	5,131,100	182.7
県支出金	2,076,243	10.6	2,023,795	13.1	52,448	2.6
地方債	553,091	2.9	855,800	5.5	△ 302,709	△ 35.4
合 計 (A + B)	19,551,636	100.0	15,472,054	100.0	4,079,582	26.4

※数値は「令和元年度南風原町一般会計・特別会計歳入歳出決算書」より

令和2年度町税決算状況

(単位:千円)

	令和2年度			令和元年度			令和2－令和元		
	調定額 A	決算額 B	(B/A) ×100 =C %	調定額 D	決算額 E	(E/D) ×100 =F %	調定額 の増減 A-D=G	決算額 の増減 B-E=H	決算額 の増減率 (H/E)×100 %
町 税	4,366,604	4,339,891	99.4	4,296,714	4,268,454	99.3	69,890	71,437	1.7
町 民 税	1,926,610	1,910,922	99.2	1,882,321	1,867,201	99.2	44,289	43,721	2.3
個人町民税	1,713,444	1,700,486	99.2	1,626,106	1,611,932	99.1	87,338	88,554	5.5
1.現年課税分	1,699,098	1,693,970	99.7	1,613,842	1,605,778	99.5	85,256	88,192	5.5
2.滞納繰越分	14,346	6,516	45.4	12,264	6,154	50.2	2,082	362	5.9
法人町民税	213,166	210,436	98.7	256,215	255,269	99.6	△ 43,049	△ 44,833	△ 17.6
1.現年課税分	212,270	210,251	99.0	255,424	255,224	99.9	△ 43,154	△ 44,973	△ 17.6
2.滞納繰越分	896	185	20.6	791	45	5.7	105	140	311.1
固定資産税	2,042,257	2,032,132	99.5	2,011,679	1,999,948	99.4	30,578	32,184	1.6
純固定資産税	2,021,722	2,011,597	99.5	1,989,727	1,977,996	99.4	31,995	33,601	1.7
1.現年課税分	2,012,148	2,005,698	99.7	1,974,926	1,969,641	99.7	37,222	36,057	1.8
2.滞納繰越分	9,574	5,899	61.6	14,801	8,355	56.4	△ 5,227	△ 2,456	△ 29.4
国有資産等 交付金	20,535	20,535	100.0	21,952	21,952	100.0	△ 1,417	△ 1,417	△ 6.5
軽自動車税	148,973	148,073	99.4	139,995	138,586	99.0	8,978	9,487	6.8
環境性能割	3,306	3,306	100.0	759	759	100.0	2,547	2,547	335.6
種 別 割	145,667	144,767	99.4	139,236	137,827	99.0	6,431	6,940	5.0
1.現年課税分	144,331	144,187	99.9	137,790	137,365	99.7	6,541	6,822	5.0
2.滞納繰越分	1,336	580	43.4	1,446	462	32.0	△ 110	118	25.5
町たばこ税	248,764	248,764	100.0	262,719	262,719	100.0	△ 13,955	△ 13,955	△ 5.3
1.現年課税分	248,764	248,764	100.0	262,719	262,719	100.0	△ 13,955	△ 13,955	△ 5.3
1.現年課税分 合 計	4,340,452	4,326,711	99.7	4,267,412	4,253,438	99.7	73,040	73,273	1.7
2.滞納繰越分 合 計	26,152	13,180	50.4	29,302	15,016	51.2	△ 3,150	△ 1,836	△ 12.2

一 般 会 計 歳 出 決 算 状 況 （ 性 質 別 ）

（単位：千円）

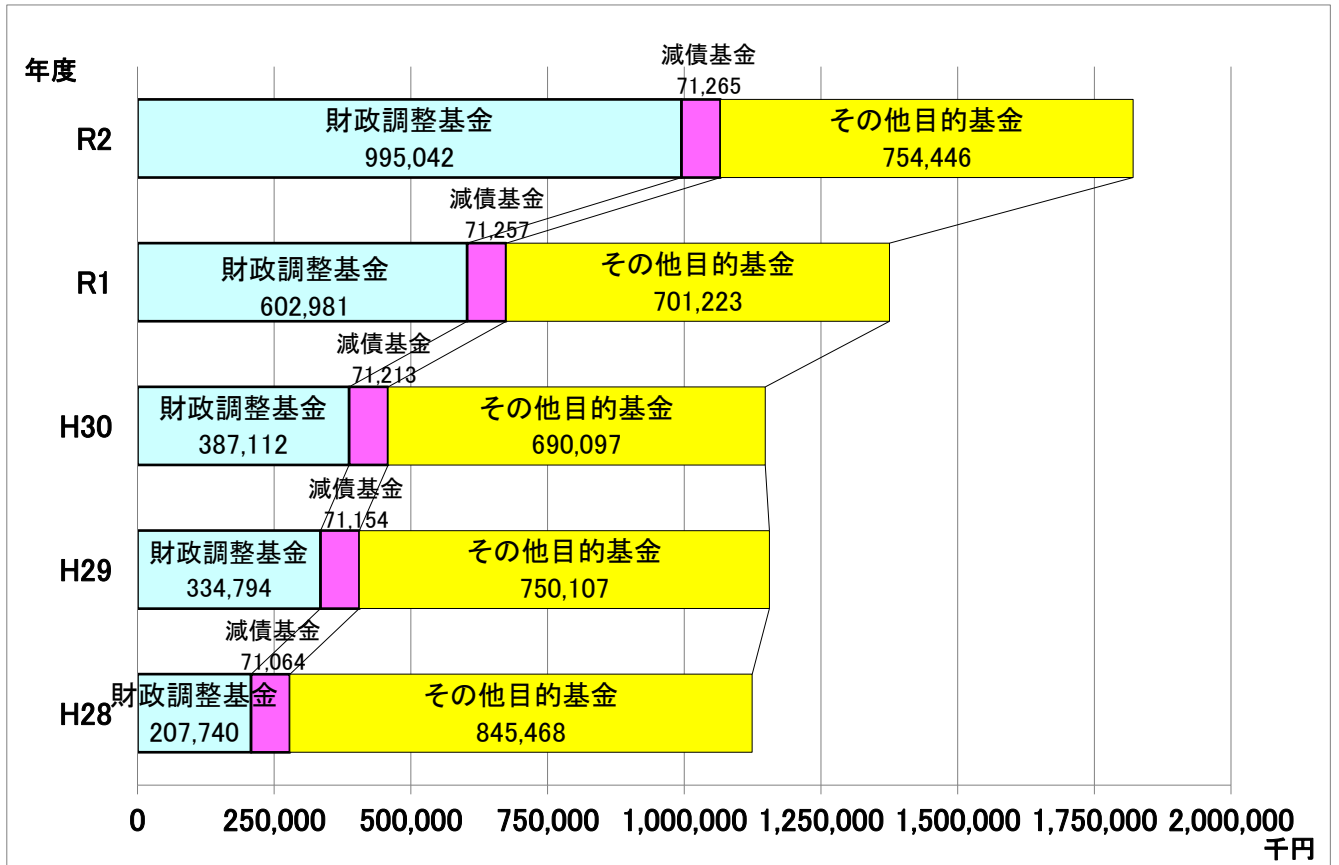
	令和2年度		令和元年度		前年度比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B=C	伸び率 C/B×100
（義務的経費）①	8,472,044	43.8	7,560,913	49.4	911,131	12.1
人 件 費	2,073,066	10.7	1,670,181	10.9	402,885	24.1
扶 助 費	5,284,415	27.3	4,841,018	31.6	443,397	9.2
公 債 費	1,114,563	5.8	1,049,714	6.9	64,849	6.2
（投資的経費）②	535,118	2.8	1,326,638	8.7	△ 791,520	△ 59.7
普 通 建 設 事 業	535,118	2.8	1,317,782	8.6	△ 782,664	△ 59.4
災 害 復 旧 事 業	0	0.0	8,856	0.1	△ 8,856	皆減
（その他の経費）③	10,337,688	53.4	6,413,162	41.9	3,924,526	61.2
物 件 費	2,282,994	11.8	1,890,900	12.4	392,094	20.7
維 持 補 修 費	11,063	0.1	11,031	0.1	32	0.3
補 助 費 等	5,881,918	30.4	1,350,421	8.8	4,531,497	335.6
積 立 金	681,929	3.5	1,031,976	6.7	△ 350,047	△ 33.9
投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
貸 付 金	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0
繰 出 金	1,449,784	7.5	2,098,834	13.7	△ 649,050	△ 30.9
合計（①+②+③）	19,344,850	100.0	15,300,713	100.0	4,044,137	26.4

一 般 会 計 歳 出 決 算 状 況 （ 目 的 別 ）

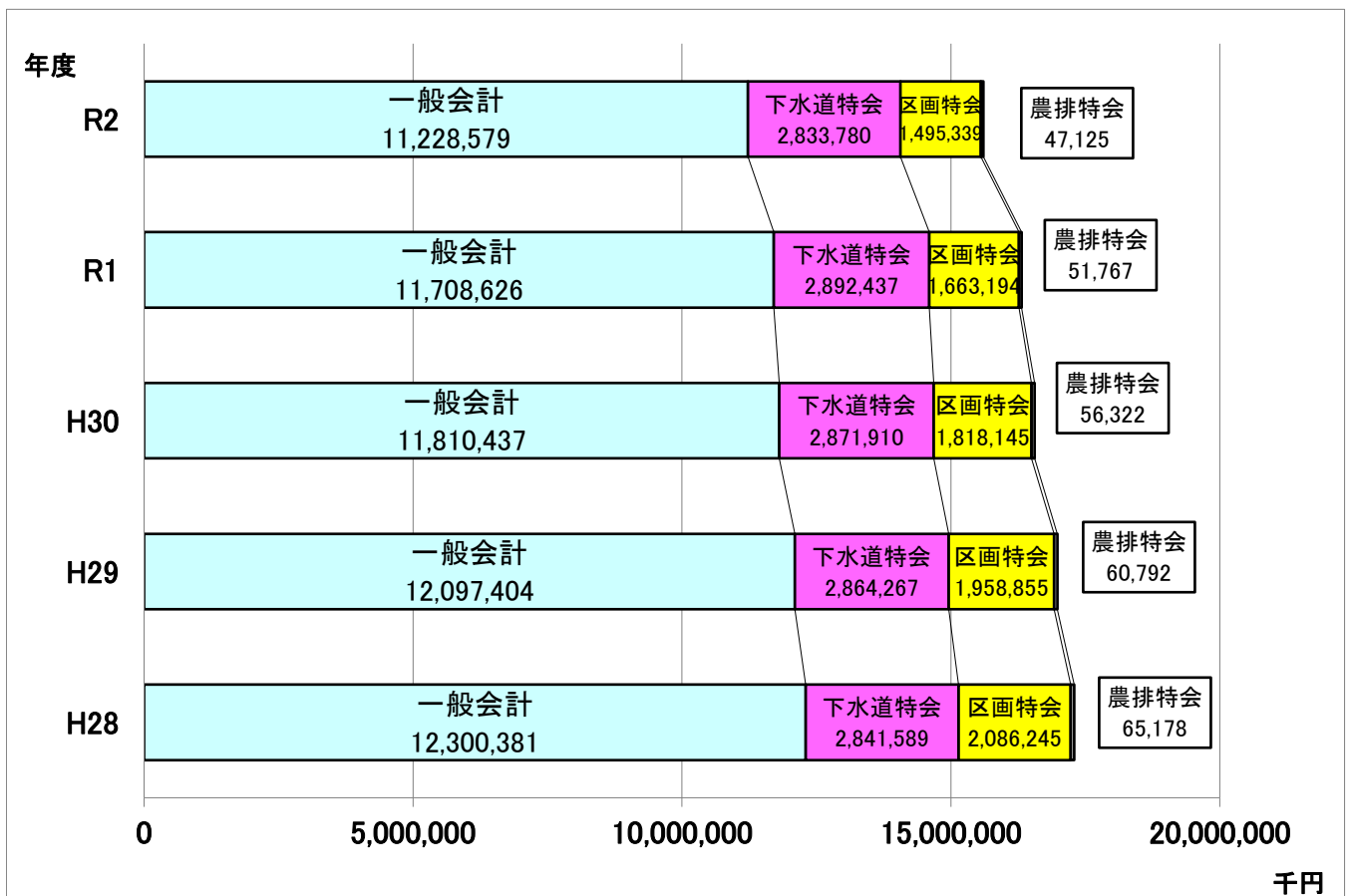
(単位：千円)

	令和2年度		令和元年度		前年度比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B=C	伸び率 C/B×100
議 会 費	117,729	0.6	120,322	0.8	△ 2,593	△ 2.2
総 務 費	5,845,313	30.2	2,126,390	13.9	3,718,923	174.9
民 生 費	7,498,110	38.8	7,294,857	47.7	203,253	2.8
衛 生 費	932,263	4.8	959,361	6.3	△ 27,098	△ 2.8
労 働 費	28,297	0.1	24,287	0.2	4,010	16.5
農 林 水 産 費	92,385	0.5	97,734	0.6	△ 5,349	△ 5.5
商 工 費	327,579	1.7	155,345	1.0	172,234	110.9
土 木 費	827,117	4.3	895,194	5.8	△ 68,077	△ 7.6
消 防 費	513,356	2.6	473,102	3.1	40,254	8.5
教 育 費	2,048,138	10.6	2,095,551	13.7	△ 47,413	△ 2.3
災 害 復 旧 費	0	0.0	8,856	0.0	△ 8,856	皆減
公 債 費	1,114,563	5.8	1,049,714	6.9	64,849	6.2
諸 支 出 金	—	—	—	—	—	—
合 計	19,344,850	100.0	15,300,713	100.0	4,044,137	26.4

基金残高の状況



町債残高の状況



令和2年度 主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第五次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
みんなで考え、 みんなで創るわ くわくするまち	情報の共有でひ らかれたまち	議会広報広聴活動強化事業	議会事務局	13
		広報・広聴事業	総務課	14
	自ら考え、行動し、 みんなで創るまち	区長(自治会長)事務委託事業	総務課	16

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
きらきらと輝く人 が育つまち	安らぎと豊かな人間関係、 生きる力を育む、家庭教育	教育相談事業	学校教育課	17
	地域に学び、地 域を愛する人を 育む、ふるさと教 育	子ども平和学習交流事業	生涯学習文化課	18
		はえばる大学運営事業	生涯学習文化課	19
		地域学校協働活動推進事業	生涯学習文化課	20
		公民館活動の充実事業	生涯学習文化課	21
		図書館パワーアップ事業	生涯学習文化課	22
	個性を伸ばし、 豊かな心と健や かな体を地域と 育む、学校教育	学校給食用材料に係る経費	教育総務課	23
		調理場運営事業	教育総務課	24
		就学奨励事業	学校教育課	25
		幼稚園就園援助事業	学校教育課	26
		各幼稚園にかかる経費	学校教育課	27
		英会話教育の充実	学校教育課	28
		学校教育事業	学校教育課	29
		特別支援教育支援員(ヘルパー)配置事業	学校教育課	30
		スクール・サポート・スタッフ配置事業	学校教育課	31
		学校ICT推進事業	学校教育課	32
		小学校(学校管理費・教育振興費)	学校教育課	33
		中学校(学校管理費・教育振興費)	学校教育課	34
		学習支援員等配置事業	学校教育課	35
		幼稚園体育活動充実事業	教育総務課	36
		公立学校情報機器整備事業	学校教育課	37
		情報通信ネットワーク環境施設整備事業	学校教育課	38

令和2年度 主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第五次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
ちむぐくるとも につくる福祉と健康のまち	ちむぐくるとで支えあう安心して暮らせるまち	社会福祉団体育成事業	こども課	39
	健康づくりの推進	国民健康保険事業(国民健康保険特別会計)	国保年金課	40
		高齢者医療対策費	国保年金課	44
		婦人がん検診事業	国保年金課	45
		住民健診(健康診査)事業	国保年金課	46
		後期高齢者医療事業(後期高齢者医療特別会計)	国保年金課	47
		新生児妊産婦訪問指導事業	国保年金課	48
		未熟児養育医療事業	国保年金課	49
		1歳6ヶ月児健康診査事業	国保年金課	50
		3歳児健康診査事業	国保年金課	51
		妊婦一般健康診査事業	国保年金課	52
		乳児一般健康診査事業	国保年金課	53
		長寿県復活 食の応援事業	国保年金課	54
		予防接種事業	国保年金課	55
		介護予防事業	保健福祉課	56
		認知症施策推進事業	保健福祉課	58
		介護保険運営事業	保健福祉課	59
ちむぐくるとも につくる福祉と健康のまち	子ども・子育て支援の充実	宮平保育所運営事業	こども課	60
		認可保育園事業・補助(保育所運営費)	こども課	61
		延長保育促進事業	こども課	62
		障がい児保育事業(町単独事業)	こども課	63
		認可保育園事業・町単独事業	こども課	64
		地域型保育事業・補助	こども課	65
		保育対策総合支援事業	こども課	66
		保育所等整備交付金事業	こども課	67
		認可外保育園事業・町単独事業	こども課	68
		認可外保育園事業・補助事業	こども課	69
		母子父子家庭医療費助成事業	こども課	70
		こども医療費助成事業	こども課	71

令和2年度 主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第五次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
ちむぐくるとも につくる福祉と健 康のまち	子ども・子育て支 援の充実	子供の貧困緊急対策事業	こども課	72
		病児保育事業	こども課	73
		児童館運営事業・単独	こども課	74
		学童保育事業・補助	こども課	75
		放課後児童の居場所づくり支援事業	こども課	76
		ファミリーサポートセンター事業	こども課	77
		地域子育て支援拠点事業	こども課	78
		児童手当事業	こども課	79
		認定こども園事業・補助	こども課	80
		正規雇用化促進事業	こども課	81
		幼児教育・保育無償化事業	こども課	82
		子育て世帯への臨時特別給付金事業	こども課	83
		ひとり親世帯等子育て支援給付金	こども課	84
	障がい者(児)・ 高齢者支援の充 実	包括的支援事業	保健福祉課	85
		生活支援体制整備事業	保健福祉課	86
		家族介護支援事業	保健福祉課	87
		在宅医療・介護連携推進事業	保健福祉課	88
		高齢者地域支援体制整備・評価事業	保健福祉課	89
		重度心身障害者医療費助成事業	保健福祉課	91
		自立支援医療費事業	保健福祉課	92
		市町村地域生活支援事業	保健福祉課	93
		介護給付・訓練等給付事業	保健福祉課	95
		高齢者慶祝記念品支給事業	保健福祉課	96
		高齢者の見守り・介護予防事業	保健福祉課	97
		高齢者の活動自粛によるフレイル予防事業	保健福祉課	98

令和2年度 主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第五次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
工夫と連携で産業が躍動するまち	南風原産品を創り伸ばす農業の振興	農業委員会運営事業	産業振興課	99
		地力増強対策事業	産業振興課	100
		多面的機能支払交付金	まちづくり振興課	101
	賑わい・就労を創る商業、製造業、新規産業の振興	住宅リフォーム支援事業	まちづくり振興課	102
		商工会の育成強化	産業振興課	103
		商品開発・技術力強化事業	産業振興課	104
		地域消費促進事業	産業振興課	106
		地域産業支援事業	産業振興課	107
	地域の連携で創る観光の振興	観光事業	産業振興課	108
		観光PR促進事業	産業振興課	109
		黄金森公園スポーツ施設活性化事業	教育総務課	110
	歴史と伝統を誇る工芸産業の振興	琉球絣等伝統工芸事業	産業振興課	111

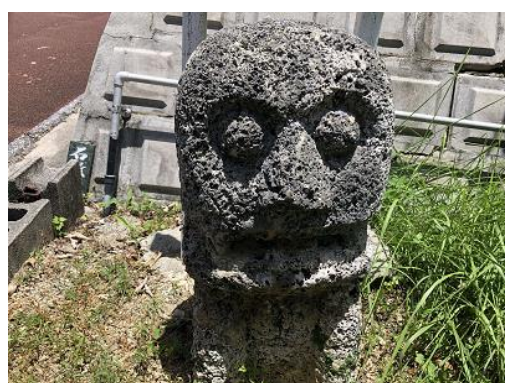
まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
みどりとまちが調和した安全・安心のまち	安全・安心に暮らせるまちづくり	防災体制強化事業	総務課	113
		不発弾処理促進事業	総務課	114
		災害時等避難施設改修事業	総務課	115
		交通安全施設整備事業	まちづくり振興課	116
	快適で文化的に暮らせるまちづくり	津嘉山公園整備事業	都市整備課	117
		都市公園管理事業	まちづくり振興課 都市整備課	118
		フクギ並木擁壁整備事業	こども課	119
		津嘉山地区・照屋地区発掘調査事業	生涯学習文化課	120
		下水道事業繰出金(公共下水道・農業集落排水)	区画下水道課	121
	利便性のよい魅力あるまちづくり	道路維持事業	まちづくり振興課	123
		都市計画振興事業	まちづくり振興課	124
		町道10号線道路改良事業	都市整備課	125
		町道73号線道路改良事業	都市整備課	126
		津嘉山中央線街路事業	都市整備課	127
		津嘉山北土地区画整理事業(土地区画整理事業特別会計)	区画下水道課	128

令和2年度 主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第五次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
環境と共生する 美しく住みよいま ち	環境への取り組 み	環境保全対策事業	住民環境課 区画下水道課	131
		指定ごみ袋還元基金事業	住民環境課	134
		ごみ処理対策事業	住民環境課	135

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
行財政計画	効率的で健全な 行財政運営	議会運営事業	議会事務局	137
		企画事務事業	企画財政課	138
		電子計算事務事業	企画財政課	139
		ふるさと納税推進事業	企画財政課	140
		住基・印鑑登録・旅券事務事業	住民環境課	141
		町県民税に係る経費	税務課	142
		固定資産税に係る経費	税務課	143
		賦課徴収事業	税務課	144

その他	事業名称	担当課	ページ
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策	特別定額給付金事業	企画財政課	145



- 1 みんなで考え、
みんなで創るわくわくするまち

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	議会広報広聴活動強化事業			予	会計	一般会計	01
部 課	議会事務局	局長名	比嘉 勝治	算	款	議会費	01
連絡先	889-3097			科	項	議会費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち			目	目	議会費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			議会の活動状況を広く町民に知らせます。 議会だよりは、町民への情報公開としての役割があり、議会の審議、活動状況を広く町民に知らせる重要な役割を担っています。			
事業内容	1. 議会広報紙「はえばる議会だより」を定例会ごとに年4回発行しています。表紙写真や町民の声を公募し、表紙の題字も募集し応募いただいた児童等に提供してもらう等、町民の皆さんが議会活動により関心を持つよう工夫しています。						
	2. 議会の活動内容をより詳しく伝えるため、全戸配布に加え公共施設、金融機関、医療機関、コンビニや大型商業施設等にも広報委員自らが設置依頼し、広報活動に努めています。						
実施内容	3. 町議会ホームページの充実を図るため、はえばる議会だよりや会議録を掲載しています。また、定例会・臨時会の審議結果や議員個々の賛否、議会運営の動き、毎月のスケジュール等を公開するなど、議会活動を町民の皆さんにわかりやすく伝えることを常に心がけ、情報発信に努めています。						
	4. 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、意見交換会は開催することができませんでした。議会報告会はHP上で書面開催(12/8～1/15)し町民の皆さんへの情報提供をおこないました。今後もあらゆる機会を通して、町民の皆さんの意見等を議会の討議及び政策に反映させるよう努めていきます。						
成果	○議会広報紙「はえばる議会だより」発行 (電子版は町ホームページに掲載) A4版 12ページ 発行部数 16,000部×4回 予算額 2,024千円 決算額 1,669千円						
	令和2年度の議会報告会の書面開催について 令和2年度の議会報告会は新型コロナウイルス感染症のため、通常開催が難しいと判断し、書面開催と致しました。						
							
▲第9回議会報告会(HP上での書面開催)				▲令和2年度発行 はえばる議会だより			
事業の成果	議会広報紙「はえばる議会だより」は分かりやすく、町民の皆さんに関心をもつていただく文面・写真の選定を心がけ編集し、各広報委員においても積極的に研修会へ参加することで編集能力の向上に努め、町民目線に立った広報紙づくりに取り組みました。また、「はえばる議会だより」の発行や町議会ホームページ等の充実によって、議会活動を分かりやすく町民の皆さんに伝え、【開かれた議会】を目指し、多くの広報広聴活動を実施することで町民の皆さんの貴重なご意見を伺うよう努めています。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,024	1,668					1,668

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	広報・広聴事業	予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415	科	項	総務管理費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち	目	目	文書広報費	02

事業の目的

対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
町民など	広報誌やホームページ、掲示板等を用いて町行政情報を発信し、住民との情報共有を図ることを目的としています。また、ホームページ等を用いて、町行政に対する住民の意見、要望、提案等を反映させます。

事業

- 広報誌『広報はえばる』の発行 印刷製本費 5,298千円(全16ページ 半ページカラー)
- ・表やイラスト、写真等を使い、分かりやすく、興味を持ってもらえるようなレイアウトを心がけました。
 - ・学習ボランティア等を紹介するため、固定のコーナーを設けています。

年度	印刷製本代	毎月発行部数	1部単価
R2	4,726千円	16,500部	23.8円
R1	4,212千円	16,000部	22.0円
H30	6,588千円	15,000部	36.6円

令和2年度の有料広告掲載状況
掲載会社 9社 のべ94枠
広告収入 1,198千円

の

- ・町内全戸配布(区長委託方式)、町関係機関や報道局への郵送を行っています。
- ・町内ショッピングセンター、スーパーへの設置を行っています。

実

スマートフォンアプリ「マチイロ」でPUSH配信により広報



施

内

- ホームページの充実 (町HP <http://www.town.haebaru.lg.jp>)
ポータルサイトデータセンター保守委託料 611千円

- ・見やすく・分かりやすい情報の提供及び掲載情報の充実を図りました。
- ・町広報・議会広報等各種出版物について、電子ブックでも公開することにより、パソコンだけでなく、スマートフォンからも見やすくなりました。それにより、着実にホームページのアクセス数も増加しています。
- ・多くの情報をタイムリーに提供していきます。

ホームページアクセス数/日	
R2	5,837件
R1	2,046件
H30	2,281件



容

次ページへつづく →

事業内容の実施内容

○広報掲示板設置工事

389千円

各字、自治会に設置されている掲示板の修繕、移設、新設などを行っています。

- ・令和2年度は、修理、撤去等でのべ17件ありました。
(面板交換・修理16件、移設1件。主に老朽化や、台風被害による破損等)
- ・町内には現在約160の掲示板があり、行政や地域の情報発信に利用されています。



行政や地域に関するさまざまな情報が掲載されているよ！

○町勢要覧

1,254千円

町の概要を紹介する冊子を4年に1度作成しています。

○日本広報協会負担金

15千円

- ・広報活動の技術向上を図るために、日本広報協会に参加しています。



○その他広報公聴活動経費

82千円

- ・広報誌の県内関係機関への郵送代や、消耗品費等。

○まちメール

- ・町民の皆さまからのご意見やご提案をお伺いし、町政運営の施策に反映するため、ホームページや庁舎1階に町政提案箱を設置しています。

- ・R2年度に町政提案箱に届いた件数:117件

○行政懇談会

- ・町民のニーズを把握し、町民の声を反映した町政運営を行うことを目的に、町民の皆さまと南風原町長が町行政について話し合う行政懇談会を2年を周期として各地域が希望する時期に合わせて開催しています。

事業の成果

住民の行政に対する意見、質問、要望や提案など、住民ニーズを的確に把握するため、住民との情報共有に努めるとともに、行政側から積極的に情報を発信することを心がけました。広報誌で発信している行政情報を広く届けるため、戸別配布、ホームページに加え、スマートフォンアプリ「マチイロ」を利用し配信を行っています。また、広報誌に掲載した内容はホームページへ掲載するよう呼びかけを行い、情報発信に対する職員の意識向上を図りました。加えて、積極的に財源を確保するという観点から広報誌への有料広告の掲載を行っています。また行政懇談会を開催することで、住民の皆さまからの意見聴取、情報共有を図りました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,769	7,649	572				7,077

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	区長(自治会長)事務委託事業			予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	新垣 圭一	算	款	総務費	2
連絡先	889-4415			科	項	総務管理費	1
目 標	自ら考え、行動し、みんなで創るまち			目	目	諸費	11
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内全字・全自治会			町政を円滑に運営するため事務委託要綱に定めている事務を委託します。			
事業の実施内容	◆ 区長(自治会長)事務委託料 44,265千円 本町が委託する業務は下記のとおりとなっております。 ①広報・連絡事務 広報誌配布・広報掲示板への掲示等 ②災害時協力事務 災害時における一時避難所対応等 ③その他 ・ 諸統計調査に関すること。 ・ 保健衛生に関すること。 ・ 援助物資の配給に関すること。 ・ 社会福祉事業に関すること。 ・ 国民健康保険に関すること。 ・ 災害救助に関すること。 ・ 環境に関すること。 ・ 町県民税に関すること。 ・ 土地事務に関すること。 ・ 農業関係の調査協力に関すること。 ・ 家畜に関すること。 ・ 林業に関すること。 ・ 商工鉱業に関すること。 ・ 耕地、農業土木に関すること。 ・ 土木事業及び維持管理に関すること。 ・ 都市計画に関すること。 ・ 選挙の啓蒙に関すること。 ・ 議会における調査審査の協力に関すること。 ・ その他各課及び消防、選挙、議会、教育及び農業において必要とする事項						
	各字・自治会へ各種事務事業を委託する事で町政を円滑に運営することができました。						
事業の成果							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	44,265	44,265					44,265

2 きらきらと輝く人が育つまち

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	教育相談事業			予 算 科 目	会計	一般会計			01											
部 課	教育部 学校教育課		課長名		宮良 泰子	款	教育費			10										
連絡先	889－6181				項	教育総務費			01											
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	事務局費			02											
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																
	町立小・中学校の児童生徒、保護者、教諭等			児童・生徒における不登校、特別支援教育等の課題について、青少年教育相談員、特別支援教育相談員、心の教室相談員、学習支援員が、学校及び関係機関と連携して教育相談等により解決に努めます。																
事業内容	1. 報酬・報償費等 (予算額 17,917千円、決算額 17,915千円)																			
	○教育相談支援センターに青少年教育相談員、各小中学校に心の教室相談員を配置し、児童生徒、保護者等の教育相談を行い、不登校の改善に務めました。また、教育委員会に特別支援教育相談員を配置し、発達障害等の子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対して相談等の支援を行いました。																			
	○中学校に学習支援員(適応教室指導員、自立支援教室指導員)を配置し、教室に入れない生徒に個別指導等の学習支援を行い基礎学力の定着に努めました。																			
	2. 需用費、役務費 (予算額 321千円、決算額 306千円)																			
実施内容	○相談業務に必要な消耗品や通信費、傷害保険料を支出しました。																			
	3. 委託料 (予算額 1,325千円、決算額 1,320千円)																			
	○令和2年度学校臨時休業に伴う作業療法士派遣委託業務委託料として1,320千円を支出しました。																			
	南風原町の不登校児童・生徒の現状について(平成27年度～令和2年度)																			
施設内	(小学校)																			
	年度		H27			H28			H29			H30			R1			R2		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	10～30日未満		1	2	3	4	9	13	12	8	20	19	24	43	33	26	59	100	87	187
	30日以上		5	4	9	8	6	14	21	15	36	28	18	46	22	16	38	30	22	52
	計		6	6	12	12	15	27	33	23	56	47	42	89	55	42	97	130	109	239
	(中学校)																			
	年度		H27			H28			H29			H30			R1			R2		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	10～30日未満		1	1	2	3	6	9	10	7	17	6	6	12	22	24	46	8	17	25
30日以上		6	6	12	15	11	26	28	19	47	33	37	70	38	40	78	22	15	37	
計		7	7	14	18	17	35	38	26	64	39	43	82	60	64	124	30	32	62	
内容	※不登校の定義-「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」(文部科学省定義)																			
	30日以上欠席している不登校児童・生徒について、前年度と比較すると小学生は14人増、中学生で41人減となっており、特に小学生において増加傾向となっていることが課題です。不登校の要因として小学校では「無気力、不安」や「親子の関わり方」が多く、中学校では「無気力、不安」、「生活リズムの乱れ・あそび・非行」が多くなっています。																			
事業の成果	教育相談員は、学校や関係機関と連携し、個別会議や全体会議(登校支援会議等)を開催し、不登校児童・生徒の解消に努めています。また、学校や家庭と連携し、不登校児童・生徒の心情や不登校になった背景の理解に努め、学校に登校しやすい雰囲気づくりや訪問相談等を行っています。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための学校臨時休業により、学習環境にうまく適応できない幼児、児童、生徒のケアや教諭等への助言を行うため、幼稚園、小中学校に作業療法士を派遣し、児童等の多様性に対応した教育環境の構築や研修に取り組みしました。																			
	予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳														
						国庫支出金	県支出金		地方債	その他	一般財源									
		19,563		19,541		1,320	14,182		0	0	4,039									

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町子ども平和学習交流事業		予	会計	一般会計	01																		
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健	算	款	総務費	02																	
連絡先	889－7399		科	項	総務管理費	01																		
目 標	きらきらと輝く人が育つ町		目	目	地域づくり推進事業	12																		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																					
	町内の4小学校の6年生		集まったメンバーが仲間意識を持って協力して学習し合い、平和や戦争、人権や差別などについて自分の考えや意見を積極的に交換できるようにします。あらゆる社会の出来事に目を向け、自分のこととして社会をより深く理解しようとする人材育成に努めます。																					
事業の実施内容	町内の子どもたちに戦争や平和、人種や人権差別などについて、他地域の関係者や体験者の講話をはじめ、子どもたちとの交流研修、施設見学をさせることによって視野を広め、学習を深めさせる目的で実施しています。令和2年度はコロナウイルス感染が拡大し、実施できるか心配しましたが、県外研修、宿泊研修を中止とし、できる研修を重ねました。例年通り6年生を各学校から2人推薦していただき、合計8人の児童で始めました。 【令和2年度事業のスケジュール】 ・令和2年5月 4小学校の6年生の児童たちに学校を通して周知していただき、募集要項と申込用紙を配布し、希望者8人を決定しました。 ・令和2年6月～令和3年3月 ■数回にわたり、研修。 ・太平洋戦争・沖縄戦の流れ ・広島原爆・松代大本営壕 ・ハンセン病と愛楽園(座学に続き、名護市の愛楽園で講話拝聴) ・ホロコーストについて(座学に続き、広島県のホロコースト記念館とつながりリモート研修) ・沖縄戦体験談拝聴(野原喜代子さんのお話) ・南部戦跡めぐり(町内・糸満市) ・飯上げ体験など実施。 ■報告書の作成。事前学習、本研修すべてを終了し、それぞれ学んだことをまとめました。 <table><thead><tr><th></th><th>【予算額】</th><th>【決算額】</th></tr></thead><tbody><tr><td>引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)</td><td>0千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>平和学習ガイド、講師謝礼金等</td><td>22千円</td><td>22千円</td></tr><tr><td>施設使用料</td><td>0千円</td><td>0千円</td></tr><tr><td>補助金(生徒8人)</td><td>279千円</td><td>279千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>301千円</td><td>301千円</td></tr></tbody></table>  ホロコースト記念館とリモート研修 愛楽園で平良仁雄さんと 飯上げ体験							【予算額】	【決算額】	引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)	0千円	0千円	平和学習ガイド、講師謝礼金等	22千円	22千円	施設使用料	0千円	0千円	補助金(生徒8人)	279千円	279千円	合計	301千円	301千円
	【予算額】	【決算額】																						
引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)	0千円	0千円																						
平和学習ガイド、講師謝礼金等	22千円	22千円																						
施設使用料	0千円	0千円																						
補助金(生徒8人)	279千円	279千円																						
合計	301千円	301千円																						
事業の成果	コロナ禍で事業推進が心配されましたが、予定通り、8人の子どもたちと研修を重ねることができました。平和学習の学びを止めず、子どもたちの好奇心と、探究心に押され、課題の提供やリモートでの研修を試みました。報告書の作成も、熱心に取り組み、学習したこと、気づいたこと、新しく発見したことを記録に残すことができました。学習した子どもたちは、中学生になっても後輩たちのところへ顔を出し、つながりを作っていこうとしています。																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
	301	301	240				61																	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	はえばる大学運営事業		予 算 科 目	会 計 一 般 会 計	01																								
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健	款 項	教育費 10																								
連絡先	889－0568			社会教育費	05																								
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			社会教育総務費	01																								
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																										
	町民・学生など		町民が生涯学習の一環として広く仲間づくりを行いながら自己の生きがいを探求し、自主的な学習活動を支援する。																										
事業の実施内容	○はえばる大学運営事業 主な経費 ・ 報償費 (講師謝礼金、マイクロバス運転手謝礼金) 79 千円 ・ 需用費(消耗品、燃料費) 62 千円 17 千円																												
	○事業実施内容 ・ 講座9回、ワークショップ1回、企画プレゼン1回を開催。 ・ 生徒 10人																												
実施内容	<table><tr><th>回</th><th>講 座 内 容</th></tr><tr><td>1</td><td>開校式、学長講話、まちづくりについて</td></tr><tr><td>2</td><td>南風原町の歴史と文化について</td></tr><tr><td>3</td><td>南風原町を知ろう(町内視察①)</td></tr><tr><td>4</td><td>南風原町を知ろう(町内視察②)</td></tr><tr><td>5</td><td>南風原町の織物について</td></tr><tr><td>6</td><td>遺跡からみる南風原町の歴史について</td></tr><tr><td>7</td><td>南風原町商工会について</td></tr><tr><td>8</td><td>南風原町の伝統芸能を見よう</td></tr><tr><td>9</td><td>南風原町の地元食材について</td></tr><tr><td>10</td><td>ワークショップ 南風原町の魅力とは</td></tr><tr><td>11</td><td>企画プレゼン・修了式</td></tr></table>					回	講 座 内 容	1	開校式、学長講話、まちづくりについて	2	南風原町の歴史と文化について	3	南風原町を知ろう(町内視察①)	4	南風原町を知ろう(町内視察②)	5	南風原町の織物について	6	遺跡からみる南風原町の歴史について	7	南風原町商工会について	8	南風原町の伝統芸能を見よう	9	南風原町の地元食材について	10	ワークショップ 南風原町の魅力とは	11	企画プレゼン・修了式
	回	講 座 内 容																											
1	開校式、学長講話、まちづくりについて																												
2	南風原町の歴史と文化について																												
3	南風原町を知ろう(町内視察①)																												
4	南風原町を知ろう(町内視察②)																												
5	南風原町の織物について																												
6	遺跡からみる南風原町の歴史について																												
7	南風原町商工会について																												
8	南風原町の伝統芸能を見よう																												
9	南風原町の地元食材について																												
10	ワークショップ 南風原町の魅力とは																												
11	企画プレゼン・修了式																												
																													
	町内視察		ワークショップ																										
事業の成果	南風原町の足元をまず見つけ直し、本町のことを多面的に知ることで、これからの南風原町について学生が意見を交わしアイデアを出し、生涯学習として南風原町の文化や産業等について自主的に深く探求することができた。																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																						
	100	79					79																						

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域学校協働活動推進事業		予 算	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健	算 款	教育費	10	
連絡先	889－0568		科 項	社会教育費		05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	社会教育総務費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の小学生・中学生及び地域住民など		地域全体で学校を支援することで、子どもたちが多様な体験・経験ができ、学校教育の充実を図ります。また、地域と連携する事で地域に開かれた学校としての環境を整備します。				
事業の実施内容	○地域学校協働活動推進事業						
	主な経費 ・ 報償費 (地域コーディネーター5名分、実行委員謝礼金) 6,024 千円 ・ 需用費(消耗品、食料費、印刷製本費) 5,705 千円 ・ 役務費(通信運搬費・ボランティア活動保険・振込手数料) 193 千円 126 千円						
事業の実施内容	○事業実施内容						
	・ 実行委員会を3回、教頭連絡会を2回開催。 ・ 学校支援ボランティア 参加人数 225人(延べ人数 779人) ・ 地域コーディネーターの配置 5名 ・ 広報活動として、『広報はえばる』への掲載 全12回。壁新聞の発行 10回。						
事業の実施内容							
	ご家族が「金城哲夫」氏の生い立ちやウルトラマンの世界を講話		兼城の綱引きの歴史を紹介				
事業の実施内容							
	「つかざん完熟カボチャ」集出荷場を見学		「琉球絨」の模様や工程を説明				
事業の成果	町内6小中学校で学校支援活動を実施し、各学校で地域住民等の皆さんによる学校支援の活動分野が広がり、子どもと地域の人とのふれあう機会が増えました。また、行き届いた指導が行われ教員の負担が軽減されたり、地域学習では教師側も地域の歴史や文化を学ぶ事で学習内容の深化ができたこと、学校教育の充実を図ることができました。さらに、地域住民がこれまで学んできた知識や経験等を生かす場が広がり、地域の教育力の活性化及び地域のきずなづくりも図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,245	6,024		3,673			2,351

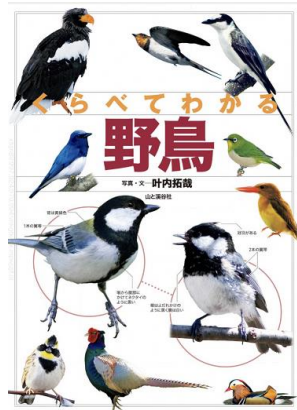
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館活動の充実事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健	算	款	教育費	10
連絡先	889－0568			科	項	社会教育費	05
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	公民館費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民・サークル活動等公民館利用など			公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図るとともに交流の場として地域の活性化、発展に寄与する。			
事業の実施内容	○主な経費						
	・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)			30,600 千円			
事業の実施内容	・ 需用費(光熱水費等)			7,727 千円			
	・ 役務費(通信運搬費等)			7,023 千円			
事業の実施内容	・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)			749 千円			
	○事業実施内容			15,101 千円			
事業の実施内容	○事業実施内容						
	・ 公民館講座14講座(受講者148名)を開催。						
事業の実施内容	・ 自治公民館出前講座7講座(受講者82名)を開催。						
	・ 公民館サークル51団体(登録者723名)が活動。						
事業の実施内容							
	公民館講座「家庭料理」						
事業の実施内容							
	公民館講座「おうちパン(簡単パン)」						
事業の成果	新型コロナウイルス感染症の影響により「公民館まつり」は延期となりましたが、公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算の執行状況	31,187	30,600					30,600

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	図書館パワーアップ事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	島袋 健	算	款	教育費	10
連絡先	889－6400		科	項	社会教育費	05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	図書館費	06	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	南風原町内に在住・在勤・在学する者		外出抑制時等に在宅で過ごす時間を豊かなものとし、自宅に居ながらにしてスマートフォンやタブレット、PC等の機器で電子書籍の貸出し、返却ができるような読書環境を充実させる。				
事業内容	・主な経費		予算額		決算額		
	委託料(地域資料電子化) 使用料及び賃借料(電子図書館) 備品購入費(WI-FI環境整備等)		17,869 千円 1,500 千円 16,113 千円 256 千円		17,678 千円 1,309 千円 16,113 千円 256 千円		
の実施	・電子図書館について						
	2020年10月より、図書館にご来館することなく、24時間いつでもどこでもご利用できる電子図書館がスタートしました。3,830冊の電子書籍を用意しており、その内113冊は南風原町地域資料で、どなたでもログインなしでご利用いただけます。また、文字の拡大や音声絵本も多数あり、さまざまな場面でご活用いただけます。						
施設							
	電子図書館トップ画面		電子書籍 図鑑表紙		電子書籍 図鑑閲覧画面		
内容							
	電子書籍 トップ画面		目次		閲覧画面		
事業の成果	非常時や仕事、子育て等で忙しい方や身体的に来館が困難な方でも図書館に来館しなくても、PC、タブレット、スマートフォン等の電子機器を利用して電子書籍を利用でき、いつでもどこでも24時間読書を行うことができる環境の構築ができました。電子図書館利用者からも「読み聞かせでも利用できそう！」など大変好評をいただいています。また、町内小中学校の児童生徒も電子図書館を利用できる環境を構築し、授業等でも活用しています。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	17,869	17,678	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		給食材料に係る経費		予	会計	一般会計	01	
部 課		教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10
連絡先		889－3691			科	項	保健体育費	06
目 標		きらきらと輝く人が育つまち			目	目	学校給食賄費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒			「食」について正しい理解と習慣を養い、栄養の確保に十分配慮した「おいしく・楽しい・魅力ある学校給食」を実現します。				
事業の実施内容	園児児童生徒に給食を提供することで、食事について正しい理解を深め健全な食生活を営むことができる判断力を培い、学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養います。また、園児児童生徒の健康の増進を図り、食料の生産・消費についての理解を深めます。 一年間に幼稚園児は一人当たり一食220円で月額3,200円の11ヶ月分、小学生は一人当たり一食248円で月額4,500円の11ヶ月分、中学生は一食275円で月額5,000円の11ヶ月分の給食費を徴収しています。 賄い材料費として、255,249千円を食材等の購入に支出しました。							
			予算額		決算額			
	・需用費(賄い材料費)		255,684千円		255,249千円			
								
マグロフライを揚げる作業								
事業の成果	安全でおいしい給食の提供や地産地消の取り組みとして、関係機関と連携して町内産、県内産の食材を使った給食を提供しました。 給食費については、納付相談後に分納誓約を交わし計画的に納付してもらう方法、児童手当給付での納付促進、現年度分各納期毎に未納者への督促の結果、現年度分234,524千円(前年度213,000千円)、収納率98.15%(前年度98.49%)、滞納繰越分2,988千円(前年度9,249千円)、収納率は4.8%(前年度13.53%)となりました。							
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	255,684	255,249	5,414			234,774	15,061	

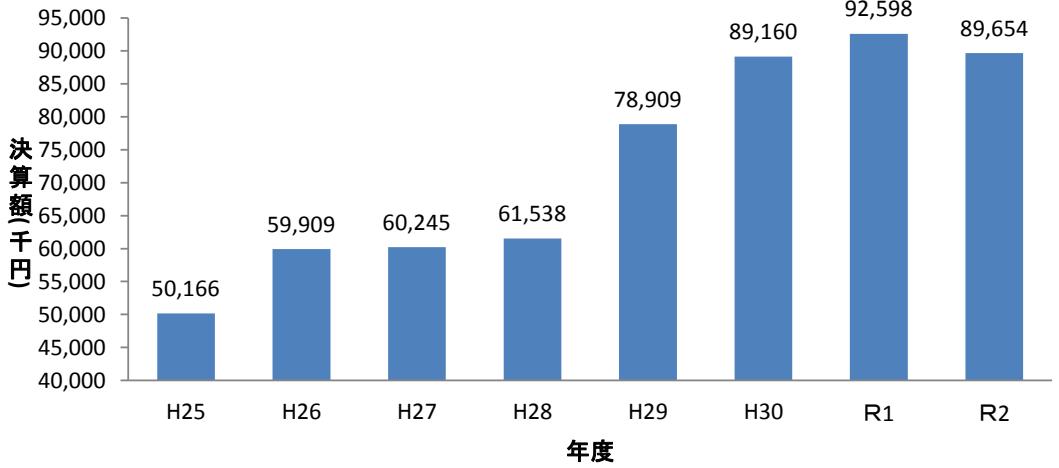
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	調理場運営事業		予	会	一般会計	01	
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10
連絡先	889－3691		科	項	保健体育費	06	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	共同調理場運営費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒		いつも、安全・安心でおいしい給食が提供できるよう、衛生的な施設の維持を図ります。				
事業の実施内容	安全・安心でおいしい給食を提供するために、学校給食共同調理場の施設・設備等は常に清潔で、安全に稼働できるようにしておかなければなりません。そのために、人の体に悪影響を与える細菌がいないか定期的に検査したり、機械・設備等が安定的に稼働できるように専門業者に業務委託をしています。						
	・需用費	予算額 2,630千円	決算額 2,630千円				
	・役務費	693千円	528千円				
	・委託料(野そ等防除委託料等)	7,464千円	7,105千円				
	・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)	1,176千円	1,144千円				
	・備品購入費(コンテナ等)	2,782千円	2,425千円				
	・償還金	1,303千円	984千円				
	・公課費	126千円	126千円				
	合 計	16,174千円	14,942千円				
							
人気の献立(ピラフ・マグロフライ)		JAから無償提供で頂いた(南風原かぼちゃを使ったスープ)					
事業の成果	学校給食衛生安全基準を遵守し、調理員や施設・設備の衛生管理を徹底しました。それにより、児童生徒の適切な栄養摂取による健康の保持、増進を図るための「安全・安心でおいしい」給食を提供することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	16,174	14,942					14,942

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	就学奨励事業			予算科目	予 会計	一般会計	01																
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		款	教育費	10																
連絡先	889－6181				項	小学校費・中学校費	2・3																
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	教育振興費	02																
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																			
	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者及び特別支援学級に在級する児童生徒の保護者			学用品費や給食費等の援助をすることで、保護者の就学に対する経済的負担を軽減し、児童生徒の義務教育の円滑化を実現します。																			
事業の実施内容	就学奨励事業(予算額 92,674千円、決算額 89,654千円)																						
	要保護準要保護児童生徒援助費 ○小学校(予算額 56,501千円、決算額 56,500千円) 要保護準要保護児童援助費支給者数 ・要保護 2人 ・準要保護 818人 ○中学校(予算額 34,385千円、決算額 31,900千円) 要保護準要保護生徒援助費支給者数 ・要保護 2人 ・準要保護 375人 特別支援教育就学奨励費 ○小学校(予算額 1,000千円、決算額 720千円) 支給者数 56人 ○中学校(予算額 788千円、決算額 534千円) 支給者数 31人 																						
事業の成果	就学奨励事業費決算額推移																						
	 <table><thead><tr><th>年度</th><th>決算額(千円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H25</td><td>50,166</td></tr><tr><td>H26</td><td>59,909</td></tr><tr><td>H27</td><td>60,245</td></tr><tr><td>H28</td><td>61,538</td></tr><tr><td>H29</td><td>78,909</td></tr><tr><td>H30</td><td>89,160</td></tr><tr><td>R1</td><td>92,598</td></tr><tr><td>R2</td><td>89,654</td></tr></tbody></table>						年度	決算額(千円)	H25	50,166	H26	59,909	H27	60,245	H28	61,538	H29	78,909	H30	89,160	R1	92,598	R2
年度	決算額(千円)																						
H25	50,166																						
H26	59,909																						
H27	60,245																						
H28	61,538																						
H29	78,909																						
H30	89,160																						
R1	92,598																						
R2	89,654																						
事業の成果	経済的な理由等により就学困難な児童生徒の保護者に対してや特別支援学級に通うお子様がいる世帯に対し援助をすることにより、児童生徒が義務教育を円滑に受けることに資することができました。また、入学予定者に対して、入学準備金の前倒し支給を行うことにより、より援助者に対して充実した事業となりました。																						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																
	92,674	89,654	641	12,251			76,762																



令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名

幼稚園就園援助事業

部 課

教育部 学校教育課

連絡先

889－6181

目 標

きらきらと輝く人が育つまち

課長名

宮良 泰子

予 算

科 目

会 計

一般会計

教育費

幼稚園費

幼稚園費

01

10

04

01

事業の目的

対象(誰を・何を)

意図(どういう状態にしたいのか)

町立幼稚園に通う園児のいる世帯で、生活保護世帯及び町民税非課税世帯にあたる世帯。

給食費等を援助することで、保護者の就園に対する経済的負担を軽減し、園児の幼稚園生活が円滑に行われるようにします。

事業の実施内容

幼稚園就園援助事業(予算額 701千円 決算額 623千円)

○町立幼稚園に通う園児で、預り保育を利用している下記に該当する世帯に対し、おやつ代等を援助しました。

・生活保護受給世帯

・町民税非課税世帯

○援助費(予算額 701千円 決算額 623千円)

○幼稚園別援助人数

南風原幼稚園 援助人数 19人

津嘉山幼稚園 援助人数 21人

北丘幼稚園 援助人数 12人

翔南幼稚園 援助人数 14人



事業の成果

町立幼稚園に通う生活保護・非課税世帯等に給食費等の援助を行うことによって、就園に対する経済的負担の軽減を行うことができました。

予算の執行状況

予算額

決算額

決算額の財源内訳

国庫支出金

県支出金

地方債

その他

一般財源

701

623

0

0

623

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園にかかる経費		予	会	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		算 款	教育費	10
連絡先	889－6181		科	項	幼稚園費	04	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立4幼稚園の園児		自・他の命を大切にし、健康・安全な生活習慣、食習慣を身につけさせます。1人1人の特性に応じ発達課題に即した指導を行い、自然や身近な動植物及び対人関係を通して道徳性を培います。				
事業内容	町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように施設整備の維持(光熱費・園医委託料・消防設備保安委託・園施設修繕費等)や、教材費(行事用、教授用消耗品、飼育動物のえさ代等)に係る経費等を支出しました。						
	●各幼稚園決算額合計 <u>15,083</u> 千円						
	○南風原幼稚園		予算額	4,610 千円	決算額	3,918 千円	
	○津嘉山幼稚園		予算額	5,114 千円	決算額	4,705 千円	
	○北丘幼稚園		予算額	3,715 千円	決算額	3,308 千円	
○翔南幼稚園		予算額	3,383 千円	決算額	3,152 千円		
内容							
	シャボン玉あそび♡						
							
発表する子、発表を聞く姿勢、ばっちりです！！							
成果							
	みんな大好き砂遊び♪						
事業の成果	町立4幼稚園における幼稚園の維持管理運営経費(光熱費・消耗品・修繕料・役務費等)を適正に執行し、快適な環境のもとで園児達の心身の発達を助長することができました。小動物や草花など、教師やお友達と一緒に関わる中で親しみをもつことができました。また、日々の活動の中からあいさつ・持ち物の片付け・トイレなど基本的な生活習慣を身につけることができました。朝の会や帰りの会、集会などで話を聞く時の姿勢を日常的に確認させることで、人の話を最後まで聞くことができるようになりました。草花への水やり、飼育活動、室内の清掃をみんなと協力してやり遂げ、やり遂げた後の気持ち良さに気づかせることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	16,822	15,083					15,083

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	英会話教育の充実事業		予算科目目	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10
連絡先	889－6181			項	教育総務費	01	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	事務局費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立小・中学校の児童・生徒		小学校で英語に触れたり、外国の文化に慣れ親しむ体験活動を行い、中学校で外国人とのコミュニケーションにより英語に親しみ、国際社会で使える英語を習得させます。				
事業内容	○小学校英語指導助手報酬(予算額12,484千円、決算額12,446千円) 〈配置人数〉 ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 1名 ・翔南小学校 1名 ・南風原小学校と北丘小学校の兼務 1名 ・津嘉山小学校と翔南小学校の兼務 1名 合計6名 〈決算額内訳〉 ・報酬 10,742千円 ・期末手当 1,533千円 ・通勤手当 171千円						
	○外国人英語指導助手(予算額7,909千円、決算額7,885千円) 〈配置人数〉 ・南風原中学校 1名 ・南星中学校 1名 〈決算額内訳〉 ・報酬 7,300千円 ・期末手当 533千円 ・通勤手当 50千円 ・役務費 2千円						
実施内容							
	小学校英語指導助手(左)による授業風景						
事業の成果	小学校英語指導助手・外国人英語指導助手の配置により、小学校は楽しみながら、中学校は外国人とコミュニケーションをとりながら英語に親しみ、英語の基礎学力の向上に貢献しました。また、小学校英語指導助手については令和2年度より2校を兼務する指導助手を2名増員したことにより、よりよい英語教育につなげることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	20,393	20,331	0	13,156	0	0	7,175

令和２年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校教育事業			予算 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		款	教育費	10
連絡先	889－6181				項	教育総務費	01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	事務局費	02
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	幼稚園の幼児、小学校の児童、中学校の生徒及び教諭			学校教育を円滑に運営するため、各種委員会の開催、施設の修繕や維持管理委託などを行います。			
事業 の 実 施 内 容	・ 報酬 予算額 2,340 千円 決算額 2,339 千円 教育支援委員会、いじめ問題対策委員会、いじめ防止等専門委員会の各委員報酬及び学校情報推進員の報酬として支出しました。 ・ 職員手当等 予算額 289 千円 決算額 288 千円 会計年度任用職員1名の期末手当として支出しました。 ・ 報償費 予算額 749 千円 決算額 723 千円 就学時健診の医師、登校支援委員への謝礼金として支出しました。 ・ 旅費 予算額 91 千円 決算額 91 千円 各委員会の委員への費用弁償として支出しました。 ・ 需用費 予算額 937 千円 決算額 935 千円 就学時健診で使用する消耗品、知能検査用紙、防犯ブザーなどの購入費として支出しました。 ・ 役務費 予算額 152 千円 決算額 134 千円 学習支援ボランティア及び学校備品の保険料として支出しました。 ・ 委託料 予算額 2,632 千円 決算額 2,564 千円 ストレスチェック、知能検査、就学時健診、学校産業医、スクールロイヤーやパソコン保守管理などの委託料として支出しました。 ・ 使用料及び賃借料 予算額 3,441 千円 決算額 3,414 千円 学校用サーバー等の賃借料やライセンスの使用料として支出しました。 ・ 備品購入費 予算額 92 千円 決算額 92 千円 GIGAスクール検証用タブレット購入費として支出しました。 ・ 負担金、補助金等 予算額 7,410 千円 決算額 7,088 千円						
	主な支出 ・ 町学力向上推進委員会補助金 1,200 千円 ・ 島尻地区教育研究所負担金 4,321 千円 ・ 適応指導教室事業設置負担金 883 千円						
事業 の 成 果	いじめ問題対策委員会を開催し、いじめの防止等に関する機関及び団体の連携に関し協議をするとともに、当該機関及び団体相互の連絡調整を図りました。また、いじめ防止等専門委員会では、いじめの防止等のための対策の推進に関する事項について審議し、いじめ防止に向けて取り組みました。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	18,133	17,668					17,668

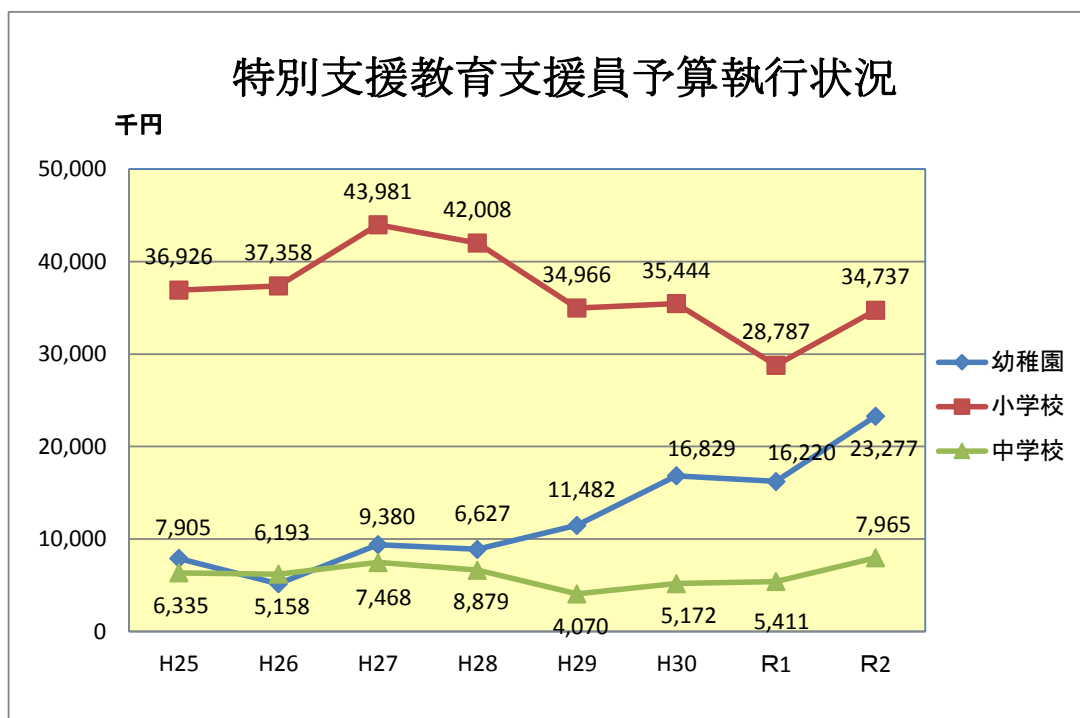
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	特別支援教育支援員配置事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181			科	項	小学校費・中学校費・幼稚園費	2・3・4
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	学校管理費・幼稚園費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立幼稚園、小学校、中学校に通う特別な支援を要する園児及び児童生徒	特別支援教育支援員を配置し、特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の改善を図る。

事業の実施内容	○小学校（予算額 36,172千円、決算額 34,737千円） 配置人数 23名 ・南風原小学校 6名 ・津嘉山小学校 7名 ・北丘小学校 6名 ・翔南小学校 4名 ○中学校（予算額 8,539千円、決算額 7,965千円） 配置人数 5名 ・南風原中学校 3名 ・南星中学校 2名 ○幼稚園（予算額 23,823千円、決算額 23,277千円） 配置人数 17名 ・南風原幼稚園 4名 ・津嘉山幼稚園 5名 ・北丘幼稚園 5名 ・翔南幼稚園 3名	



事業の成果	町立4幼稚園、4小学校及び2中学校へ特別支援教育支援員を配置したことで、特別な支援を要する園児及び児童生徒が安全な園生活、学校生活を送ることができました。 また、小中学校においては、発達の違いにより支援方法も異なることから、夏休み期間中に、幼小中合同で研修を開催し、特別支援教育支援員の質の向上に務め、特別支援教育支援員の対応への満足度について対象児童となる保護者へのアンケートを実施し、82名からの回答を集計した結果、満足度94.5%の成果がありました。						
-------	--	--	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	68,534	65,979		52,238			13,741

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業		予算	会計	一般会計	01		
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	款	教育費	10		
連絡先	889－6181		科	項	小学校費・中学校費	02・03		
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	主として教員の業務支援を図り、教員が一層児童生徒への指導や教材検討等に注力できる体制を整備することを目的に、町内の小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置する。		学校教育活動の一層の充実と教員の「働き方改革」の実現を図ることを目的とし、教員の事務作業の負担軽減につなげていきます。					
事業の実施内容	○小学校（予算額 7,260千円、決算額 7,250千円） スクール・サポート・スタッフ配置人数 5名 ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 2名 ・翔南小学校 1名 ○中学校（予算額 3,319千円、決算額 3,268千円） スクール・サポート・スタッフ配置人数 4名 ・南風原中学校 2名 ・南星中学校 2名 							
	スクール・サポート・スタッフの配置により、授業で使用する教材等の印刷や物品の準備、教材・資料の整理、保管、学校行事・式典等の準備補助といったサポート体制ができ、教員の業務負担軽減が図られております。							
事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		10,579	10,518		10,449			69

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		学校ICT推進事業		予算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課		教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10
連絡先		889－6181			項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標		きらきらと輝く人が育つまち			目	教育振興費	02	
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	小・中学校にICT環境を整備します。			小・中学校に電子黒板やデジタル教科書等のICT機器を整備し、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。				
事業 の 実 施 内 容	小中学校にICT支援員を配置し、電子黒板やタブレットなどのICT機器を活用した授業の他、オンラインでの学習や行事などの支援を行いました。また、電子黒板用PC等の機能強化を行うなど、ICT機器の環境整備を実施しました。							
	小中学校決算合計額						92,700 千円	
	○ICT支援員委託料(1名) 小学校(予算額 4, 518千円、決算額 4, 518千円) 中学校(予算額 2, 259千円、決算額 2, 259千円)							
	○備品購入費 小学校(予算額 62, 624千円、決算額 62, 624千円) ・電子黒板用PC等購入 ・指導者用デジタル教科書購入 中学校(予算額 23, 300千円、決算額 23, 299千円) ・電子黒板用PC等購入							
施 内 容	 							
	↑ 各教室へ配置している電子黒板用PC及びプロジェクター							
事業 の 成 果	ICT支援員を配置したことで、教諭や児童・生徒のICT機器に対する苦手意識が軽減され、ICT機器の活用機会が増え、授業や教材づくり等の支援に役立てることができました。また、オンラインを活用した学習や行事においても積極的にICT支援員が関わり、スムーズに実施することができました。 ICT機器においては、電子黒板用PC等の機能強化を図り、学習環境の整備を行いました。							
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	92,701	92,700		74,160			18,540	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小学校(学校管理費・教育振興費)		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889－6181		科	項	小学校費	02	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費・教育振興費	1・2	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小学校の児童		小学校に通う児童が学習しやすい環境をつくりま す。				
事業の実施内容	町内にある4小学校のこどもたちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、児童健康診断費用、各教科(教育振興備品・各種大会派遣費等)などにかかる経費を支出しました。 また、4小学校で消防用設備等の保守管理委託料は12,309千円、教育振興備品は1,396千円を支出しました。						
	小学校決算合計額 <u>84,032 千円</u>						
	○南風原小学校		予算額 21,350 千円	決算額 20,634 千円			
	○津嘉山小学校		予算額 25,209 千円	決算額 23,854 千円			
	○北丘小学校		予算額 22,968 千円	決算額 22,097 千円			
	○翔南小学校		予算額 18,367 千円	決算額 17,447 千円			
事業の成果							
	令和2年度に購入した逆上がり補助器(体育)						
事業の成果	町立4小学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、児童の健全育成及び学力向上に繋げることができました。						
	予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	87,894	84,032		1,425			82,607

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	中学校(学校管理費・教育振興費)			予 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		款	教育費	10
連絡先	889－6181				項	中学校費	03
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	学校管理費・教育振興費	1・2
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	中学校の生徒			中学校に通う生徒が学習しやすい環境をつくりま す。			
事業の 実 施 内 容	町内にある2中学校の生徒たちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、生徒健康診断費用、各教科にかかる経費(教育振興費の備品・各種大会派遣費等)を支出しました。 また、2中学校で消防用設備等の保守管理委託料は6,209千円、教育振興備品は1,082千円を支出しました。						
	中学校決算合計額 <u>44,861 千円</u>						
	○南風原中学校 予算額 26,390 千円 決算額 24,737 千円						
	○南星中学校 予算額 22,442 千円 決算額 20,124 千円						
事業の成果							
	令和2年度に購入したフロアスクリーン(技術)						
事業の成果	町立2中学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、生徒の学力向上及び健全育成に繋げることができました。						
	予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	48,832	44,861		1,903			42,958

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学習支援員配置事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10
連絡先	889－6181			項	小学校費・中学校費	2・3	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	学校管理費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	教員免許を有する者を学習支援員として、町立小・中学校に派遣する。		小・中学校では担任教諭の助手として、各学級及び各学年で遅れのある児童生徒への学習支援を行い、学力の向上を図ります。				
事業内容	○小学校（予算額25,724千円、決算額 24,866千円） 〈配置人数〉 ・南風原小学校 3名 ・津嘉山小学校 3名 ・北丘小学校 3名 ・翔南小学校 5名 合計14名 〈決算額内訳〉 ・報酬 21,720千円 ・期末手当 2,826千円 ・通勤手当 320千円						
	○中学校（予算額10,944千円、決算額 10,494千円） 〈配置人数〉 ・南風原中学校 3名 ・南星中学校3名 〈決算額内訳〉 ・報酬 9,149千円 ・期末手当 1,184千円 ・通勤手当 161千円						
実施内容							
	学習支援員による学習指導風景						
事業の成果	町立4小学校及び2中学校へ学習支援員を配置することにより、個別指導や補習指導支援を行うことができ、児童生徒の基礎学力向上のための環境整備を図ることができました。また、令和2年度はコロナ交付金を活用し臨時休校によって生じた学習の遅れを補うために、支援員を1名ずつ追加し、よりよい学習環境を整えることが出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	36,668	35,360		26,155			9,205

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園体育活動充実事業			予算 科目 目	会計	一般会計	01																											
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子		款	教育費	10																											
連絡先	889－2620				項	幼稚園費	04																											
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	幼稚園費	01																											
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																														
	町立4幼稚園5歳児及び4歳児			専門的な知識を持つ講師による体育指導を実施し、運動することの楽しさを教え、さらには運動能力を向上させます。																														
事業内容	・委託料 予算額 1,743千円 決算額 1,549千円 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施回数減に伴い194千円減 (南風原町立幼稚園体育活動充実支援委託業務) ○南風原町立幼稚園児5歳児及び4歳児クラスを対象に、各園体育指導を実施(5歳児23回、4歳児9回)し、模倣遊びやバルーン遊びで運動することの楽しさを学び、平均台・鉄棒・跳び箱運動で運動能力の向上に努めました。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施回数減) ○年間の委託事業数の中で、幼稚園職員への実技指導(講習・実技)を行いました。																																	
																																		
実施内容	跳び箱		逆上がり																															
	<table><tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">令和元年度</th><th colspan="2">令和2年度</th></tr><tr><th>人数</th><th>割合</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>5歳児クラス幼児数</td><td>365人</td><td>—</td><td>355人</td><td>—</td></tr><tr><td>逆上がり習得者</td><td>142人</td><td>38.9%</td><td>101人</td><td>28.5%</td></tr><tr><td>跳び箱3段習得者</td><td>275人</td><td>75.3%</td><td>251人</td><td>70.7%</td></tr><tr><td>体育遊びが好きな人(アンケート)</td><td>351人</td><td>96.2%</td><td>349人</td><td>98.3%</td></tr></table>						項目	令和元年度		令和2年度		人数	割合	人数	割合	5歳児クラス幼児数	365人	—	355人	—	逆上がり習得者	142人	38.9%	101人	28.5%	跳び箱3段習得者	275人	75.3%	251人	70.7%	体育遊びが好きな人(アンケート)	351人	96.2%	349人
項目	令和元年度		令和2年度																															
	人数	割合	人数	割合																														
5歳児クラス幼児数	365人	—	355人	—																														
逆上がり習得者	142人	38.9%	101人	28.5%																														
跳び箱3段習得者	275人	75.3%	251人	70.7%																														
体育遊びが好きな人(アンケート)	351人	96.2%	349人	98.3%																														
成果	・保護者アンケート																																	
	<table><tr><th>項目</th><th>割合</th></tr><tr><td>お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた</td><td>91.0%</td></tr><tr><td>お子さんの運動能力が上がったと感じる</td><td>94.6%</td></tr><tr><td>体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う</td><td>98.9%</td></tr></table>						項目	割合	お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	91.0%	お子さんの運動能力が上がったと感じる	94.6%	体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う	98.9%																				
項目	割合																																	
お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	91.0%																																	
お子さんの運動能力が上がったと感じる	94.6%																																	
体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う	98.9%																																	
事業の成果	指導方法や日程等を事前に各園と調整し、実施スケジュールを組むことができました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施回数が減り、逆上がり習得者と跳び箱3段習得者は少し減少しましたが、体育遊びが好きな人は増えています。保護者のアンケートでも体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思うと98.9%の人が回答しています。 幼稚園職員への実技指導(講習・実技)を行うことで、普段の幼稚園教育に活かすことができます。																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																											
	1,743	1,549		1,239			310																											

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			公立学校情報機器整備事業		予算科目目	会計	一般会計	01	
部 課			教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10
連絡先			889－6181			項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標			きらきらと輝く人が育つまち			目	教育振興費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	小・中学校にICT環境を整備します。				文部科学省が提唱するGIGAスクール構想の実現に向け、児童生徒一人一台端末を各教室へ整備します。				
事業の実施内容	町立小中学校の各教室へタブレット型のPC端末整備を行い、授業などで児童生徒が一人一台使用できるようになりました。								
	小中学校決算合計額				141,843 千円				
	○GIGAスクールサポーター委託料(1名)※令和3年度へ繰越 小学校(予算額 2,640千円、決算額 0千円) 中学校(予算額 1,320千円、決算額 0千円)								
	○備品購入費 小学校(予算額 99,308千円、決算額 99,179千円) ・児童生徒用端末 ・遠隔授業用ウェブカメラ及びマイク 中学校(予算額 42,724千円、決算額 42,664千円) ・児童生徒用端末 ・遠隔授業用ウェブカメラ及びマイク								
事業の成果									
	↑ 各教室へ整備された児童生徒用端末及び端末保管庫				↑ 遠隔授業用ウェブカメラ及びマイク				
児童生徒一人一台端末を整備したことで、これまでパソコン教室でしかできなかったオンライン学習などが各教室でできるようになりました。また、日頃から活用することでICT機器の使用方法を学ぶことができるため、スキルの向上が期待できます。									
事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		145,992	141,843	141,766				77	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	情報通信ネットワーク環境施設整備事業			予算	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費		10
連絡先	889-6181			科 項	小学校費・中学校費		02・03
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目 目	学校建設費		03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	小・中学校にICT環境を整備します。			文部科学省が提唱するGIGAスクール構想の実現に向け、児童生徒一人一台端末が使用できる高速大容量の通信ネットワーク整備を行いました。			
事業内容	町立小中学校へ新たに高速大容量の通信ネットワーク整備を行いました。この整備により、児童生徒が一人一台端末を授業などで使用できるようになりました。						
	小中学校決算合計額 64,845 千円						
実 施 内 容	○校内通信ネットワーク環境施設整備委託業務(令和元年度繰越) 小学校(予算額 43,793千円、決算額 41,745千円) 中学校(予算額 24,694千円、決算額 23,100千円)						
	  ↑ ネットワーク整備に必要な機器類(左はスイッチ、右はアクセスポイント)						
事業の成果	新たなネットワークを整備したことで、各教室において児童生徒が授業中に一人一台の端末を使用できるようになりました。今後は、オンライン学習などの機会も増え、ICT機器の習熟度向上が期待できます。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	68,487	64,845	32,422		32,400		23

3 ちむぐくるでともに つくる福祉と健康のまち

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	社会福祉団体育成事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889－7028			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	社会福祉総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	社会福祉協議会、民生委員連合会、沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金			住み慣れた地域で健康で安心した生活を送れるよう、社協をはじめ各福祉団体と協働で地域福祉を推進し「ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち」をめざします。			
事業内容	社会福祉協議会、民生委員連合会への補助金交付を行うことにより、福祉活動の協働・推進・支援を行いました。						
	●南風原町社会福祉協議会への助成 95,533千円 (内訳) ①運営補助金 75,810千円 ・職員の人件費、役務費、県社協負担金、通信運搬費、雑費、委託費となっています。						
実施内容	②支えあうまちづくり事業補助金 12,888千円 ・主な活動実績として、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を7人配置し、地域とともに積極的な関わりを行うことによって福祉課題を解決しました。相談支援の件数は訪問が183件、来所が73件、電話634件、その他が71件、合計で961件の延べ相談件数となりました。						
	③福祉総合相談事業補助金 6,507千円 ・町民の抱える心配ごとの解決を図るため、一般相談員を配置し適切な助言・援助を行うとともに法律相談、司法書士相談を実施。本年度の主な相談件数は生計に関する事2,796件、職業・生業に関する事1,222件、住宅に関する事572件となっており、その他と合計して延べ5,914件の相談を受け問題解決に取り組みました。						
実施内容	④社会的孤立対策事業補助金 248千円 ・地域社会において住民相互がつながりあい、ともに支えあい・たすけあうことで子どもをはじめとした世帯等を地域で見守り、育み、地域ぐるみで推進することを目的に事業を実施しました。子どもの居場所づくり支援として、新川自治会がコロナの影響により区民食堂から内容を変更しテイクアウト弁当の提供を4回行いました。						
	⑤ボランティアセンター運営事業 80千円 ・「福祉教育の推進」では福祉教育推進事業助成、町内小中学校総合的学習の時間・出前講座への対応を行いました。(福祉教育連絡会、福祉教育・地域福祉活動実践報告会、町内学校教諭等福祉研修会は新型コロナウイルスの影響により中止。) 「ボランティア養成研修の充実」では手話ボランティア養成講座を開催しました。(10代のボランティア研修会、音訳ボランティア養成講座は新型コロナウイルスの影響により中止。) その他「ボランティアセンター基盤整備」ではボランティアの登録、活動支援を行いました。						
事業内容	●民生委員児童委員連合会補助金 4,237千円 民生委員・児童委員の活動状況は、主な内容別相談として日常的な支援が267件と最も多く、次いで生活費に関する事が82件、家族関係46件、健康・保健医療44件となっています。分野別相談・支援件数は、高齢者に関する事が333件、子どもに関する事が74件、障害者に関する事が74件、その他221件で合計692件の相談支援件数となっています。毎月1回の定例会の実施や各種研修会へ参加をしました。						
	●沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金 75千円						
事業の成果	「地域福祉の推進を図る中核的組織」である社会福祉協議会、地域住民・関係機関・団体及び社会福祉施設等との連携を担う民生委員連合会に補助を行う事により、福祉のまちづくりの協働・推進が図られ町民の福祉向上に貢献できました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	101,700	99,845	2,000				97,845

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

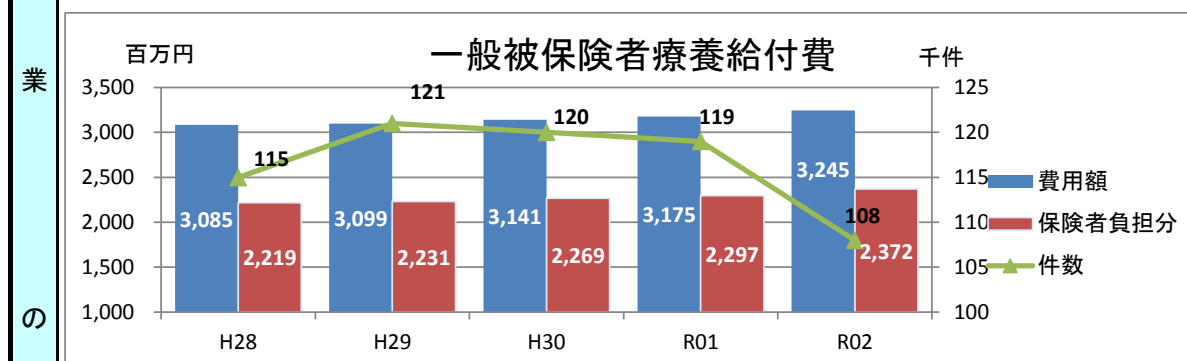
事業名	国民健康保険事業(国民健康保険特別会計)		予	会計	国民健康保険特別会計	02
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	
連絡先	889-1798		科	項		
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目		

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	国民健康保険の加入者(被保険者)が病気やケガ、出産等により医療費等がかかった場合に保険給付を行います。	病気やケガにかかる医療等に対して保険給付を行うことにより、被保険者の経済的負担や心理的不安が軽減され、健康の増進や生活の安定を図ります。

病気やケガ等により医療機関で治療や投薬を受けると、被保険者はかかった医療費の3割を個人で負担します。(70歳以上は2割又は3割、未就学児は2割を個人負担します。)残りの医療費は町の国保特別会計から支払われます。

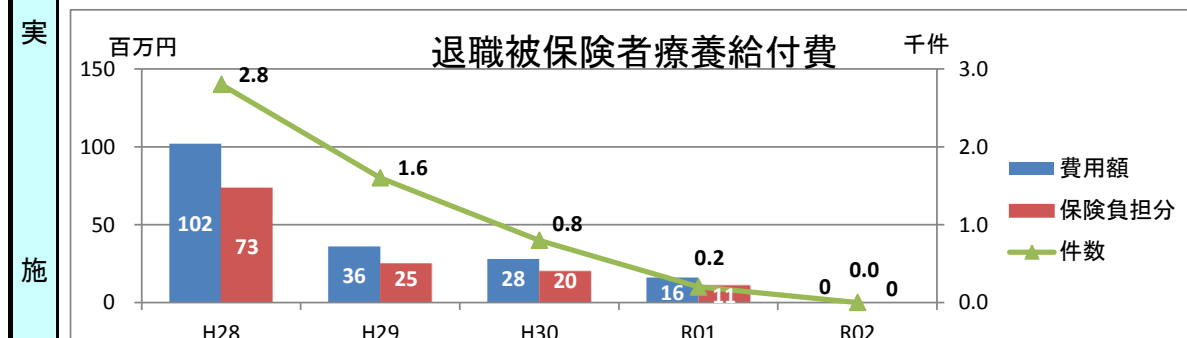
◆ 一般被保険者療養給付費 (2款1項1目) (単位:千円)

件数	費用額	保険者負担分
107,658	3,245,253	2,371,592



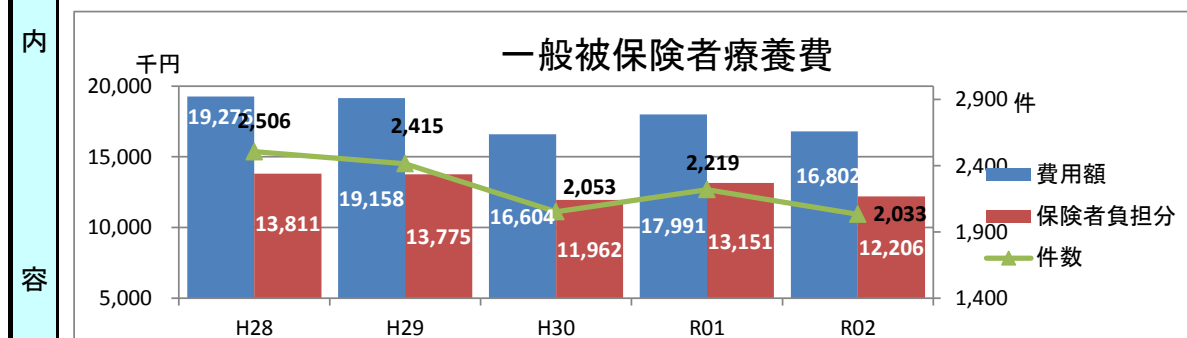
◆ 退職被保険者等療養給付費 (2款1項2目) (単位:千円)

件数	費用額	保険者負担分
0	0	0



◆ 一般被保険者療養費 (2款1項3目) (単位:千円)

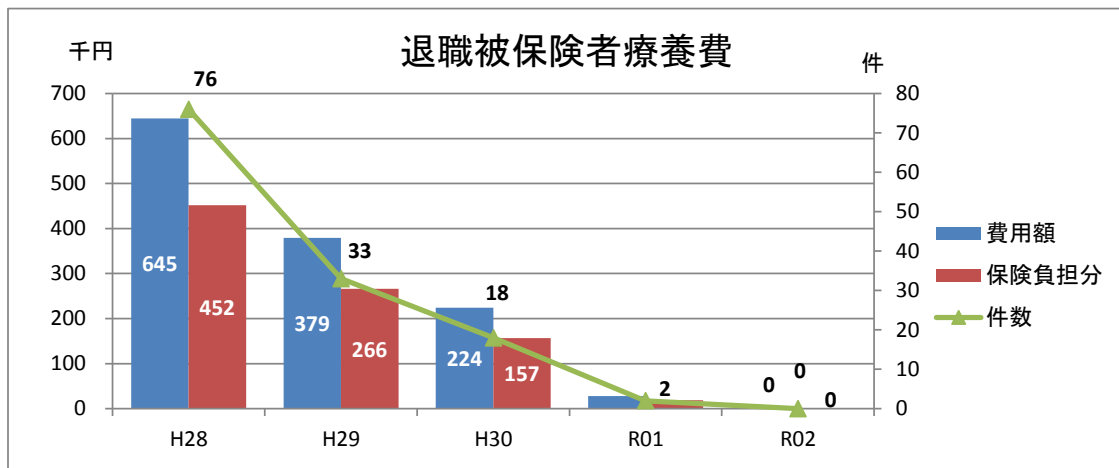
件数	費用額	保険者負担分
2,033	16,802	12,206



次ページへ続く →

◆退職被保険者等療養費（2款1項4目）（単位：千円）

件数	費用額	保険者負担分
0	0	0



◆一般被保険者高額療養費（2款2項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
4,911	418,423

◆退職被保険者高額療養費（2款2項2目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
1	168

◆一般被保険者高額介護合算療養費（2款2項3目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
1	3

◆出産育児一時金（2款4項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
54	20,892

◆葬祭費（2款5項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
53	1,060

◆国民健康保険事業費納付金(3款) 1,240,172 千円
 平成30年度に始まった国民健康保険の県単位化に伴い、国・県からの特別調整交付金及び被保険者からの保険税として集めた費用を、南風原町の納付金として負担しました。

◆総務費 総務管理費 一般管理費（1款1項1目） 職員給与費等 123,058 千円

次ページへ続く →

◆保険税収納率向上に係る経費（1款2項2目）

10,150 千円

収納活動の円滑な実現が図られるよう納付指導員を4名採用し、納期内納付を推進するとともに滞納者等を対象として次のことを行いました。

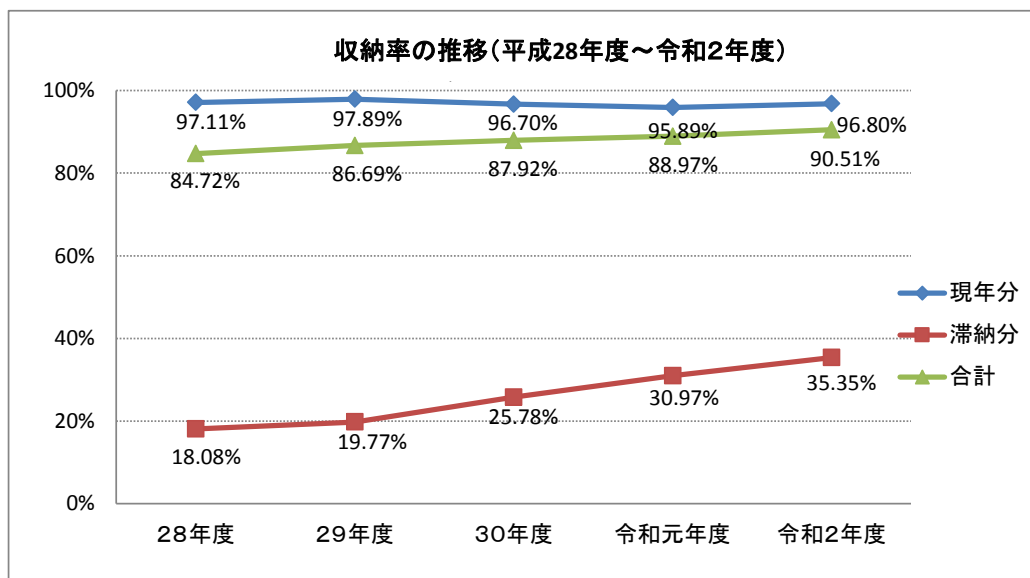
- (1) 夜8時までの夜間窓口を開設(毎週木曜日)し、納税相談等に利用しやすい環境づくりの実施。
- (2) 各地区に担当納付指導員を配置し、個別による納付相談の実施。
- (3) 電話による催促、文書の送付、呼び出し等による納税相談の実施。
- (4) 滞納者の生活状況、資産、収入の調査を行い、滞納処分(債権差押え)による徴収の強化。

☆生活困窮世帯からの相談には、社会福祉協議会相談員等との連携により、計画的に国保税の納付ができる環境作りに努めました。

(収納率の推移)

単位(%)

年度	現年分	滞納分	合計
平成28年度	97.11	18.08	84.72
平成29年度	97.89	19.77	86.69
平成30年度	96.7	25.78	87.92
令和元年度	95.89	30.97	88.97
令和2年度	96.8	35.35	90.51



◆ 特定健康診査等事業（6款1項1目）

対象者

南風原町国民健康保険被保険者のうち、特定健康診査実施年度中に40歳から74歳となる者。

内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導を行い、自らの生活習慣における課題を認識して行動変容と自己管理を行うとともに、健康的な生活を維持することができるようサポートします。

特定健康診査等委託料
報酬・賃金・報償費等
その他

13,683 千円
11,835 千円
2,461 千円

合計

27,979 千円

次ページへ続く →

事業内容

【健診項目】

1. 基本的な健診項目
身体測定(身長、体重、BMI、腹囲)、理学的検査(身体診察)、血圧測定、血液化学検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)、肝機能検査(GOT、GPT、r-GTP)、血糖検査(空腹時または随時)、HbA1c検査、尿検査(尿糖、尿蛋白)、腎機能検査(血清クレアチニン)、血清尿酸検査

2. 詳細な検査の項目
心電図、眼底検査、貧血検査(赤血球数、血色素量[ヘモグロビン値]、ヘマトクリット値)のうち、一定の基準の下、医師が必要と判断したものを選択

3. 二次健診の項目
75g糖負荷検査、頸部エコー検査、血圧脈波検査(ABI、PWV)、微量アルブミン尿検査

特定健康診査・特定保健指導実績一覧表

項目 年度	特定健康診査			特定保健指導		
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率
H28	5,438	2,389	43.9%	356	299	84.0%
H29	5,289	2,231	42.2%	306	260	85.0%
H30	5,228	2,052	39.3%	292	233	79.8%
R01	5,219	1,965	37.7%	258	192	74.4%
R02	5,644	1,761	31.2%	337	291	86.4%

※上記実績は法定報告によるものです。令和2年度は法定報告がまだの為、R3.6月末現在値となっています。

特定健康診査・特定保健指導実績

年度	特定健康診査 (%)	特定保健指導 (%)
平成28年度	43.9%	84.0%
平成29年度	42.2%	85.0%
平成30年度	39.3%	79.8%
令和元年度	37.7%	74.4%
令和2年度	31.2%	86.4%

事業成果

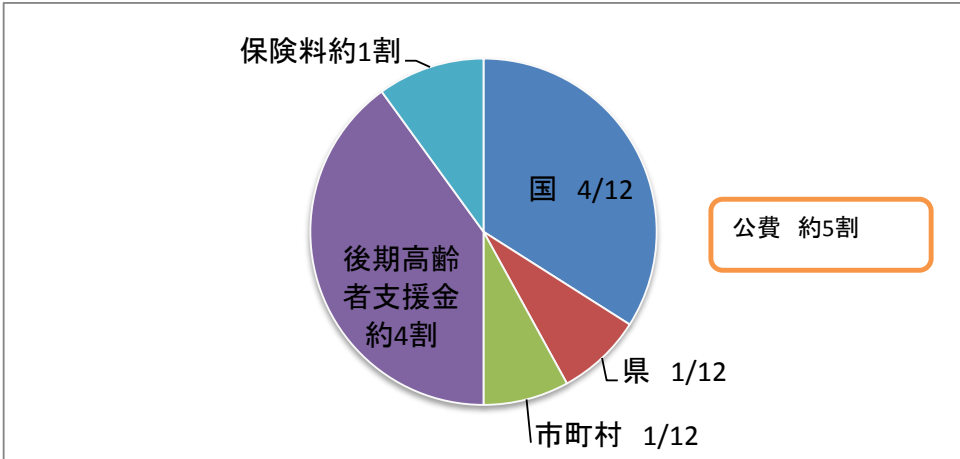
〈給付に係る経費〉
被保険者への保険給付等を実施する事により、医療の普及、保健の向上、生活の安定を図り、健康の保持・増進に寄与しました。

〈保険税収納率向上に係る経費〉
収納率(合計) 平成30年度 87.92% 令和元年度 88.97% 令和2年度 90.51%
厳しい社会情勢の中、納税者の国保制度に対する理解と関係各課等との連絡を密にし徴収の取り組みを実施した結果、収納率は対前年度より1.54ポイント上がりました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,359,470	4,261,272	7,483	2,998,971		18,447	1,236,371

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者医療対策費			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	民生費	03
連絡先	889－1798			科	項	老人福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	高齢者医療対策費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	医療保険加入者で75歳以上の人又は65歳以上の一定以上の障がいをお持ちの人。			後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することを目的とします。			
事業の実施内容	後期高齢者医療制度の安定的運営を目指して、保険者である沖縄県後期高齢者医療広域連合へ療養給付費のほか事務費、基盤安定(保険料軽減対策)などの負担金を支出しています。						
	◆ 後期高齢者医療制度に係る経費(決算額)						
	・会計年度任用職員報酬等(保健師、看護師)						5,690 千円
	・後期高齢者徴収システム改修委託料						238 千円
	・公用車リース料						419 千円
	・後期高齢者保険料保険基盤安定負担金繰出金						62,317 千円
	・後期高齢者療養給付費負担金(現年度分)						232,928 千円
	・後期高齢者医療広域連合負担金						19,473 千円
	・後期高齢者特別会計へ事務費等繰出金						5,766 千円
	・はり、きゅう、あん摩、マッサージ補助金						109 千円
合 計						326,940 千円	
事業の成果	【参考 後期高齢者医療制度の財政の全体のイメージ】						
							
事業の成果	これまでの医療費適正化事業に変わり、令和2年度より高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施が始まりました。保健師が健診データを分析し、看護師が保健指導・長寿健診受診勧奨を実施し、生活習慣病を重症化させないように努めることができました。後期高齢者の医療給付費・事務費等の費用の一部を負担することにより後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することができました。						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
		327,091	326,934	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
			47	46,737		6,217	273,933

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	婦人がん検診事業		予算科目	一般会計	01																													
	部 課	民生部 国保年金課		課長名	高良 星一郎																													
連絡先	889－1798		衛生費	04																														
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		保健衛生費	01																														
			成人保健対策費	05																														
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																															
	職場等で婦人がん検診を受診する機会のない女性の方を対象としています。子宮がん検診は20歳以上、乳がん検診は40歳以上の方の受診料を助成します。		受診料を助成し経済的な面で受診しやすい環境を整えることにより、婦人がんの早期発見・早期治療に役立て、町民の健康の保持・増進を図ります。																															
事業の実施内容	○婦人がん検診事業費 婦人がん検診委託料 婦人がん検診通知等(通信運搬費) その他		7,239 千円 35 千円 246 千円																															
	婦人がん検診受診率 <table><thead><tr><th>年度</th><th>子宮頸がん検診 (%)</th><th>乳がん検診 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成28年度</td><td>20.8</td><td>20.8</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>25.7</td><td>22.7</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>25.2</td><td>22.5</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>25.1</td><td>23.0</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>21.0</td><td>18.2</td></tr></tbody></table> ※受診率＝(「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数」×100 ※地域保健・健康増進事業報告書算出による受診率 ○女性特有のがん検診推進事業 この事業は、がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を図り、健康保持・増進を図るため、がん検診受診率を50%に上げることを目的として、以下の年齢の女性に対して、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳と検診費用が無料となるクーポン券を送付し、受診促進を図ります。 クーポン対象年齢 <table><thead><tr><th colspan="2">【子宮頸がん検診無料クーポン券対象年齢】</th><th colspan="2">【乳がん検診無料クーポン券対象年齢】</th></tr><tr><th>年齢</th><th>生年月日</th><th>年齢</th><th>生年月日</th></tr></thead><tbody><tr><td>20歳</td><td>平成12年4月2日～平成13年4月1日</td><td>40歳</td><td>昭和55年4月2日～昭和56年4月1日</td></tr></tbody></table>					年度	子宮頸がん検診 (%)	乳がん検診 (%)	平成28年度	20.8	20.8	平成29年度	25.7	22.7	平成30年度	25.2	22.5	令和元年度	25.1	23.0	令和2年度	21.0	18.2	【子宮頸がん検診無料クーポン券対象年齢】		【乳がん検診無料クーポン券対象年齢】		年齢	生年月日	年齢	生年月日	20歳	平成12年4月2日～平成13年4月1日	40歳
年度	子宮頸がん検診 (%)	乳がん検診 (%)																																
平成28年度	20.8	20.8																																
平成29年度	25.7	22.7																																
平成30年度	25.2	22.5																																
令和元年度	25.1	23.0																																
令和2年度	21.0	18.2																																
【子宮頸がん検診無料クーポン券対象年齢】		【乳がん検診無料クーポン券対象年齢】																																
年齢	生年月日	年齢	生年月日																															
20歳	平成12年4月2日～平成13年4月1日	40歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日																															
事業の成果	検診を受けることにより、受診者の「がん」に対する早期発見等の予防意識の高まりへ繋がりました。																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																											
	8,899	7,520		90			7,430																											

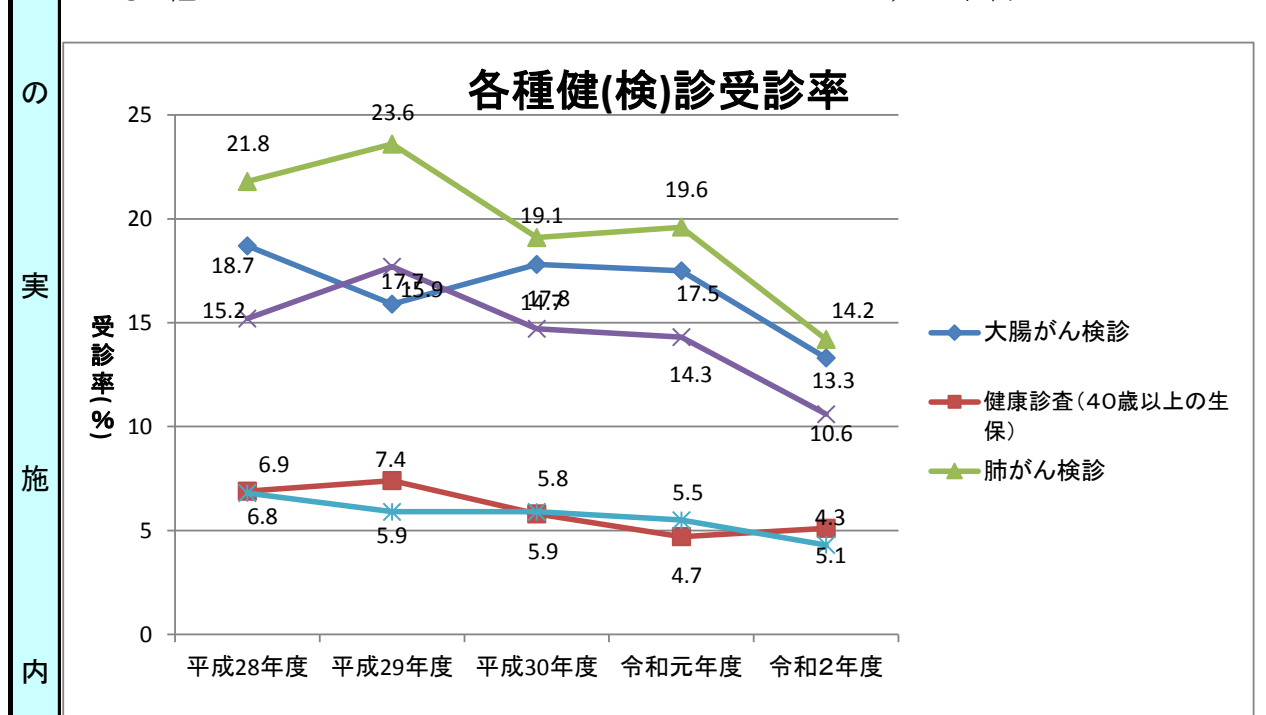
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	住民健診(健康診査)事業			予 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎		款	衛生費	04
連絡先	889-7381				項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち				目	成人保健対策費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	40歳未満の方で、学校や職場等で健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者を対象に受診料を助成します。	受診料を助成し、経済的な面で受診しやすい環境を整えることで、町民の健康の保持と病気の早期発見、適切な医療の確保と、健康寿命の延伸を図ります。

事業内容	40歳未満の方で、学校や職場などで健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者を対象に、住民健康診査(身長・体重・腹囲・尿検査・血液検査・医師の診察)を行います。希望者は、胃、肺、大腸がん検診及び眼底、心電図検査が受診できます。 住民健診(健康診査)事業費 基本健診委託料(40歳未満・生保) 2,195 千円 胃がん検診委託料 6,429 千円 肺がん検診委託料 5,615 千円 大腸がん検診委託料 3,295 千円 その他 1,687 千円	
------	--	--



※40歳未満健診の受診率は、保健事業ネットからのデータにより算出しています。
 ※40歳以上で生活保護の方の健診の受診率は、健康増進事業費補助金事業実績報告より算定しています。
 ※各種がん検診受診率は、医療機関実績報告により算定しています。

事業の成果	各種検診を医療機関への委託により実施した結果、要注意者、要治療者等を早期に発見し、早期治療・事後指導に繋げることができました。	
-------	---	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	22,174	19,221		98			19,123

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			後期高齢者医療事業		予 算 科 目	会 計 款 項 目	後期高齢者医療特別会計	09	
部 課			民生部 国保年金課	課長名			高良 星一郎		
連絡先			889－1798						
目 標			ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち						
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	75歳以上の人に対して、高齢者の心身の特性や生活実態などを踏まえた医療サービスを行います。				高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念等に基づき、適切な医療の給付等を行い、保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ります。				
事業の実施内容	(1)対象者:75歳以上の方(一定の障害がある65歳以上の方)								
	(2)被保険者数:3,236人(令和2年度平均被保険者数)								
	(3)事業費(決算額)								
	・総務費(職員給与等)				6,002 千円				
	・後期高齢者医療広域連合納付金				318,988 千円				
	・諸支出金				1,562 千円				
	★主な事業内容								
	・被保険者の資格管理に関する申請及び届出の受付								
	・被保険者証及び資格証明書の引渡し・同返還の受付								
	・医療給付に関する申請及び届出の受付並びに証明書の引渡し								
・保険料の徴収									
事業の実施内容	【 保険料収納率 】								
	後期高齢者医療保険料収納率(%)								
		現年度	滞繰分	計					
	H28	99.63	64.21	99.35					
	H29	99.79	68.75	99.66					
	H30	99.81	54.72	99.64					
	R1	99.41	62.67	99.23					
	R2	99.82	55.70	99.57					
	後期高齢者医療診療報酬等請求内訳								
事業の実施内容	後期高齢者医療被保険者数及び1人当たり診療報酬等請求内訳								
	沖縄県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、高齢社会に備え財政基盤の安定化を図りました。								
	事業の成果								
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		327,978	326,552				257,649	68,903	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

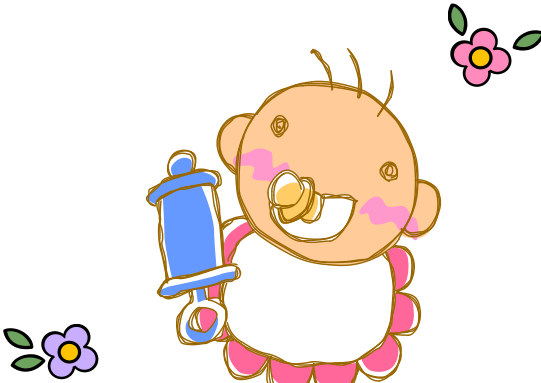
単位:千円

事業名	新生児妊産婦訪問指導事業			予算	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04
連絡先	889－7381			科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	第1子目の新生児または乳児とその産婦 (第2子以降は希望のあった方)			産前産後の母体の体調回復や新生児の発育状態の確認、子育ての相談・指導をとおして母親の不安を解消し、母子共に健康な生活を送ることができるよう支援します。			
事業の実施内容	訪問従事者・・・助産師、保健師 《妊婦訪問》 対象： 訪問が必要と判断された妊婦 指導内容 ・健康状態、現状などの問診 ・健康診査の励行 ・妊娠、分娩、産褥及び育児に関する知識 ・生活環境 ・精神保健 ・妊娠期における歯科疾患の予防、及び治療励行 ・家族計画等 《新生児・乳児及び産婦訪問》 対象： 第1子目の新生児または乳児とその産婦 (第2子以降は希望のあった方) 指導内容 ・新生児、産婦の健康状態などの問診 ・母乳栄養について ・抱き方、寝かせ方 ・乳房マッサージ施行 ・予防接種について ・新生児の生理について ・産後の経過について ・産後の休暇の取り方 ・事故予防について ・母子制度の説明 ・清潔、皮膚の手入れ ・操体法実施 ・ベビーマッサージ施行 ・オムツの当て方 ・家族計画 ・その他 主な経費 委託料 1,460千円						
							
事業の成果	延べ281件の訪問指導を実施し、産前産後のさまざまな悩みや不安を感じやすい時期に、助産師・保健師が訪問し相談相手となることで、不安や悩みの解消を図り、母子ともに健康な生活が送れるよう支援しました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,595	1,460					1,460



令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	未熟児養育医療事業			予	会	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04
連絡先	889－7381			科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	出生時体重2,000グラム以下もしくは医師が入院養育を必要と認めた乳児			医療を必要とする未熟児に対して、入院養育に必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図ります。			
事業の実施内容	○未熟児養育医療とは 身体の発達が未熟なまま出生した乳児に対して、医師が入院養育を必要と認めた場合、費用の一部を国、県、市町村が負担する制度です。(保護者の所得に応じて自己負担額が決められます。また自己負担分はこども医療費助成の対象になります。)						
	○対象 南風原町に住所を有し、次のいずれかの症状があり、医師が入院養育を必要と認めた乳児が対象となります。 1. 出生時の体重が2,000g以下のもの。 2. 生活能力が特に薄弱であって医師が入院養育を必要と認めたもの。 主な経費 扶助費 4,080千円 委託料 1千円 合 計 4,081千円 ＜令和2年度＞ 給付実人員 16人 給付延件数 37件 給付延日数 683日						
事業の成果							
	養育に必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図りました。また、保健師による退院後の訪問指導(相談)につなげることで継続した支援ができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,500	4,081	1,754	877		570	880

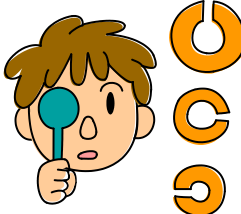
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名				1歳6か月児健康診査事業		予	会計	一般会計	01									
部 課				民生部 国保年金課		課長名	高良 星一郎		04									
連絡先				889－7381		科	項	保健衛生費	01									
目 標				ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	保健衛生総務費	01									
事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)												
	満1歳6か月を超え満2歳に達しない幼児					健康診査、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、幼児の健康の保持及び増進を図ります。												
事業の実施内容	1歳6か月児健康診査(毎月実施／年11回) ※コロナ感染症拡大防止のため、4回分は翌年度へ延期(当初予定 年15回)																	
	会場： ちむぐくる館																	
事業の実施内容	健診内容 ・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲) ・貧血検査(血色素量) ・歯科医による診察 ・歯科衛生士の指導及び相談 ・小児科医による診察 ・栄養指導及び相談 ・保健指導及び相談 ・心理相談																	
	スタッフ ・小児科医師 1名 ・歯科医師 1名 ・歯科衛生士 1名 ・検査技師 1名 ・看護師 1名 ・心理相談士 1名 ・栄養士 2名 ・保健師 3名 ・母子保健推進員 4名 ・事務職員 2名																	
事業の実施内容																		
	主な経費 医師等謝礼金 1,051千円 消耗品費・通知費等 44千円 健診委託料 367千円 合 計 1,462千円																	
事業の実施内容	令和2年度 1歳6か月児健診受診状況																	
	<table><tr><td>対象者数</td><td>受診者数</td><td>受診率</td></tr><tr><td>538</td><td>415</td><td>77.1%</td></tr></table>									対象者数	受診者数	受診率	538	415	77.1%			
対象者数	受診者数	受診率																
538	415	77.1%																
事業の実施内容	健診結果内訳(延べ件数)																	
	<table><tr><td>問題なし</td><td>既医療</td><td>要観察・相談</td><td>要医療</td><td>要精密検査</td></tr><tr><td>360</td><td>11</td><td>41</td><td>1</td><td>2</td></tr></table>									問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査	360	11	41	1
問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査														
360	11	41	1	2														
事業の成果	幼児期の身体、精神の発育発達の状態を確認することができました。また、保護者が子の発育・発達の原理を知り、日常で実践できるよう支援する事ができました。																	
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳													
	1,521		1,462		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源									
								1,462										

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	3歳児健康診査事業			予算	会計	一般会計	01									
部 課	民生部 国保年金課		課長名	高良 星一郎		款	衛生費	04								
連絡先	889－7381			科	項	保健衛生費	01									
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01									
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)												
	満3歳5ヶ月を超え満4歳に達しない幼児			健康診査、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、幼児の健康の保持及び増進を図ります。												
事業の実施内容	3歳児健康診査(毎月実施／年12回) ※コロナ感染症拡大防止のため3回分は翌年度へ延期(当初予定 年15回)															
	会場： ちむぐくる館															
事業の実施内容	健診内容															
	・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲) ・尿検査(尿蛋白・尿糖) ・視能訓練士による眼科検査 ・小児科医による診察 ・歯科医による診察 ・歯科衛生士の指導及び相談 ・保健指導及び相談 ・栄養指導及び相談 ・心理相談(必要時)															
事業の実施内容	スタッフ			主な経費												
	・小児科医師 1名 ・歯科医師 1名 ・歯科衛生士 1名 ・検査技師 1名 ・視能訓練士 3名 ・看護師 1名 ・心理相談士 1名 ・栄養士 2名 ・保健師 3名 ・母子保健推進員 3名 ・事務職員 2名			<table><tr><td>3歳児健診委託料</td><td>1,663千円</td></tr><tr><td>健診スタッフ等謝礼金</td><td>574千円</td></tr><tr><td>消耗品費・通知費等</td><td>438千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2,675千円</td></tr></table>				3歳児健診委託料	1,663千円	健診スタッフ等謝礼金	574千円	消耗品費・通知費等	438千円	合 計	2,675千円	
3歳児健診委託料	1,663千円															
健診スタッフ等謝礼金	574千円															
消耗品費・通知費等	438千円															
合 計	2,675千円															
事業の実施内容	令和2年度 3歳児健診受診状況															
	<table><tr><td>対象者数</td><td>受診者数</td><td>受診率</td></tr><tr><td>525</td><td>474</td><td>90.2%</td></tr></table>							対象者数	受診者数	受診率	525	474	90.2%			
対象者数	受診者数	受診率														
525	474	90.2%														
事業の実施内容	健診結果内訳(延べ件数)															
	<table><tr><td>問題なし</td><td>既医療</td><td>要観察・相談</td><td>要医療</td><td>要精密検査</td></tr><tr><td>365</td><td>17</td><td>23</td><td>0</td><td>69</td></tr></table>							問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査	365	17	23	0
問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査												
365	17	23	0	69												
事業の成果	幼児期においての視覚、聴覚も含めた発育・発達の確認をし、心身の障がい未然に防止するとともに、生活習慣の自立、社会性の発達の確保ができるよう支援ができました。															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳													
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源									
	3,128	2,675					2,675									

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	妊婦一般健康診査事業			予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 国保年金課		課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04
連絡先	889－7381			科	項	保健衛生費	01	
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	親子(母子)健康手帳の交付を受けた妊婦のうち、本町に住所を有する者			保険適用外である妊婦の健康診査を公費負担とすることで、経済的負担を軽減し、妊婦の健康の保持増進を図ります。				
事業内容の実施	妊婦健康診査内容及び公費負担額等							
	公費補助(全14回)	望ましい健診時期(有効期限)	健 診 内 容				公費負担額	
	1回目	妊娠初期	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(血液型検査、不規則抗体検査、梅毒血清反応検査、B型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、血糖検査、貧血検査) 3. 子宮頸がん検査 4. 超音波検査				9,000円	
	2回目	(20～23週)	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査				5,000円	
	3回目	(24～28週)	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、血糖検査) 3. 超音波検査				6,000円	
	4回目	(29～33週)	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査) 3. 超音波検査				6,000円	
	5回目	(34～出産)	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、GOP、GPT) 3. 帯下培養 4. 超音波検査				6,000円	
	9－1回目	9－1回目～9－9回目は順番が前後することも可能	1. 基本的な健康診査				5,040円	
	9－2回目		1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査				9,820円	
	9－3回目		1. 基本的な健康診査				5,040円	
	9－4回目		1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査				9,290円	
	9－5回目		1. 基本的な健康診査				5,040円	
	9－6回目		1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査				9,820円	
	9－7回目		1. 基本的な健康診査				5,040円	
	9－8回目		1. 基本的な健康診査				5,040円	
	9－9回目		1. 基本的な健康診査				5,040円	
	風疹・HIV・クラミジア検査	1回目・できるだけ早い時期	風疹ウイルス抗体価検査、HIV抗体価検査、クラミジア抗原検査				5,640円	
	HTLV-1抗体検査	3～5回目 30週頃までに	HTLV－1抗体価検査				2,290円	
	※「1. 基本的な健康診査」では、問診等による健康状態の把握、体重測定、血圧測定、尿検査等の定期検査、保健指導が行われます。 ※上記それぞれの検査については、公費負担により無料で受診することができますが、項目以外の検査料は自己負担となります。 ・・・例えば、超音波検査がない回に超音波検査を受けた場合の検査料金は自己負担になります。 ※親子(母子)健康手帳交付時の週数に応じて必要な回数の受診票が発行されます。 (2・3・4・5回目の受診票には有効期限が設けられています。妊娠がわかったら早めに親子健康手帳の交付を受けましょう。)							
	主な経費 委託料 50,061千円 							

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	乳児一般健康診査事業			予算科目	会計	一般会計	01							
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎		款	衛生費	04							
連絡先	889－7381				項	保健衛生費	01							
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	保健衛生総務費	01							
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)										
	生後4ヶ月を超え、満1歳に達しない乳児 (前期:4ヶ月～5ヶ月児、後期:9ヶ月～10ヶ月児)			健康診査、栄養指導、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、乳児の健康の保持及び増進を図ります。										
事業の実施内容	乳児一般健康診査(毎月実施／年12回) ※コロナ感染症拡大防止のため1回分は翌年度へ延期 (当初予定 年13回)													
	会場: ちむぐくる館													
	健診内容 ・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲) ・貧血検査(血色素量)(後期児のみ) ・小児科医による診察 ・栄養指導 ・保健指導													
	スタッフ ・小児科医師 3名 ・検査技師 2名 ・看護師 3名 ・栄養士 6名 ・保健師 5名 ・母子保健推進員 4名 ・事務職員 6名 (対象人数によって調整)													
	主な経費 <table><tr><td>乳児健診委託料</td><td>6,023千円</td></tr><tr><td>健診案内通知等</td><td>106千円</td></tr><tr><td>消耗品費、印刷製本費</td><td>101千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>6,230千円</td></tr></table>							乳児健診委託料	6,023千円	健診案内通知等	106千円	消耗品費、印刷製本費	101千円	合 計
乳児健診委託料	6,023千円													
健診案内通知等	106千円													
消耗品費、印刷製本費	101千円													
合 計	6,230千円													
事業の成果	令和2年度 乳児健診受診状況													
	対象者数	受診者数	受診率											
	1,527	1,017	66.6%											
事業の成果	健診結果内訳(延べ件数)													
	問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査									
816		27	98	1	75									
事業の成果	乳児期の発育発達の確認や、心身の異常の早期発見はもとより、心身ともにすこやかに成長できるための育児環境づくり、各月齢ごとの発達の様子をまとめた「子どもノート」を活用し育児不安の解消を図りました。													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
	6,713	6,230					6,230							



令和 2 年度 主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	長寿県復活食の応援事業			予算 科目 目	会計	一般会計	01																																																																																														
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎		款	衛生費	04																																																																																														
連絡先	889－7381				項	保健衛生費	01																																																																																														
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち				目	保健対策推進費	06																																																																																														
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																																																	
	町内に住所を有する小学5年生及び中学2年生			将来の生活習慣病の予防に向け、町内の小学校5年生及び中学校2年生を対象に生活習慣病予防健診及び健診結果説明会を実施します。																																																																																																	
事業 の 実 施 内 容	1. 学童期における生活習慣病予防健診及び保健指導 小学5年生、中学2年生への生活習慣病予防健診(採血等)の実施と結果に基づいた保健指導の実施 《 生活習慣病予防健診 》																																																																																																				
	  ○主な経費 ・学童期生活習慣病予防健診 …… 2, 122千円 ・通信運搬費 …………… 120千円 <table><tr><td></td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td></tr><tr><td>対象者</td><td>908</td><td>976</td><td>932</td><td>990</td><td>1032</td></tr><tr><td>小5</td><td>464</td><td>509</td><td>476</td><td>516</td><td>512</td></tr><tr><td>中2</td><td>444</td><td>467</td><td>456</td><td>474</td><td>520</td></tr><tr><td>受診者</td><td>241</td><td>321</td><td>310</td><td>463</td><td>305</td></tr><tr><td>小5</td><td>154</td><td>206</td><td>187</td><td>280</td><td>170</td></tr><tr><td>中2</td><td>87</td><td>115</td><td>123</td><td>183</td><td>135</td></tr><tr><td>受診率</td><td>26.5</td><td>32.9</td><td>33.3</td><td>46.8</td><td>29.6</td></tr><tr><td>小5</td><td>33.2</td><td>40.5</td><td>39.3</td><td>54.3</td><td>33.2</td></tr><tr><td>中2</td><td>19.6</td><td>24.6</td><td>27.0</td><td>38.6</td><td>26.0</td></tr><tr><td>保健指導数* (結果説明会参加含む)</td><td>209</td><td>197</td><td>220</td><td>301</td><td>29</td></tr><tr><td>小5</td><td>－</td><td>143</td><td>127</td><td>172</td><td>14</td></tr><tr><td>中2</td><td>－</td><td>54</td><td>93</td><td>129</td><td>15</td></tr><tr><td>保健指導率</td><td>86.7</td><td>61.4</td><td>71.0</td><td>65.0</td><td>9.5</td></tr><tr><td>小5</td><td>－</td><td>69.4</td><td>67.9</td><td>61.4</td><td>8.2</td></tr><tr><td>中2</td><td>－</td><td>47.0</td><td>75.6</td><td>70.5</td><td>11.1</td></tr></table> *R2年度はコロナ感染拡大防止の観点から集団結果説明会は実施せず							H28	H29	H30	R1	R2	対象者	908	976	932	990	1032	小5	464	509	476	516	512	中2	444	467	456	474	520	受診者	241	321	310	463	305	小5	154	206	187	280	170	中2	87	115	123	183	135	受診率	26.5	32.9	33.3	46.8	29.6	小5	33.2	40.5	39.3	54.3	33.2	中2	19.6	24.6	27.0	38.6	26.0	保健指導数* (結果説明会参加含む)	209	197	220	301	29	小5	－	143	127	172	14	中2	－	54	93	129	15	保健指導率	86.7	61.4	71.0	65.0	9.5	小5	－	69.4	67.9	61.4	8.2	中2	－	47.0	75.6	70.5
	H28	H29	H30	R1	R2																																																																																																
対象者	908	976	932	990	1032																																																																																																
小5	464	509	476	516	512																																																																																																
中2	444	467	456	474	520																																																																																																
受診者	241	321	310	463	305																																																																																																
小5	154	206	187	280	170																																																																																																
中2	87	115	123	183	135																																																																																																
受診率	26.5	32.9	33.3	46.8	29.6																																																																																																
小5	33.2	40.5	39.3	54.3	33.2																																																																																																
中2	19.6	24.6	27.0	38.6	26.0																																																																																																
保健指導数* (結果説明会参加含む)	209	197	220	301	29																																																																																																
小5	－	143	127	172	14																																																																																																
中2	－	54	93	129	15																																																																																																
保健指導率	86.7	61.4	71.0	65.0	9.5																																																																																																
小5	－	69.4	67.9	61.4	8.2																																																																																																
中2	－	47.0	75.6	70.5	11.1																																																																																																
事業 の 成 果	コロナ禍でしたが、感染拡大防止を図りながら継続して事業を実施できました。健診結果についても個別での結果説明やパンフレット等を用いた情報提供など感染拡大防止に留意し実施しました。																																																																																																				
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																		
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																														
	2,321	2,242		1,793			449																																																																																														

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名				予防接種事業				予 計		一般会計		01			
部 課				民生部 国保年金課		課長名		高良 星一郎		算 款		衛生費		04	
連絡先				889-7381						科 項		保健衛生費		01	
目 標				ちむぐるでつくる福祉と健康のまち						目 目		予防費		02	
事業の目的	対象(誰を・何を)						意図(どういう状態にしたいのか)								
	乳幼児や児童・生徒及び65歳以上の高齢者等。						伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防し、町民の健康の保持に努めます。								
事業内容	令和2年度決算内訳													単位:千円	
	予防接種医師委託料													187,780	
	その他													2,614	
	合 計													190,394	
	令和2年度定期予防接種状況														
	接種項目		接種	対象人数	接種者数	接種率	対象年齢								
	ヒブ		1回	570	569	99.8%	2ヶ月 ～ 5歳未満								
			2回	570	584	102.5%									
			3回	570	607	106.5%									
			追加	584	595	101.9%									
	小児用肺炎		1回	570	570	100.0%	2ヶ月 ～ 5歳未満								
			2回	570	577	101.2%									
			3回	570	596	104.6%									
			追加	584	603	103.3%									
	4種混合		1回	579	578	99.8%	3ヶ月 ～ 7歳半未満								
2回			579	892	154.1%										
3回			579	593	102.4%										
追加			552	654	118.5%										
BCG		1回	599	588	98.2%	5ヶ月 ～ 1歳未満									
M R		1期	560	581	103.8%	1歳 ～ 2歳未満									
		2期	561	493	87.9%	5歳～7歳未満で小学就学前の1年間									
水痘		1回	584	585	100.2%	1歳 ～ 3歳未満									
		2回	552	579	104.9%										
B型肝炎		1回	570	567	99.5%	2ヶ月 ～ 1歳未満									
		2回	570	574	100.7%										
		3回	570	540	94.7%										
日本脳炎1期		1回	586	910	155.3%	6ヶ月 ～ 7歳半未満									
		2回	586	909	155.1%										
		追加	586	781	133.3%										
日本脳炎		2期	613	507	82.7%	9歳 ～ 13歳未満									
D T		2期	515	348	67.6%	11歳 ～ 13歳未満									
子宮頸がん		1回	247	6	2.4%	13歳 ～ 16歳になる女性									
		2回	247	3	1.2%										
		3回	247	2	0.8%										
インフルエンザ		1回	7,562	4,900	64.8%	65歳以上									
高齢者肺炎		1回	1,033	304	29.4%	令和2年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者、100歳以上になる者									
風しん		抗体検査	1,351	282	20.9%	昭和41年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性(予防接種は、抗体検査の結果「抗体なし」と判断された者)									
		予防接種		63											
事業の成果	予防接種を実施することにより、伝染の恐れがある疾病及びまん延を予防する事ができました。														
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳										
					国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源		
	194,227		190,394		1,216		8,949						180,229		

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護予防事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名		大城 あゆみ	款	民生費	03
連絡先	889-4416			項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでとにもつくる福祉と健康のまち			目	老人福祉費	02	
事業 の 目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の高齢者		地域における65歳以上の高齢者ができる限り要介護状態に陥る事なく、健康でいきいきとした生活が送れるよう、介護予防事業の充実を図ります。				
事業 内容	1. 一般高齢介護予防通所事業(地域型) 地域の公民館を拠点に、地域ボランティアの協力のもと、健康チェックやレクリエーション等を通して生きがいと健康づくり、介護予防、交流の場の提供、社会参加の促進と社会的孤立感の解消等の支援をしました。 主な経費：一般高齢介護予防通所事業委託料 11,157千円 実施自治会等:19カ所 延べ利用者数:1,575人						
							
の実 施	2. 食の自立支援サービス事業(配食サービス) 毎日の食事の確保が困難な高齢者の栄養バランスを整えるとともに、定期的な訪問による安否の確認を行うことで、食の確保と健康維持、安全を確認する等の生活の支援をしました。 栄養改善事業(配食サービス) 主な経費：栄養改善事業委託料 2,045千円 実利用者数：28人 配食数：4,800食						
	3. 高齢者水中運動教室 膝・腰などの関節に疾患がある方等を対象に、水中で浮力を使って効果的に運動することにより、身体機能を高めバランス能力を向上させ転倒予防を図りました。 主な経費：一般介護予防事業 水中運動教室委託料(一般・フォローアップクラス)2,415千円 短期C介護予防・生活支援サービス事業 水中運動教室委託料(通年) 1,728千円 参加者数：一般クラス 18人 フォローアップクラス 25人 短期C 22人						
施 内 容	4. 運動機能向上事業(《元気アップ事業》訪問型サービス事業) 健康運動指導士・リハビリテーション職の専門職が、要介護状態及び要支援状態になるおそれのある高齢者の居宅を訪問し、要介護状態等になることを予防します。今年度申請のあった方は介護保険による継続的な訪問リハビリが適していると判断したため利用者はいませんでした。 主な経費：講師謝礼金 0千円 利用者数：0人(実施回数:0回)						
	5. 運動機能向上事業(通年型介護予防事業) 自主活動に繋げることを条件として希望する1地区へ、字公民館にて、毎週1回運動指導士や介護予防看護師を派遣することにより運動習慣を身につけ、筋力柔軟性の向上を図ることで要介護状態となることを予防するための支援をしました。 主な経費：講師謝礼金 264千円 実施場所：山川集落センター・与那覇公民館 参加人数：18人(実施回数:42回)						
容	6. 介護予防サポーター養成講座 介護予防の重要性についての講話や体操等の実技指導を行うことで、介護予防の担い手として活動する地域の介護予防サポーターを養成します。新型コロナウイルスの影響により中止となりました。 主な経費：講師謝礼金 0千円						
	次ページへつづく →						



事業の実施内容	7. リハビリテーション専門職派遣事業 地域における介護予防の取り組みを機能強化し、要介護状態になっても生きがい・役割を持って生活できる地域の実現を目指し、高齢者の自立支援に対する取り組みを図りました。 主な経費：講師謝礼金 224千円 実施場所：ちむぐくる館、各字公民館・集会所（一般高齢介護予防通所事業（地域型）） 実施回数：25回 8. その他各種介護予防事業等 ①一般介護予防事業 高齢者筋力トレーニング教室（通年） 専門事業者による個々に合わせたプログラムで、自重負荷運動やマシントレーニング等活用した運動指導と介護予防に関する講話を行いました。 主な経費：委託料 1,728千円 参加者数：57人 ②介護予防・生活支援サービス事業 高齢者筋力トレーニング教室（通年） 専門事業者による個々に合わせたプログラムで、自重負荷運動やマシントレーニング等活用した運動指導と介護予防に関する講話を行いました。 主な経費：委託料 1,778千円 参加者数：22人 ③サーキットマシントレーニング教室 個々の力に合わせて負荷調整が出来る油圧式マシン利用等により、運動機能の維持・向上と運動習慣の定着化を図ります。コロナウイルスの影響で中止となりました。 主な経費：委託料 0千円 ④操体事業 介護予防を目的とした健康体操の一つとして、操体法の講師を月2回派遣し、高齢者の運動機能の低下防止を図りました。 主な経費：講師謝礼金 135千円 実施場所：ちむぐくる館、津嘉山公民館 参加者数：49人（延べ408人） ⑤総合事業プラン作成委託料 要支援1.2及び基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた方に対し、総合事業によるサービス等が適切に提供できるようケアマネジメントしました。 主な経費：総合事業プラン作成委託料 3,321千円						
	9 その他 介護予防事業をスムーズに行うための経費 イ、介護予防事業保健師・看護師報酬 7,325千円 ロ、介護予防広報用パンフレット印刷・消耗品等 431千円 ハ、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 0千円 ニ、施設使用料 20千円						
							
	介護保険事業における地域支援事業を活用し、令和2年度は介護予防・日常生活支援総合事業として、介護予防・生活支援サービス及び一般介護予防事業を実施し、高齢者（65歳以上）が要介護状態にならないための予防又は要介護状態の軽減若しくは悪化の防止を図ることができました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できない事業もありました。						
	事業の成果						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	36,353	32,571	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						32,571	0

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認知症施策推進事業			予算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ		款	民生費	03
連絡先	889－3534				項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるともにつくる福祉と健康のまち				目	老人福祉費	02
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内在住の高齢者と家族			認知症に関する相談や、必要な医療・サービスに繋がるよう支援を行います。認知症理解や地域での見守りを広げるための活動を行っていきます。			
事業 の 実 施 内 容	認知症地域支援推進員を配置し、個別訪問を中心に活動し、本人や家族に対して認知症に関する相談や、必要な医療・サービスに繋がるよう支援を行っています。 認知症の理解や地域での見守りを広げるため、認知症サポーター養成講座を開催しています。 認知症初期集中支援チームにて、早期に医療・サービスにつなぐ支援を実施しました。 ・認知症地域支援推進員の主な仕事 (1) 認知症の人やその家族を支援する相談業務 (2) 医療機関や介護サービス地域の支援機関をつなぐコーディネーター (3) 認知症に関する理解・知識・制度等の住民への周知 (4) 認知症サポーター養成講座の実施 (5) 認知症に関する社会資源等の情報収集及び提供 ・活動実績 対応件数(延べ):876件 認知症サポーター養成講座 開催回数:4回 認知症初期集中支援チーム チーム員会議6回 主な経費 看護師嘱託員報酬等: 2, 695千円 初期集中支援チーム委託料 54千円						
	 						
事業 の 成 果	認知症本人・家族への個別相談を中心に活動しました。 認知症サポーター養成講座を町内4小学校で実施し、認知症に関する理解を拡めることができました。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,908	2,749				2,749	0

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護保険運営事業		予算科目	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	款	民生費	03	
連絡先	889-4416		項	社会福祉費		01	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	介護保険事業費		09	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	沖縄県介護保険広域連合		介護保険事業の安定的な運営を図ります。				
事業の実施内容	1. 令和2年度沖縄県介護保険広域連合への負担金明細						
	単位:円						
	会計区分	事業項目	負担金額				
	一般会計	共通経費	41,579,034				
		介護認定に関する経費	17,305,827				
		国・県補助事業に関する経費	8,776,648				
		令和元年度決算に伴う負担金	12,247,890				
	一般会計に要する経費小計		79,909,399				
	特別会計	介護給付に要する経費	275,312,674				
		地域支援事業に係る負担金	21,767,420				
	特別会計に要する経費小計		297,080,094				
	介護保険広域連合負担金合計		376,989,493				
	2. その他の経費						
	イ、介護保険窓口業務臨時職員賃金 1,831千円						
	ロ、消耗品費、通信運搬費、委託料等 113千円						
	【介護保険の負担割合率】						
	全体 (100%) 公費 (50%) 国の負担金 (25%) 都道府県の負担金 .. (12.5%) 市町村の負担金 (12.5%) 保険料 (50%) 第1号被保険者 (23%) (65歳以上の方) 第2号被保険者 (27%) (40歳～64歳の方)						
事業の成果	介護給付・予防給付費に要する費用の一部を負担することにより、保険料やサービスの適正化等が図られています。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	378,936	378,933					378,933

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	宮平保育所運営事業		予算科目目	会計	一般会計	01		
	部 課	民生部 こども課		課長名	儀間 博嗣	款	民生費	03
	連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02		
	目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	就労家庭等保育を必要とする世帯の子どもたち。		家庭に代わり子ども達が安全で楽しく過ごせるよう保育に努めます。支援を必要とする子への適切な対応、早期発見が望まれるようなケースについても、先駆けとなって丁寧な保育に取り組んでいきます。					
事業の実施内容	宮平保育所運営事業							
	主な経費							
	○ 会計年度任用職員報酬等 28, 120千円 日常の保育業務を行う臨時職員(保育士)や、非常勤の調理員を雇用しておりその賃金として使われています。							
	○ 給食材料費 4, 924千円 栄養のバランスがとれた園児の給食・おやつ・ミルクの材料費として使われています。							
	○ 光熱水費 2, 371千円 保育所を運営するために必要なエネルギーである、電気・水道・ガスの使用料金として使われています。							
施設内	○ 消耗品 1, 098千円 保育用教材・薬品・洗剤や、施設内の消耗品・事務用品等の購入に使われています。							
	○ その他の費用 3, 313千円 保育所を運営するために必要不可欠な行事費、健康診断料、施設の修繕費、電話料金、保険料、衛生管理費等として使われています。							
内容								
	運動会では友達と一緒に力を合わせてがんばる			遊びの中で文字への興味・関心がふくらみます。				
事業の成果	保護者と連携を図りながら、乳幼児期の子ども達の健やかな成長・発達を促し、保育の充実と子育ての支援に取り組みました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	41,255	39,826					39,826	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可保育園事業・補助(保育所運営費)				予算	会計	一般会計		01	
部 課	民生部 こども課		課長名	儀間 博嗣	算 款	民生費		03		
連絡先	889－7028				科 項	児童福祉費		02		
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち				目 目	保育所運営事業		02		
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)					
	認可保育園に在籍する児童とその保護者				就労等で保育が必要な保護者に代わって保育を行い、入所児童の心身の健全な発達を確保します。					
事業の実施内容	1. 入所児童数 (令和3年3月1日現在) 単位:人、%									
	施設名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	弾力化
	宮平保育所	60	6	8	12	15	13	0	54	90.0%
	公立計	60	6	8	12	15	13	0	54	90.0%
	津嘉山保育園	160	24	30	30	33	33	18	168	105.0%
	かねぐすく保育園	100	9	18	17	21	22	13	100	100.0%
	南風原はなぞの保育園	141	21	24	24	28	25	22	144	102.1%
	若夏保育園	120	24	28	28	26	25	0	131	109.2%
	みつわ保育園	136	14	28	28	28	25	15	138	101.5%
	さんご保育園	180	17	35	30	36	30	27	175	97.2%
	はえばる保育園	150	21	36	35	38	35	0	165	110.0%
	マイフレンズ保育園	120	18	20	20	22	21	9	110	91.7%
	ていだ保育園	120	18	24	23	29	27	0	121	100.8%
	なのはな保育園	120	15	23	24	27	25	9	123	102.5%
	よなは保育園	97	12	17	18	18	18	17	100	103.1%
	ももの木保育園	60	9	12	14	20	20	0	75	125.0%
	やまがわ保育園	77	9	12	24	22	23	0	90	116.9%
	南風原やまびこ保育園	60	9	9	12	15	11	0	56	93.3%
	明星保育園	90	12	18	18	25	4	4	81	90.0%
	よなは第2保育園	72	18	18	18	18	0	0	72	100.0%
	広域入所	－	0	1	1	1	3	1	7	－
	私立計	1,803	250	353	364	407	347	135	1,856	102.6%
	合計	1,863	256	361	376	422	360	135	1,910	102.1%
事業の実施内容	2. 運営費支弁額 (令和2年度実績) 単位:千円									
	施設名	運営費		施設名	運営費		施設名	運営費		
	津嘉山保育園	179,971		なのはな保育園	138,472		よなは保育園	120,157		
	かねぐすく保育園	113,520		よなは保育園	120,157		ももの木保育園	112,008		
	南風原はなぞの保育園	164,450		ももの木保育園	112,008		やまがわ保育園	111,912		
	若夏保育園	170,774		やまがわ保育園	111,912		南風原やまびこ保育園	83,133		
	みつわ保育園	149,378		南風原やまびこ保育園	83,133		明星保育園	70,275		
	さんご保育園	193,340		明星保育園	70,275		よなは第2保育園	78,925		
	はえばる保育園	188,748		よなは第2保育園	78,925		広域入所	6,210		
	マイフレンズ保育園	122,467		広域入所	6,210		合計	2,150,731		
	ていだ保育園	146,991		合計	2,150,731					
事業の成果	保育所において家庭や地域社会と連携を図り、こどもが安全で情緒の安定した生活ができるよう環境を整備し、健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を育むことができました。									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	2,157,851	2,150,731	1,060,515	439,372	0	182,166	468,678			

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	延長保育促進事業				予	会計	一般会計	01						
部 課	民生部 こども課		課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03						
連絡先	889－7028				科	項	児童福祉費	02						
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち				目	目	保育所運営事業	02						
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)									
	法人保育園に入所した児童				法人保育園における保育士配置の充実を図ることにより11時間の開所時間の始期及び終期前後の保育需要への対応の推進を図ります。									
	○ 認可保育園延長保育促進事業補助金(18園) 10, 876千円 利用者延人数(24, 216人) 1日平均108人 ・ 対象児童は実際に延長保育を利用した保育所入所児童です。 ・ 対象児童に対し、適宜、間食等を提供します。 ・ 保護者が仕事をする上で終業が遅くなったときなど、いざというときに頼れるサービスがあることで安心してこどもを預ける事ができます。													
	延長保育促進事業利用状況(各月1日当たり平均人数) 単位:人													
	保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	日平均計
	津 嘉 山 保 育 園	2	3	6	4	3	4	5	5	5	4	5	4	4
	かねぐすく保育園	6	4	9	9	5	9	8	7	9	7	7	7	7
	南風原はなぞの保育園	3	2	6	7	4	7	8	7	11	7	7	9	7
	若 夏 保 育 園	4	3	7	7	6	7	8	8	7	7	8	7	7
	みつわ保育園	8	7	14	17	8	13	13	13	13	12	13	11	12
	さんご保育園	6	8	12	13	11	14	13	15	16	14	15	16	13
	はえばる保育園	2	1	4	4	2	3	3	4	6	4	4	5	3
	マイフレンス`保育園	2	2	8	8	4	8	6	8	10	7	8	7	6
	ていだ保育園	6	7	12	14	8	13	13	16	15	17	15	17	13
	なのはな保育園	2	4	8	9	4	7	9	4	8	7	7	7	6
	よなは保育園	3	3	5	5	6	7	11	7	8	9	8	9	7
	ももの木保育園	3	6	8	6	4	6	5	5	5	4	4	5	5
やまがわ保育園	3	2	3	3	2	3	3	4	4	5	4	5	3	
南風原やまびこ保育園	3	2	4	4	4	5	4	5	5	5	5	5	4	
開 邦 幼 稚 園	5	4	4	5	4	3	4	4	4	4	4	8	4	
よなは第2保育園						5	3	3	4	4	4	7	4	
めだか保育園	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	2	2	1	
ばすてる保育園つかざん園	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	合計	57	59	111	117	76	117	120	117	130	120	121	131	108
	○新型コロナウイルス感染拡大防止事業補助金 2, 095千円 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、延長保育の実施に必要な消耗品(マスク・アルコール消毒液等)や備品等(体温計・空気清浄機等)を購入した認可保育園等に対して補助を行いました。													
	就労形態の多様化等に伴いやむを得ない理由で、通常保育時間内(7時～18時)に保育園へ児童の送り迎えができない保護者に対して、延長保育を実施し安心して子育てができる環境を整備することにより、保育の充実を図ることができました。													
	事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳									
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		18,952	12,971	5,720	3,625				3,626					

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		障がい児保育事業		予算 科目 目	会計	一般会計	01																																																																
部 課		民生部 こども課	課長名		儀間 博嗣	款	民生費	03																																																															
連絡先		889－7028			項	児童福祉費	02																																																																
目 標		ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち			目	保育所運営事業	02																																																																
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																			
	町内の認可保育園に通う障がい児を受け入れている園を対象とします。			保育を必要とし、かつ軽度の心身障がい児を有する児童に対して、集団保育の中で適切な指導を実施することによって、健常児とともに健全な成長、発達を促すことを目的とします。																																																																			
事業 の 実 施 内 容	1. 南風原町障がい児保育事業実施要綱等により行う事業に対して補助を行いました。 * 基本額(160,000円)＝時給(800円)×200時間(8h×月25日) 児童3名に対して保育士等1人配置を基本とする。 決算額：19,608千円 ※保育士資格所持の場合																																																																						
	<table><tr><td></td><td>児童数</td><td>月額</td><td>差額</td></tr><tr><td>基本額－20%</td><td>1</td><td>128,000</td><td>－32,000</td></tr><tr><td>基本額－10%</td><td>2</td><td>144,000</td><td>－16,000</td></tr><tr><td>基本額＋－0</td><td>3</td><td>160,000</td><td>0</td></tr><tr><td>基本額＋10%</td><td>4</td><td>176,000</td><td>＋16,000</td></tr><tr><td>基本額＋20%</td><td>5</td><td>192,000</td><td>＋32,000</td></tr></table>								児童数	月額	差額	基本額－20%	1	128,000	－32,000	基本額－10%	2	144,000	－16,000	基本額＋－0	3	160,000	0	基本額＋10%	4	176,000	＋16,000	基本額＋20%	5	192,000	＋32,000																																								
		児童数	月額	差額																																																																			
	基本額－20%	1	128,000	－32,000																																																																			
	基本額－10%	2	144,000	－16,000																																																																			
	基本額＋－0	3	160,000	0																																																																			
	基本額＋10%	4	176,000	＋16,000																																																																			
	基本額＋20%	5	192,000	＋32,000																																																																			
	<table><tr><th colspan="4">令和2年度 障がい児等保育事業補助金実施実績</th></tr><tr><th>保育園名</th><th>児童数</th><th>月額</th><th>年額</th></tr><tr><td>宮平保育所</td><td>－</td><td></td><td></td></tr><tr><td>津嘉山保育園</td><td>1</td><td>128,000</td><td>1,536,000</td></tr><tr><td>南風原はなぞの保育園</td><td>2</td><td>144,000</td><td>1,728,000</td></tr><tr><td>みつわ保育園</td><td>4</td><td>176,000</td><td>2,112,000</td></tr><tr><td>さんご保育園</td><td>2</td><td>144,000</td><td>1,728,000</td></tr><tr><td>はえばる保育園</td><td>2</td><td>144,000</td><td>1,728,000</td></tr><tr><td>ていだ保育園</td><td>2</td><td>119,000</td><td>1,428,000</td></tr><tr><td>なのはな保育園</td><td>1</td><td>128,000</td><td>1,536,000</td></tr><tr><td>よなは保育園</td><td>2</td><td>144,000</td><td>1,728,000</td></tr><tr><td>ももの木保育園</td><td>1</td><td>103,000</td><td>1,236,000</td></tr><tr><td>やまがわ保育園</td><td>4</td><td>176,000</td><td>2,112,000</td></tr><tr><td>南風原やまびこ保育園</td><td>2</td><td>144,000</td><td>1,728,000</td></tr><tr><td>よなは第2保育園</td><td>2</td><td>144,000</td><td>1,008,000</td></tr><tr><td>合 計</td><td>25</td><td>－</td><td>19,608,000</td></tr></table>							令和2年度 障がい児等保育事業補助金実施実績				保育園名	児童数	月額	年額	宮平保育所	－			津嘉山保育園	1	128,000	1,536,000	南風原はなぞの保育園	2	144,000	1,728,000	みつわ保育園	4	176,000	2,112,000	さんご保育園	2	144,000	1,728,000	はえばる保育園	2	144,000	1,728,000	ていだ保育園	2	119,000	1,428,000	なのはな保育園	1	128,000	1,536,000	よなは保育園	2	144,000	1,728,000	ももの木保育園	1	103,000	1,236,000	やまがわ保育園	4	176,000	2,112,000	南風原やまびこ保育園	2	144,000	1,728,000	よなは第2保育園	2	144,000	1,008,000	合 計	25	－	19,608,000
	令和2年度 障がい児等保育事業補助金実施実績																																																																						
保育園名	児童数	月額	年額																																																																				
宮平保育所	－																																																																						
津嘉山保育園	1	128,000	1,536,000																																																																				
南風原はなぞの保育園	2	144,000	1,728,000																																																																				
みつわ保育園	4	176,000	2,112,000																																																																				
さんご保育園	2	144,000	1,728,000																																																																				
はえばる保育園	2	144,000	1,728,000																																																																				
ていだ保育園	2	119,000	1,428,000																																																																				
なのはな保育園	1	128,000	1,536,000																																																																				
よなは保育園	2	144,000	1,728,000																																																																				
ももの木保育園	1	103,000	1,236,000																																																																				
やまがわ保育園	4	176,000	2,112,000																																																																				
南風原やまびこ保育園	2	144,000	1,728,000																																																																				
よなは第2保育園	2	144,000	1,008,000																																																																				
合 計	25	－	19,608,000																																																																				
※特別支援児 アナフィラキシー症状など、特別に支援が必要な児童で診断書提出が必須																																																																							
事業 の 成 果	障がい児保育事業は、障がい児の発達と障がい児保育の総合的な推進を図るため、集団保育が可能な障がい児保育を支援・実施する事業です。有識者による巡回指導、障がい児交流会、障がい児研究発表会なども行っております。巡回指導により、保育士が障がい児との関わり方を学び、さらに、成長・発達課題をしっかりとおさえ、児童にあった働きかけを大切にすることで、社会性を育てるなど、障がい児保育事業の充実を図ることができました。																																																																						
	予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																			
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																															
		21,312	19,608					19,608																																																															

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名				認可保育園事業・町単独事業		予	会計	一般会計	01	
部 課				民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先				889－7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標				ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	児童福祉総務費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の法人保育園等					法人保育園の保育士確保と定着を図るため保育園職員給与の補助を行い、園運営の基盤を整えます。				
事業の実施内容	主な経費									
	① 法人保育園職員給与補助金 7,060千円 法人保育園・職員(勤務8h)1人当たり月1,500円の補助をしています。									
	法人保育園等の状況 単位:人									
	保育園名		児童定員	対象職員数	児童数					
	津嘉山保育園		160	35	168					
	かねぐすく保育園		100	26	100					
	南風原はなぞの保育園		141	32	144					
	若夏保育園		120	28	131					
	みつわ保育園		136	29	138					
	さんご保育園		180	31	175					
事業の実施内容	はえばる保育園		150	34	165					
	マイフレンズ保育園		120	23	110					
	ていだ保育園		120	23	122					
	なのはな保育園		120	26	123					
	よなは保育園		97	26	100					
	ももの木保育園		60	20	75					
	やまがわ保育園		77	24	90					
	南風原やまびこ保育園		60	17	56					
	よなは第2保育園		72	10	72					
	明星保育園		90	26	81					
事業の実施内容	めだか保育園		18	7	20					
	くわの実保育園		19	13	22					
	合計(18保育園)		1,840	430	1,892					
	資料:児童定員・児童数については、令和3年3月1日現在									
事業の成果	保育士確保と定着を図ることで、認可保育園の運営基盤を支え、円滑な保育運営と保育環境を整えることができました。									
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	7,309		7,060						7,060	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域型保育事業・補助			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	地域型保育施設(小規模・事業所内保育施設)		事業所の施設等で従業員の児童を保育すると共に、地域枠を設け0歳～2歳児の保育を実施することで、待機児童の解消を行う。				
事業の実施内容	1. 入所児童数(令和3年3月1日現在)						
	○小規模保育施設						
	施設名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	合計	※R2.4月開所
	めだか保育園	18	2	6	12	20	
	くわの実保育園	19	6	6	10	22	
	たいようのおか保育園	19	5	6	11	22	
	ばすてる保育園つかざん園	19	6	6	10	22	
	合計	75	19	24	43	86	
	○事業所内保育施設 ※町内在住者のみ						
	施設名	地域枠	従業員枠	合計			
よいサマリヤ人保育園(南風原町)	10	12	22				
町内施設 計	10	12	22				
キティーハウス(西原町)	－	1	1				
きらら保育園(八重瀬町)	－	7	7				
ふたば保育園(豊見城市)	－	2	2				
もこもこ保育園(浦添市)	－	1	1				
ゆたかベビーガーデン(豊見城市)	－	1	1				
広域入所 計	－	12	12				
合計	10	24	34				
2. 運営費支弁額(令和2年度実績)							
単位:千円							
施設名	①公定価格	②利用者負担額	支弁額(①-②)	備考			
めだか保育園	45,258	5,093	40,165				
くわの実保育園	51,715	4,849	46,866				
たいようのおか保育園	51,208	5,059	46,149				
ばすてる保育園つかざん園	56,764	5,380	51,384				
小規模保育運営費(小計)	204,945	20,381	184,564				
よいサマリヤ人保育園(南風原町)	38,006	2,479	35,527				
キティーハウス(西原町)	1,834	198	1,636				
きらら保育園(八重瀬町)	10,099	1,585	8,514				
ふたば保育園(豊見城市)	2,622	92	2,530				
もこもこ保育園(浦添市)	1,428	383	1,045				
ゆたかベビーガーデン(豊見城市)	1,673	119	1,554				
さくらの子(豊見城市)	1,693	252	1,441	4月～11月			
事業所内保育運営費(小計)	57,355	5,108	52,247				
合計	262,300	25,489	236,811				
事業の成果	地域型保育施設にて、0歳～2歳の子どもを受け入れる事で、健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を育むことができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	240,520	236,811	126,340	48,344	0	0	62,127

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名				保育対策総合支援事業		予	会計	一般会計	01
部 課		民生部 こども課		課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先		889－7028				科	項	児童福祉費	02
目 標		ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	目	保育所運営事業	02
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立宮平保育所 町内の法人保育園及び地域型保育施設並び認可外保育施設				保育士が働きやすい職場の環境整備を行い、就業継続及び離職防止を図ります。				
事業内容	1. 保育体制強化事業 保育体制強化事業補助金 9, 970千円 実施園9園(南風原はなぞの保育園、みつわ保育園、さんご保育園、よなは保育園、ももの木保育園、やまびこ保育園、やまがわ保育園、よなは第2保育園、明星保育園) ※保育士資格を有しない保育補助者を採用した認可保育園に対して補助(人件費分)を行いました。								
	2. 保育補助者雇上強化事業 保育補助者雇上強化事業補助金 12, 035千円 実施園8園(さんご保育園、ていだ保育園、なのはな保育園、よなは保育園、ももの木保育園、よなは第2保育園、明星保育園、ぱすてる保育園つかざん園) ※保育士資格を有しない保育補助者を採用した認可保育園に対して補助(人件費分)を行いました。								
実施施設	3. 保育士宿舍借上支援事業 保育士宿舍借上支援事業補助金 765千円 実施園2園(ももの木保育園、よなは第2保育園) ※保育士の宿舍を借り上げた認可保育園に対して補助(家賃等)を行いました。								
	4. 認可外保育施設衛生・安全対策事業 認可外保育施設衛生・安全対策事業補助金 122千円 実施園3園(なでしこ学園、さくら保育園、なないろ乳幼児園) ※保育士等の感染症罹患の有無を発見するため、健康診断を受診した認可外保育施設に対して補助(健康診断代)を行いました。								
内容	5. 保育環境改善等事業 ・町立宮平保育所(消耗品費、備品購入費) 497千円 ・保育環境改善等事業補助金 10, 406千円 実施園28園(津嘉山保育園、かねぐすく保育園、南風原はなぞの保育園、若夏保育園、みつわ保育園、さんご保育園、はえばる保育園、マイフレンズ保育園、ていだ保育園、なのはな保育園、よなは保育園、ももの木保育園、やまがわ保育園、やまびこ保育園、よなは第2保育園、明星保育園、よいサマリヤ人保育園、めだか保育園、くわの実保育園、たいようのおか保育園、ぱすてる保育園つかざん園、なないろ乳幼児園、なでしこ学園、さくら保育園、心和保育園、キラキラすまいる保育園つかざん園、みらい保育園つかざん園、ゆかぜ保育園) ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、消耗品(マスク・アルコール消毒液等)や備品等(体温計・空気清浄機等)を購入した認可保育園等に対して補助を行いました。								
	事業の成果 保育対策総合支援事業は、保育士の業務や健康面での支援を行い、就業継続・離職防止を図る事業や保育士資格を有しない保育補助者に保育士資格の取得を促し、保育人材の確保を図る事業、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する事業などを実施することにより、日々、園児を対応している保育士等の業務環境の改善・充実を推進及び感染症拡大を防止する対策を図ることが出来ました。								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	63,475	33,795	14,386	18,086			1,323		

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	保育所等整備交付金事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889－7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営事業	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	保育施設の整備を行う町内の認可保育園(現年度分)		南風原町子ども・子育て支援事業計画に沿って、待機児童の解消に向けて施設整備を行い定員の拡充を図ります。				
事業の実施内容	1. 保育所等整備交付金事業(2園) ※3カ年事業(H30～R2年度)						
	(新設) よなは第2保育園 ※令和2年8月開園		定員72人	支出額 113, 930千円			
	(新設) 明星保育園 ※令和2年8月開園		定員90人	83, 636千円			
	※対象経費 6／8国、1／8町、1／8園が負担します。		合計 197, 566千円				
事業の実施内容							
	よなは第2保育園		明星保育園				
事業の成果	待機児童解消を目的に2園(よなは第2保育園、明星保育園)の施設整備を平成30年度から進め、令和2年度に完成し8月に開園しました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	197,566	197,566	169,343	21,572			6,651

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可外保育園事業・町単独事業		予	会	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889－7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	児童福祉総務費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の認可外保育園及び町外の認可外保育園を利用する町内児童		認可外保育園の保育の充実と児童の福祉向上を図ります。				
事業の実施内容	1. 切手代 17千円 町外認可外保育児童助成金対象者への決定通知書及びアンケート送付に伴う切手代。						
	2. 認可外保育園運営補助金(一般援護費) 1,745千円 認可外保育施設に入所する児童の福祉の向上を図るため、町内児童の処遇に要する経費として1人月1,500円を補助します。 ※ 令和2年度は町内3ヶ所の認可外保育園(なでしこ学園、さくら保育園、なないろ乳幼児園)へ補助金を交付しました。						
	3. 保育園及び園児の傷害保険補助(特別援護費) 18千円 保育中の園児に事故があった場合に対応するため、保育園でかけている傷害保険の保険料分を町が1人800円補助します。 ※ 令和2年度は町内1ヶ所の認可外保育園(さくら保育園)へ補助金を交付しました。						
	4. 保育園児の歯科検診料補助(特別援護費) 53千円 町内に住所を有する児童の歯科検診料を町が1人750円補助します。 ※ 令和2年度は町内2ヶ所の認可外保育園(さくら保育園、なないろ乳幼児園)へ補助金を交付しました。						
	5. 町外認可外保育園に通う町内児童へ補助をしています。 342千円 園児1人当たり月1,500円の補助をします。 ※令和2年度は年2回の申請受付にて延べ42名の児童へ補助金を交付しました。						
事業の成果	入所する児童の処遇に要する経費及び保険料等を補助することで、認可外保育園の運営を助長し福祉の向上を図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,667	2,175	1,721				454

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可外保育園事業・補助事業			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
連絡先	889－7028				項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	児童福祉総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内の認可外保育園			認可外保育園に通う園児の健康診断費等の補助及び保育園への研修費等や施設の改修等の補助を行い、園児の成長と保育園の充実を図ります。			
事業の実施内容	1. 南風原町認可外保育事業補助金 468千円 認可外保育施設に入所する児童及び勤務する職員の、健康管理に要する経費や給食費等を補助します。						
	種目	基準額		対象	補助金額		
	児童の健康診断費	内科検診 1, 000円×児童数×2回以内		入所児童	274千円		
		歯科検診 750円×児童数×1回			103千円		
	給食費	給食費(1) 0歳児 31円×児童数×24日×12月 1～5歳児 99円×児童数×24日×12月		入所児童	0千円		
		給食費(2) 0歳児 56円×児童数×24日×12月 1～5歳児 156円×児童数×24日×12月					
		給食費(3) 0歳児 87円×児童数×24日×12月 1～5歳児 231円×児童数×24日×12月					
	賠償責任保険料	300円(児童1人あたり)×1回		入所児童	37千円		
	調理員検便費	1, 500円(調理員1人あたり)×実施月数		調理員	54千円		
	※この事業には県からの補助金(9/10補助)が含まれています。						
事業の成果	2. 認可外保育園研修事業補助金 348千円 県が実施する研修を受講した認可外保育園に対して、保育材料等を購入する経費の一部を補助します。 令和2年度は、3園の認可外保育園(なでしこ学園、さくら保育園、なないろ乳幼児園)に補助金を交付しました。						
	入所する児童の健康診断を行い、賠償責任保険費等を支給することで、児童の健康管理につなげることができました。 また、園の職員の研修参加や保育材料購入及び修繕の補助を行うことで、保育園運営の助長および職員の資質向上につなげることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	885	816		750			66

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	母子父子家庭医療費助成事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01

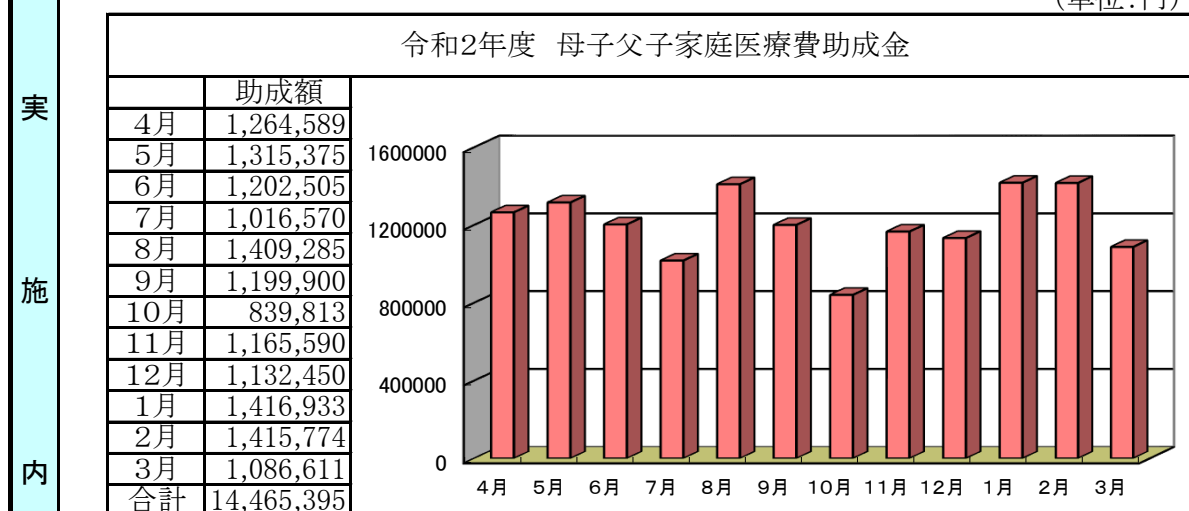
事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	母子家庭の母と児童 父子家庭の父と児童 養育者が養育する、父母のいない児童	母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図ることを目的とします。

事業の概要	令和2年度 母子及び父子家庭等受給者数調							
	区分 保険種別	母子家庭		父子家庭		養育者家庭		計
		母	児童	父	児童	児童	父母	児童
	国保分	166	307	25	41	4	191	352
	社保分	393	643	32	47	2	425	692
	合計	559	950	57	88	6	616	1044

【令和2年度 助成実績】

◆ 母子父子家庭医療費助成金

扶助費決算額: 14,465 千円
(単位:円)



* 通院の場合、1月1診療機関につき1,000円(一部負担金)を控除した額が助成となります。
【医科・歯科別総合病院においては、各診療科ごとに1,000円を控除した額を助成致します。】

* さらに、上記1,000円(一部負担金)は、平成26年度よりこども医療費にて負担しております。

事業の成果	雇用状況や、経済基盤の不安定な母子父子家庭の親と子、養育者家庭の子に対し、医療保険各法適用後の自己負担額(通院分・入院分・調剤薬局も含む)から一部負担金を控除した額と入院時食事療養費の1/2を助成することにより、経済的な負担軽減を図りました。また、平成30年1月受診分より自動償還方式を導入することにより、手続の簡略化を図りました。						
-------	--	--	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	15,661	14,465		7,212			7,253

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	子ども医療費助成事業			予算 算 科 目	一般会計	01	
部 課	民生部 子ども課	課長名	儀間 博嗣		衛生費	04	
連絡先	889－7028				保健衛生費	01	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				保健衛生総務費	01	
事業 の 目 的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	南風原町に住所を有する0歳～中学卒業(3月31日)までの子ども			こどもの医療費の一部を助成することにより、健康の増進を図り、こどもの健やかな成長に寄与することを目的とします。			
事業 の 実 施 内 容	【 令和2年度 子ども医療費助成実績 】						
	◆ 扶助費決算額:179,922千円						
事業 の 成 果	単位:円						
	令和元年度 子ども医療費助成						
	助成対象者数 (人)	助 成 額 (円)					
		償還分払分	現物給付分	助成額合計			
	4月	8,142	881,522	16,889,080	17,770,602		
	5月	8,163	487,899	17,638,156	18,126,055		
	6月	8,211	468,521	12,352,184	12,820,705		
	7月	8,265	575,300	8,734,753	9,310,053		
	8月	8,325	434,830	14,222,715	14,657,545		
	9月	8,370	526,304	14,800,960	15,327,264		
	10月	8,424	457,498	12,846,751	13,304,249		
	11月	8,480	314,046	11,732,498	12,046,544		
	12月	8,511	485,716	17,979,207	18,464,923		
	1月	8,553	377,671	14,418,124	14,795,795		
	2月	8,595	435,409	16,292,837	16,728,246		
	3月	8,635	395,444	16,174,009	16,569,453		
	合計	5,840,160	174,081,274	179,921,434			
	＊ 平成29年1月診療分より現物給付方式(窓口無料化)を導入しました。						
							
	◆ 印刷製本費(南風原町子ども医療費助成金受給資格者証) 決算額: 15千円						
	◆ 手数料(自動償還及び現物給付の実施に伴う事務手数料) 決算額: 4,578千円						
事業 の 成 果	医療保険各法適用後の自己負担額(通院分・入院分・調剤薬局も含む)の全額を助成することにより、こどもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、こどもの健全な育成と子育て世代への負担軽減に役立っています。また、平成29年1月に導入した現物給付方式(窓口無料化)により、より一層、安心して子育てができる環境を整えることができました。同時に、医療費を窓口で支払うことが困難な為に受診を控えていた子どもも、他の子どもと同様に医療を受けることができるようになりました。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	191,087	184,515		50,851			133,664

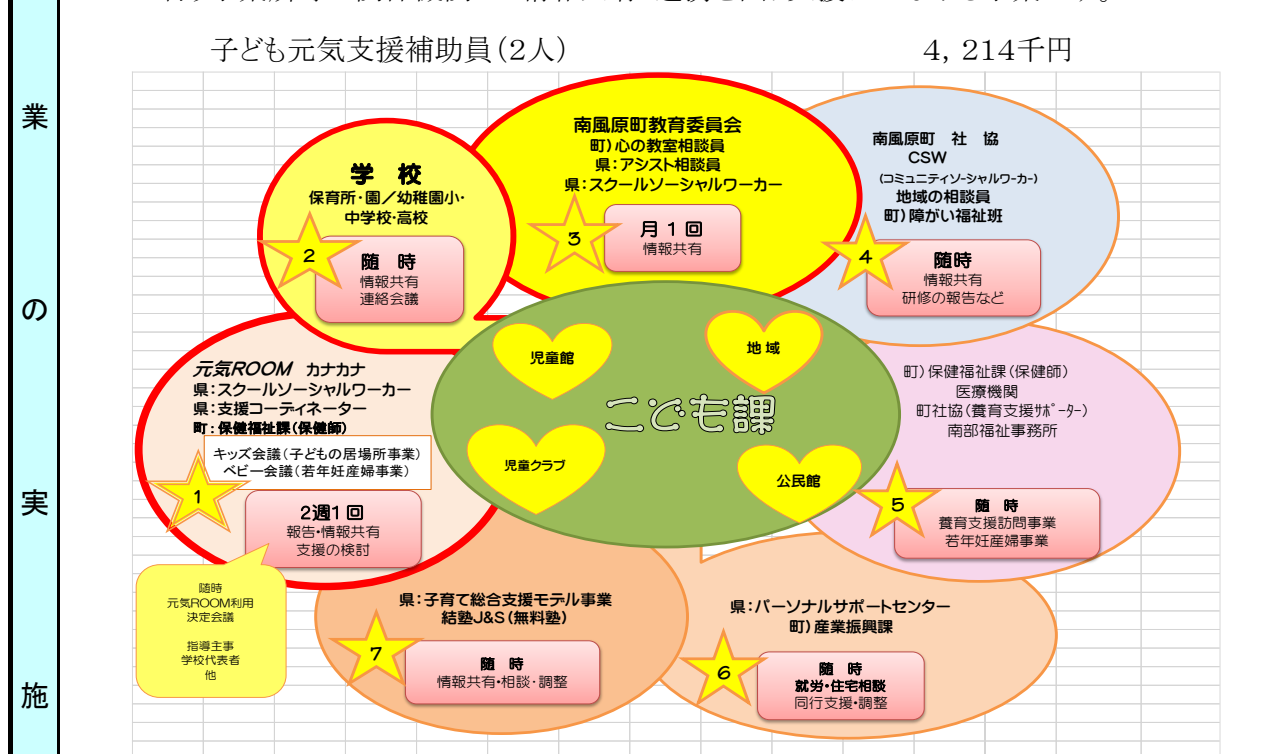
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	子供の貧困緊急対策事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	社会的孤立(貧困)家庭の子どもとその世帯	社会的孤立(貧困)家庭の子どもとその世帯の福祉の向上と、孤立(貧困)連鎖の打破に努めます。

事業	・子どもの貧困対策支援員配置事業 子どもの貧困対策支援員(子ども元気支援員)が地域に出向いたり関係機関からの情報を受け子どもの孤立(貧困)の現状を把握し、学校や学習支援施設、子どもの居場所づくりを行う事業所等の関係機関との情報共有・連携を図り支援につなげる事業です。
----	---



実施内容	・使用料及び賃借料 公用車リース料	370千円
	・子どもの居場所、若年妊産婦の居場所の運営支援事業	31,877千円
内容	元気ROOM(子どもの居場所)、ママ笑みROOM(若年妊産婦の居場所)において必要な支援を提供	
	①生活支援 ④食事支援(提供) ②学習支援 ⑤保護者の支援(養育支援) ③文化的活動支援 ⑥若年妊産婦等支援	

事業の成果	○支援が必要な子どもを把握し元気ROOM等へ繋げることができました。また、元気ROOMを利用することで衛生の保持、基礎学習、食の確保等を支援し福祉の向上が図られました。 ○元気ROOMで生活支援をすることで心を開いてくれた子ども達も多く、その支援により不登校の未然防止につながりました。 ○保護者と信頼関係を築き養育支援をすることで、生活環境の改善や行政サービスへつなぐことができました。 ○これまでの子ども支援に加え、令和元年度から新たに若年妊産婦等に心の安まる居場所を提供し安心して出産・子育てができるよう専門的知識を持った助産師等と一緒に包括的に支援をすることで不安や孤立を解消し必要な行政サービスへつなぐことができました。	
-------	---	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	37,136	36,461	36,000				461

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	病児保育事業			予算	会計	一般会計	01							
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03							
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費	02							
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02							
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)										
	町在住のおおむね生後6ヶ月から小学3年生までの児童で、病気治療中又は、回復期にある病児保育を必要とする児童			児童が病気の治療中又は回復期にあり、集団保育および保護者による保育が困難な場合に、適切な処遇が確保される施設で一時的に預かることで、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図る。										
事業の実施内容	平成27年度より、町内の医療機関へ委託して病児保育事業を実施しています。													
	○実施施設 医療法人わらべの会 わんぱくクリニック 南風原町字津嘉山1490番地 メディカルプラザつかざん2F													
	○利用時間													
	月～土	午前8時45分から午後5時30分まで(第5土曜日は午後1時まで)												
	休業日	日曜日・祝祭日・(第5土曜日は午後1時から休業)												
	○利用料金													
	区分	生活保護世帯		生活保護世帯以外										
	1日利用料	0円		1,500円										
	半日利用料			1,000円										
	1. 病児保育事業委託料 8,467千円 (内訳) (1)基本額 2,469,000 円 (2)利用人数に応じた委託料(500～550人) 5,998,000 円 (3)利用料免除額(生保による被保護者) 0 円													
2. 病児保育施設年度別利用児童数														
施設内	年度	実績												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	H27	27	26	32	37	41	34	19	15	20	20	29	32	332
	H28	38	23	24	30	39	21	21	11	12	4	6	28	257
	H29	9	23	43	36	21	25	15	33	35	36	21	27	324
	H30	18	45	28	20	52	35	41	31	43	36	40	32	421
	R 1	33	33	67	60	45	62	39	40	21	32	46	58	536
	R 2	15	0	28	23	4	22	28	30	35	12	0	11	208
内容	3. 新型コロナウイルス感染拡大防止事業補助金 500千円													
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、消耗品(マスク・アルコール消毒液等)や備品等(体温計・空気清浄機等)の購入費用の補助を行いました。													
事業の成果	保護者が就労している場合等に、子どもが病気の治療中又は回復期にある児童を、安心して預ける事のできる病児保育施設に一時的に預ける事で、保護者の子育てと仕事の両立を支援することができました。													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
	8,967	8,967	3,322	2,822			2,823							

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	児童館運営事業・単独		予算科目目	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名		儀間 博嗣	款	民生費	03
連絡先	889－7028			項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	児童厚生施設費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の幼児から高校生		児童に健全な遊びの場を与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とします。				
事業の内容	【児童館の内容】						
	・クラブ活動 (一定期間継続して行う児童の活動で、多種多様に各児童館ごとに実施)						
実施内容	・子ども教室 (定期的に各館で開かれる手芸や工作、クッキング教室等)						
	・4児童館合同行事 ※R2年度は新型コロナウイルスの影響により未開催 (芸術鑑賞会、野外活動、児童館まつり等)						
事業の成果	(単位:円)						
	主な経費		決算額	年間利用者数			
	児童厚生員報酬(12名)		15,993,651	北丘児童館 8,749 人			
	職員手当等(12名)		2,199,414	兼城児童館 10,077 人			
	クラブ活動等に伴う報償費		496,000	本部児童館 8,203 人			
	消耗品費		629,690	津嘉山児童館 8,028 人			
	光熱水費		620,106	合計 35,057 人			
	その他		4,297,564				
	合 計		24,236,425				
	○本部児童館 節分(恵方巻き)						
	○兼城児童館 ハロウィン						
							
							
	子どもの居場所確保・活動の拠点として、行事の種類が増え、クラブ活動や子ども教室も盛んに行われたことで、仲間づくりや健康増進が図られました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	25,361	24,236					24,236

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学童保育事業・補助			予	会	一般会計		01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費		03
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費		02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童厚生施設費		03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	労働等により昼間保護者のいない家庭の小学校児童を預かる学童クラブ			学童クラブに補助金を交付することにより、労働等により昼間保護者のいない家庭における児童の健全育成を図ることを目的とします。				
事業内容	●学童クラブ支援員等資質向上研修委託料 798,239円 資質向上研修を行うことで放課後児童支援員等の専門性の向上や児童クラブ間の格差を解消し、平準化を図ることを目的としております。							
	●学童保育事業・補助 271,248,000円 本町にある下記の21箇所(24支援)の学童クラブへそれぞれ補助金を支出しました。							
実施内容	学童クラブ別児童数及び補助金一覧 (単位:千円)							
	学童クラブ名	学童クラブ補助金(運営費)	障害児受入強化推進事業	支援員等処遇改善事業	送迎支援事業	運営支援事業(家賃補助)	環境改善事業	新型コロナウイルス特例措置
施設内	みやび学童クラブ	6,286	0	1,677	0	0	0	2,033
	よなは学童クラブ	8,366	0	1,677	493	0	0	2,565
	よなは第2学童クラブ	8,366	0	1,677	493	600	0	2,645
	北丘学童クラブ	6,052	0	1,677	0	0	0	2,522
	第2北丘学童クラブ	5,614	0	1,677	0	450	0	2,039
	学童クラブVI-VA	5,962	0	1,677	0	0	0	1,094
	学童クラブVI-VAぶらす	5,900	0	1,677	0	0	0	1,151
	こもれび学童クラブ	6,233	0	1,677	0	600	0	1,668
	こがね森学童クラブ	7,953	0	1,677	0	0	0	1,092
	第二こがね森学童クラブ	8,033	0	1,677	0	0	0	2,293
	キッズクラブ カナカナ	7,584	0	1,677	0	0	0	2,419
	キッズクラブ リンク	5,918	0	1,677	0	480	0	2,183
	ドルチェ学童クラブ	8,097	0	1,677	0	0	0	2,187
	第二ドルチェ学童クラブ	7,398	0	1,677	0	0	620	1,288
	いこい学童クラブ	7,862	1,900	1,677	0	600	0	2,268
	いこい第二学童クラブ	5,472	0	1,677	0	252	926	1,946
	翔南学童クラブ	7,917	0	1,677	0	0	0	1,306
	みつわ学童クラブ	8,133	1,900	1,524	0	600	0	1,026
	学童クラブわんぱく家	6,164	0	1,677	0	0	0	1,724
	学童クラブうーまぐ家	8,186	0	1,677	0	600	0	2,332
	竹の子学童クラブ	5,771	0	1,677	0	0	2,902	1,751
第二竹の子学童クラブ	6,125	0	1,677	0	420	0	1,751	
津嘉山学童クラブ	8,331	633	1,677	0	0	0	2,561	
津嘉山うむさ学童クラブ	8,295	0	1,677	0	600	0	2,222	
合計24支援		170,018	4,433	40,095	986	5,202	4,448	46,066
					合計	271,248		
事業の成果	※ 障害児受入強化推進事業 3人以上の障害児の受け入れを行う場合に対象になります。							
	昼間保護者が家にいない児童が、集団で安心して過ごすことができる場を提供することができ、その健全な育成が図られました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	311,132	272,046	90,815	90,416			90,815	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	放課後児童の居場所づくり支援事業			予 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
連絡先	889-7028				項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	児童厚生施設費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	建物を賃貸している学童クラブ、生活保護世帯及びひとり親世帯の児童の保育料を減免した学童クラブ	家賃補助をすることで保育料を軽減し、また生活保護世帯及びひとり親世帯の児童の利用料を一部補助することにより、子どもの居場所である学童クラブを利用しやすくします。

・放課後児童の居場所づくり支援事業 10,415千円
 内訳： 家賃補助 5,494千円 保育料減免補助 4,921千円

●家賃補助	補助金額(円)
よなは学童クラブ	600,000
北丘学童クラブ	600,000
こがね森学童クラブ	420,000
第2こがね森学童クラブ	468,000
キッズクラブカナカナ	490,000
ドルチェ学童クラブ	600,000
第二ドルチェ学童クラブ	400,000
翔南学童クラブ	600,000
学童クラブわんぱく家	600,000
竹の子学童クラブ	356,000
津嘉山学童クラブ	360,000
合計	5,494,000

●こがね森学童クラブの子ども達



●保育料減免	対象児童数(人)	補助金額(円)
みやび学童クラブ	2	110,000
よなは学童クラブ	2	85,000
よなは第2学童クラブ	3	180,000
北丘学童クラブ	4	220,000
第2北丘学童クラブ	1	45,000
学童クラブVI-VA	7	355,000
学童クラブVI-VAぶらす	1	60,000
こもれび学童	1	60,000
こがね森学童クラブ	1	60,000
キッズクラブカナカナ	3	180,000
キッズクラブリンク	5	285,000
ドルチェ学童クラブ	1	60,000
第二ドルチェ学童クラブ	1	36,000
いこい学童クラブ	13	673,000
いこい第2学童クラブ	1	60,000
翔南学童クラブ	7	272,000
みつわ学童クラブ	11	650,000
学童クラブわんぱく家	5	185,000
学童クラブうーまく家	9	445,000
竹の子学童クラブ	2	120,000
第二竹の子学童クラブ	5	220,000
津嘉山学童クラブ	7	380,000
津嘉山うむさ学童クラブ	3	180,000

保育料減免 合計

対象児童数	補助金額
95	4,921,000

事業の成果	学童保育料減免補助については、ひとり親家庭及び生活保護世帯を対象として実施しました。その結果、対象となる学童クラブ利用者の保育料が引き下げられ利用者の負担軽減につながり、これまで経済的な理由で学童クラブの利用が困難だった世帯も、利用しやすくなりました。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	11,237	10,415		8,332			2,083

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ファミリーサポートセンター事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	地域の子育て家庭			子育てのお手伝いを必要としている人(おねがい会員)と子育てのお手伝いをしたい人(サポート会員)とを結びつける会員制の相互援助活動を行います。			
事業	○ファミリーサポートセンター事業			4,338千円			
	【センターの業務】						
	①会員の募集、登録に関すること						
	②相互援助活動の調整						
	③会員を対象に相互援助活動に必要な知識を習得するための講習会の開催						
	④会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催						
	⑤子育て支援に関する関係機関との連絡調整に関する業務						
	⑥広報活動						
	【アドバイザー・登録会員状況】						
	単位:人						
アドバイザー の人数		援助を行いたい 会員 (提供会員)	提供を受けたい 会員 (依頼会員)	両方会員	合計		
2		106	381	69	556		
【活動実績】							
件数							
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	子どもの習い事等の場合の援助	保育所・学校等休み時の援助	合計	
13	255	43	1	144	16		
保育所等施設入所前の援助	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	保護者等の求職活動中の援助	保護者等の外出の場合の援助	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	その他	合計	
2	12	0	10	8	172		
○新型コロナウイルス感染拡大防止事業補助金 500千円							
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、消耗品(マスク・アルコール消毒液等)や備品等(体温計・空気清浄機等)の購入費用の補助を行いました。							
事業の成果	急な用事等により一時的に子どもを預かって欲しいけれど頼れる人がいない世帯の子育て支援のために、育児について助け合う相互援助活動を通して、子育て世帯の負担を緩和することが出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,385	4,838	1,946	1,446			1,446

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域子育て支援拠点事業			予	会計	一般会計	01							
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03							
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費	02							
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02							
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)										
	地域の子育て家庭			子育て家庭が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供・助言、子育てサークルなどへの支援や地域の保育需要に応じた支援を行います。										
事業の実施内容	主な経費													
	○宮平保育所(職員人件費、会計年度任用職員、消耗品費、備品購入費等) 2,216千円 宮平保育所(職員人件費、臨時職員賃金、消耗品費等) 6,706千円 ○認可保育園子育て支援拠点事業補助金 7,865千円 新型コロナウイルス感染拡大防止事業補助 88千円 ・ 絵本の読み聞かせや栄養指導、手作りおもちゃ作り、クッキング等、子育て親子のニーズや要望を取り入れて毎月1回行います。 ・ 広報活動として「たんぽぽ広場だより」を発刊しました。 ・ 子育て及び子育て支援に関する講習等を実施しました。 ・ 公民館子育てサロン、児童館幼児クラブとの親子交流、認可外保育園とのリミック交流・支援活動の実施・地域の公園での親子交流の実施。 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、全ての交流保育が中止になったり、いくつかのイベントが中止になったりと、感染拡大防止を図りながらの活動となりました。利用者の中には新型コロナウイルスの影響による生活の変化にストレスを抱える方もいますが、支援センターはコロナ禍の疲労と孤立感を解消するのにも、重要な役割を果たしました。													
内容	子育て支援センター親子利用者状況							単位:人						
	保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	宮 平 保 育 所	32	33	254	310				4	77	81		202	993
	津 嘉 山 保 育 園		40	275	315	12	169	285	192	174	184	198	272	2,116
	合 計	32	73	529	625	12	169	285	196	251	265	198	474	3,109
事業の成果	実施する保育園に対し、補助金を助成することにより、子育て家庭等に対する育児不安などの相談及び指導、子育てサークル等への支援並びに地域の保育需要に応じ、地域の各保育所間の連携を図りながら子育て家庭への支援を図ることができました。													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
		10,169	10,169	3,617	3,231									3,321

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	児童手当事業			予 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
連絡先	889-7028				項	児童福祉費	02
目標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	児童福祉総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学修了前までの児童)を養育している方に支給されます。	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的としています。

事業内容

1. 児童手当の種類などについて

児童手当の支給対象は、15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している方で、手当を受給するには、一定の所得制限があります。支給額は月額で3歳未満の児童は一律15,000円、3歳以上小学校修了前の児童は10,000円(※第3子以降は15,000円)、中学生は一律10,000円となっています。また、所得制限限度額以上の場合は特例給付として月額一律5,000円を支給しています。なお、「被用者」とはサラリーマンなど厚生年金に加入している方のことで、「非被用者」とは自営業者など国民年金に加入している方のことです。

※「第3子以降」とは、高校卒業まで(18歳到達後最初の3月31日まで)の養育している児童のうち、3番目以降をいいます。

2. 児童手当の支給状況

決算額949,735千円



区分		手当月額(円)	基礎となる延児童数(人)	支給額(円)	
児童手当	被用者	0歳～3歳未満	15,000	13,353	745,835,000
		3歳～小学校修了前	10,000	30,875	
		小学校修了後	15,000	8,814	
		計	10,000	10,458	
	非被用者	0歳～3歳未満	15,000	63,500	192,395,000
		3歳～小学校修了前	10,000	2,917	
		小学校修了後	10,000	7,943	
		計	15,000	2,548	
特例給付	被用者	5,000	2,035	11,505,000	
	非被用者	5,000	266		
	計		2,301		
			合計	949,735,000	



◆ 需用費

◆ 役務費

◆ 委託料

128千円

1,345千円

178千円



事業の成果	子育てや生活支援のために手当を給付することにより、家庭の経済的な安定につながりました。
-------	---

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	963,701	951,386	664,216	142,706			144,464

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認定こども園事業・補助				予算	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		算 款	民生費		03
連絡先	889－7028				科 項	児童福祉費		02
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち				目 目	保育所運営事業		02
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)			
	認定こども園(施設、在園児、保護者)				小学校就学前の児童を受け入れ、幼児教育・保育を一体的に行っていきます。			
事業の実施内容	1. 入所児童数(令和3年3月1日現在) ※町内在住者のみ							
	単位:人							
	施設名		満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	
	開邦幼稚園		1号認定	0	13	12	11	36
			2号認定	0	20	15	9	44
	町内施設 計		0	33	27	20	80	
	1号認定	光の子幼稚園		0	1	0	0	1
		相愛幼稚園		0	1	1	1	3
ナザレ幼稚園		1	2	2	0	5		
善隣幼稚園		0	1	1	0	2		
津山幼稚園		0	1	0	0	1		
しゅりの泉こども園		0	0	0	1	1		
米須こども園		0	0	1	0	1		
あおぞらこども園		0	2	1	0	3		
ゆたか認定こども園		0	1	0	0	1		
ドレミ認定こども園		0	0	0	0	0		
識名さつき認定こども園		0	1	0	0	1		
第2愛心こども園		0	3	0	0	3		
愛心こども園		0	1	0	0	1		
みやび認定こども園		0	1	0	0	1		
	2号認定	ポプラこども園		0	1	0	0	1
		童夢認定こども園		0	0	0	2	2
ゆたかこども園		0	0	0	0	0		
ゆりかご認定こども園		0	0	1	0	1		
	浜川こども園		0	0	1	0	1	
	広域入所 計		1	16	8	4	29	
	合計		1	49	35	24	109	
	2. 運営費支弁額(令和2年度実績) 単位:千円							
	施設名		運営費					
	開邦幼稚園(1号)		22,392					
	開邦幼稚園(2号)		41,969					
	町内認定こども園運営費(小計)		64,361					
	広域入所(1号)		39,929					
	広域入所(2号)		1,563					
	町外認定こども園運営費(小計)		41,492					
	合計		105,853					
事業の成果	認定こども園においては幼児教育・保育を一体的に取り組むことができ、また、保育の必要理由の有無に関わらず子どもを受け入れることにより、集団活動や異年齢交流も確保できた。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	105,853	105,853	43,543	29,935	0	0	32,375	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	正規雇用化促進事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内の法人保育園及び地域型保育施設並び認可外保育施設			保育士が働きやすい職場の環境整備を行い、就業継続及び離職防止を図ります。			
事業内容	正規雇用化促進事業						
	【主な経費】 保育士正規雇用化促進事業補助金 6, 188千円 【事業の内容】 特定教育・保育施設において、非正規雇用から正規雇用へ保育士を転換した場合(42千円×正規雇用月)又は新規採用する保育士を正規雇用した場合(25千円×正規雇用月)に特定教育・保育施設に対して、補助を行いました。 実施園:さんご保育園(転換1名)、なのはな保育園(転換7名)、ももの木保育園(転換1名)、やまがわ保育園(転換1名)、よなは第2保育園(新規5名)、明星保育園(新規2名)						
実施内容							
	夏祭り会 「金魚すくい、たのしいな ♪」			「自分達で育てたピーマン、 とっても、おいしかったよ」			
事業の成果	保育士正規雇用促進事業は、保育士の正規雇用化を図る事業者を支援することにより、保育士の新規確保及び離職防止を図り、待機児童解消に必要な保育士を確保することが出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,300	6,188		5,567			621

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼児教育・保育無償化事業			予算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
連絡先	889-7028				項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち				目	保育所運営事業	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	3歳児から5歳児までの子ども達の幼稚園・保育園・認定子ども園等の利用を無償化するとともに、0歳児から2歳児までの住民税非課税世帯の子ども達を対象として保育園等の費用を無償化する。			幼児教育・保育無償化事業を行うことにより、全ての子どもが健やかに成長するように支援し、良質かつ適切なものであることに加え、子どもの保護者の経済的負担の軽減をはかる。			
事業内容	■ 幼児教育・保育無償化事業						
	生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や、子育てや教育にかかる利用負担の軽減を図る少子化対策の観点などから、3歳児クラスから5歳児クラスの子ども及び市町村民税非課税世帯の0歳児クラスから2歳児クラスの子どもを対象に幼児教育・保育の無償化を実施します。						
実施内容	＜対象者＞						
	○ 3歳児クラスから5歳児クラスのすべての子ども						
実施内容	○ 満3歳で幼稚園や認定こども園(教育認定)へ入園した子ども						
	○ 0歳児クラスから2歳児クラスの市町村民税非課税世帯の子ども						
実施内容	＜対象範囲＞						
	○ 公立・認可保育所(園)・地域型保育施設・認定子ども園(2号認定)の保育料：全額無償化						
実施内容	○ 幼稚園(教育時間)の保育料：月額25,700円までの範囲で無償化						
	○ 認可外保育施設等の保育料 ・ 0歳児から2歳児クラス→月額42,000円までの範囲で無償化 ・ 3歳児から5歳児クラス→月額37,000円までの範囲で無償化						
実施内容	○ 預かり保育利用料：月額11,300円までの範囲で無償化 (日額450円×利用日数の範囲で無償化)						
	■ 主な経費						
実施内容	○ 会計年度任用職員報酬(期末手当・通勤手当含む) 6,745 千円						
	○ 通信運搬費等 293 千円						
実施内容	○ 子育てのための施設等利用給付費 49,570 千円						
	※ 国1/2 県1/4 町1/4 負担しています。						
実施内容	○ 子ども子育て支援システム改修委託料 11,682 千円						
事業の成果	幼児教育や保育の無償化を行うことにより、子どもが健やかに成長するように支援し、子どもの保護者の経済的負担を軽減することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	104,111	68,290	40,753	11,017			16,520

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	子育て世帯への臨時特別給付金事業			予	会計	一般会計	01					
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03					
連絡先	889－7028			科	項	児童福祉費	02					
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01					
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)									
	児童手当受給者(本則給付受給者)		新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、児童手当(本則給付)を受給する世帯(0歳～中学生のいる世帯)に対し、臨時特別の給付金(一時金)を支給します。									
事業の実施内容	令和2年4月分(3月分含む)の児童手当受給者に対して、給付金を支給しました。											
	【支給対象者】 ・令和2年4月分(3月分含む)の児童手当(本則給付)の支給を受けている方。対象児童は令和2年3月31日までに産まれた児童であり月末まで中学生だった児童(新高校1年生)も含みます。 ・特例給付の受給者(所得制限を超過し、児童1人につき5,000円を受給している方)は対象外です。											
	※児童手当とは ・児童手当の支給対象は、15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している方です。手当を受給するには一定の所得制限があり、支給額は年齢や児童数に応じて4区分あります。											
	【給付費】 ・対象児童 1人当たり 10,000 円											
	<table><tr><td>支給世帯数</td><td>対象児童数</td><td>実績額</td></tr><tr><td>4,308 世帯</td><td>8,268人</td><td>82,680千円</td></tr></table>							支給世帯数	対象児童数	実績額	4,308 世帯	8,268人
支給世帯数	対象児童数	実績額										
4,308 世帯	8,268人	82,680千円										
事業の成果	【事務費】 ・会計年度任用職員報酬等(費用弁償、共済費含む)、職員超過勤務分、需用費、役務費、システム改修委託料 3,834千円											
	新型コロナウイルス感染症が流行する中、小学校の臨時休業等により影響を受けた子育て世帯を支援する取り組みのひとつとして児童手当受給世帯に給付金を支給することができました。											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	86,632	86,514	86,514									

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ひとり親世帯等子育て支援給付金			予算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
連絡先	889－7028				項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち				目	児童福祉総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	児童扶養手当受給者			新型コロナウイルス感染症の影響により、ひとり親世帯等については特に大きな困難が心身等に生じていることを踏まえ、こうした世帯を支援するため給付金を支給します。			
事業の実施内容	令和2年4月分または令和2年6月分の児童扶養手当受給者に対して、給付金を支給しました。						
	※児童扶養手当とは						
	離婚等により父または母と生計を共にできない児童を養育する方や、父または母が一定程度の障がいの状態にある児童を養育する方に対する手当です。						
	支給額 児童扶養手当 対象児童 1人当たり 30,000 円						
	支給世帯数	対象児童数	実績額				
	546世帯	933人	27,990,000円				
事業の成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、ひとり親世帯等については子育てに対する負担の増加や収入の減少等により特に大きな困難が心身等に生じていることを踏まえ、こうした世帯を支援するため給付金を支給することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	28,800	27,990	27,990				0

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	包括的支援事業		予	会計	一般会計	01															
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ		算 款	民生費	03														
連絡先	889-3534		科	項	社会福祉費	01															
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02															
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																		
	町内在住の高齢者と家族		地域包括支援センターに、社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等の専門職を配置し、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために包括的な支援をします。																		
事業内容	地域包括支援センターは介護・保健・福祉の専門職がチームとなって、高齢者及び家族からの相談や、高齢者の見守り、心身の状態に合わせた支援などを行う高齢者の総合的な相談支援の拠点です。																				
	1) 介護予防支援業務																				
	① 令和2年度予防給付対象者(要支援1・2) →249人																				
	② ①の方への予防給付ケアマネジメント実施者 →65人																				
	2) 総合相談支援業務																				
	相談・支援件数 2, 077件																				
	<table><tr><th colspan="2">内容</th><th>相談・支援件数(電話・来所・訪問)</th></tr><tr><td>1</td><td>介護、他生活に関すること</td><td>1,762</td></tr><tr><td>2</td><td>介護保険に関すること</td><td>89</td></tr><tr><td>3</td><td>福祉制度・サービスに関すること</td><td>226</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>2,077</td></tr></table>						内容		相談・支援件数(電話・来所・訪問)	1	介護、他生活に関すること	1,762	2	介護保険に関すること	89	3	福祉制度・サービスに関すること	226	計		2,077
	内容		相談・支援件数(電話・来所・訪問)																		
	1	介護、他生活に関すること	1,762																		
	2	介護保険に関すること	89																		
3	福祉制度・サービスに関すること	226																			
計		2,077																			
3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業																					
① 地域ケア会議→福祉課題検討ケア会議では、「家族介護者の介護負担や支援について」「地域主体の地域ケアについて」を議題に、社協と高齢者福祉班、地域包括支援センター職員で話し合いを行いました。また、ケアマネジメント支援ケア会議を行い、ケアプランに対して理学療法士等多職種で自立支援に繋がる助言を行いました。(検討したプラン件数:27件)																					
② 地域のケアマネージャーに対する支援																					
・南風原町介護支援専門員連絡協議会の開催(定例会1回、役員会1回)																					
・支援困難な方への助言、関係機関調整																					
事業内容	4) 権利擁護業務																				
	<table><tr><th colspan="2">内容</th><th>相談・支援件数</th><th>相談対応件数</th><th>新規相談件数</th></tr><tr><td colspan="2">高齢者虐待に関すること</td><td>50</td><td>12</td><td>10</td></tr></table>						内容		相談・支援件数	相談対応件数	新規相談件数	高齢者虐待に関すること		50	12	10					
	内容		相談・支援件数	相談対応件数	新規相談件数																
	高齢者虐待に関すること		50	12	10																
	成年後見制度に関すること 町長申立:1件 報酬助成:8件																				
	主な経費 人件費(社会福祉士等)16, 603千円																				
	委託料 12, 066千円																				
	使用料 2, 028千円																				
	その他 818千円																				
	事業の成果	高齢者の様々な相談に関して、各関係機関と連絡調整し包括的に支援を実施しました。																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源														
	34,199	31,515				31,515															

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	生活支援体制整備事業		予	会計	一般会計	01		
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費	03	
連絡先	889-3534		科	項	社会福祉費	01		
目 標	ちむぐくるでとにもつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	町内在住の高齢者及び地域住民、民間企業、社会福祉法人等		生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、地域住民、ボランティア、民間企業、社会福祉法人等、多様な主体が関わり、地域における支え合いの体制作りを推進します。生活支援の担い手の養成や地域資源の開発、ネットワーク化などを行います。					
事業の実施内容	1)生活支援コーディネーター業務 (町社会福祉協議会へ委託、2名配置) 主な経費：生活支援コーディネーター委託料 7,009千円							
	○活動実績							
	活動内容					件数		
	資源開発	資源開発の情報収集					46	
		地域への働きかけ					32	
		関係機関への働きかけ					10	
		生活支援の担い手・サービス開発					7	
	計					95		
	ネットワーク構築	地域のネットワークづくり					27	
		サービス提供主体間の連携体制づくり					3	
		計					30	
	組ニチみのズグマとツ取	個別ニーズとサービスのマッチング					4	
		社会資源の情報提供					17	
		地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング					11	
		計					32	
	その他	協議体に関すること					1	
		ニーズ把握					81	
		その他					26	
		計					108	
	合計					265		
事業の実施内容	○外出自粛中の高齢者の生活実態調査の実施(アンケート) 実施時期:令和2年6月～7月 対象者:ミニデイ利用者 76人、高齢者に関わる方々(区長、民生委員、ボランティア、老人クラブ、介護者の会) 78人 合計154人							
	○高齢者の外出ツアー 実施時期:令和2年7月下旬 対象者:中央型ミニデイ利用者、第2団地サロン利用者 内容:南風原町にある南観光の協力を得て、コロナ対策を行った上で、無料で観光バスを出してもらい、ファーマーズマーケット糸満や平和記念公園のバスツアーを行いました。							
	○学生傾聴ボランティア 実施時期:令和2年12月～令和3年3月 対象者:町内の独居高齢者 2名 内容:長期化するコロナ禍の中でミニデイ等が休止になり、外出機会が減少した高齢者の見守りが課題となっていました。そこで、県内大学に呼びかけて、話し相手になってくれる学生の傾聴ボランティアを募集、高齢者宅を訪問してもらいました。							
	2)生活支援体制整備事業 協議体 コロナのため、民間企業や地域住民等を交えた会議(協議体)の開催ができなかった。							
	事業の成果 コロナによって、例年通りの事業活動ができなかったが、その中でも高齢者の実態把握調査を行い外出自粛中のニーズ把握に努め、そのニーズと企業の力をマッチングしてバスツアーを実施することができた。							
	決算額の財源内訳							
	予算の執行状況	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		7,160	7,009				7,009	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			家族介護支援事業		予	会計	一般会計	01	
部 課			民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費	03
連絡先			889-4416			科	項	社会福祉費	01
目 標			ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	老人福祉費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	高齢者等を自宅で介護している家族				家族が介護技術や保健福祉制度、介護者自身の健康づくりについて学び、精神的・身体的負担の軽減を図ります。また、家族同士の交流や情報交換及びレクリエーション等を通して、介護疲れを癒し、心身のリフレッシュを図ります。				
事業の実施内容	1) 家族介護者等支援事業 決算額 : 123千円								
	参加者 13人								
	① ピクニック「体験王国むら咲むら・恩納村」								
	② 介護教室 1「介護が楽になる！かしこく活用しよう福祉用具」 ～どんどん進化している福祉用具を活用し介護の負担を減らしていこう～ 24人								
事業の実施内容	③ 介護教室 2「安心して暮らせるよう認知症について知ろう」 ～地域で認知症の方を支えるために～ 32人								
	④ 介護教室 3「ミドル・シニア世代が知っておきたい運動の知識と実践」 ～誰でも実践できる介護予防運動を学ぼう～ 21人								
	⑤ 健康づくり教室 15人								
	2) 老人福祉医療助成金支給事業 決算額 : 6, 573千円 支給人数 : 260人 在宅や入院中の要介護高齢者に対し、健康保険等の保険外負担となっているオムツ代の助成をしました。								
事業の実施内容	3) 介護用品支給事業 決算額 : 483千円 支給人数 : 7人 在宅で高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することで、家族の負担を軽減し、要介護者の在宅生活の継続と向上を図りました。								
	4) 南風原町介護者の会(にじの会)補助金 決算額 : 90千円 介護者間の連携を密にし、協力と助け合いでよりよい介護に繋げ、在宅で安心して介護ができることを目的に結成された「にじの会」へ補助金を交付することにより、家族介護者の介護負担や介護疲れを軽減し、要介護者の在宅生活の継続と福祉の向上に向けて支援しました。								
事業の成果	日頃の介護負担や介護疲れを軽減し、心身のリフレッシュを図りました。また介護用品やオムツ代等の経費を一部負担することで経済的負担を軽減し、在宅介護の福祉向上が図れました。								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		7,705	7,269					7,269	





令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	在宅医療・介護連携推進事業		予算	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算 款	民生費	03	
連絡先	889－3534		科 項		社会福祉費	01	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目 目		老人福祉費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の高齢者と家族		高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続するため、医療と介護の連携を推進します。				
事業の実施内容	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するため、在宅医療に関わる機関と介護サービス事業者など、関係者間の連携推進を目的とした事業です。 本町は南部地区市町と合同で、南部地区医師会へ事業委託を行っています。						
	(ア) 地域医療・介護の資源把握 ・医療・介護の資源マップを冊子とWebサイトに掲載、情報の更新を行いました。						
事業の実施内容	(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ・事業担当者連絡会議を6回、南部地区在宅医療支援ネットワーク協議会を3回開催しました。						
	(ウ) 在宅医療と在宅介護の提携体制の構築推進 ・訪問診療医のメーリングリスト登録、在宅医療に関する普及啓発のパンフレット作成。						
事業の実施内容	(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援 ・「救急連絡シート」作成、各消防署管轄にて利用促進・活用状況の評価を実施しました。 入退院連携に関する医療・介護実態調査を実施しました。						
	(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 ・在宅医療介護連携に関する相談窓口を南部地区医師会に設置、広報リーフレットを作成しました。						
事業の実施内容	(カ) 医療・介護関係者の研修 ・栄養・リハビリ・看とり・意思決定支援等の研修会を開催しました。 ・入退院支援、急変時対応に関する多職種研修会を開催しました。						
	(キ) 地域住民への普及啓発 ・南風原町ではアドバンス・ケア・プランニングに関する講座を計画していましたがコロナウイルスの影響で開催ができませんでした。						
事業の実施内容	(ク) 在宅医療・介護連携に関する市町村の連携 ・南部地区在宅医療・介護連携推進事業担当者連絡会議を6回開催しました。						
	主な経費 委託料 1, 518千円						
事業の成果	上記8事業を南部地区医師会と協働で実施し、医療・介護の連携、入退院連携の推進を図りました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,906	1,518				1,518	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者地域支援体制整備・評価事業			予算科目	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ		民生費	03
連絡先	889-4416				社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				老人福祉費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯	介護保険で要介護に該当しない日常生活に支障のある高齢者世帯にホームヘルパーを派遣し、生活援助や定期的に電話をかけることで心のふれあいや健康状態を確認し、高齢者の自立と社会参加を図ります。

事業

1) 軽度生活援助事業 委託料 : 704千円

介護保険の認定を受けてない高齢者で、日常生活を営むことに支障がある高齢者に対してホームヘルパーを派遣し、生活援助を行い、健康の保持及び生活の安定に向けて支援を行いました。

実人数 : 9人 延べ人数 : 70人 派遣時間 : 469時間

【 軽度生活援助サービス事業実績 】

	利用人数	派遣回数	派遣時間
4月	5	31	39.0
5月	5	29	37.0
6月	5	31	38.0
7月	5	37	46.0
8月	5	25	33.0
9月	7	38	44.0
10月	7	39	47.0
11月	6	26	33.0
12月	6	27	35.0
1月	6	32	40.0
2月	6	29	36.0
3月	7	34	41.0
合計	70	378	469.0



の

実

2) ふれあいコールサービス事業 委託料 : 340千円

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯に対し、定期的に電話をかけることで、健康状態や安否の確認及び心のふれあいを図りました。

【 ふれあいコールサービス事業利用者実績(月別) 】

	人数	回数
4月	13	124
5月	13	105
6月	13	131
7月	15	140
8月	15	127
9月	14	112
10月	14	138
11月	14	120
12月	16	145
1月	14	122
2月	13	131
3月	14	150
合計	168	1,545

利用者実人数 : 16人
利用者延べ人数 : 168人



施

内

容

次ページへつづく →

事業

3) 高齢者日常生活用具給付等事業 384千円

高齢者の自立支援や介護予防を促進する事を目的に、日常生活用具の給付を行いました。

用具等	利用者数	金額
歩行支援用具	6人	324千円
入浴補助用具	4人	61千円
腰掛便座	0人	0千円
合 計	10人	385千円



業

の

4) 外出支援サービス事業 2,896千円

公共交通機関を利用することが困難な高齢者について、リフト付き車両により医療機関への送迎を行っています。また歩行に不安があるため、高齢者サロンや一般高齢者介護予防通所事業等への参加が困難な高齢者に対しても、送迎を行いました。

【 外出支援サービス事業利用者等実績(月別) 】

	高齢者支援		サロン活動等	
	人数	回数	人数	日数
4月	10	17	0	0
5月	3	4	0	0
6月	5	8	16	3
7月	11	21	37	8
8月	11	19	0	0
9月	13	22	0	0
10月	14	15	15	5
11月	13	24	50	10
12月	13	23	53	11
1月	27	51	20	6
2月	15	28	0	0
3月	20	27	45	10
合計	155	259	236	53



実

施

内

※実績表(月別)の高齢者支援の項目は高齢者の居宅と医療機関等との間の送迎。サロン活動等は高齢者の居宅と介護予防事業等を提供する場所との間の送迎。

容

5) 福祉電話設置費 0円 件数:0件



事業の成果

高齢者が安心した生活が送れるように、在宅生活を支えるサービスを提供し、自立した生活の支援および社会参加を図りました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,883	4,324					4,324

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	重度心身障害者医療費助成事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費	03
連絡先	889－4416			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	心身障害者福祉費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	心身に重度の障害のある障がい者(児)に対し、医療費の一部を助成します。(入院時の食事療養費については2分の1助成)			医療費の一部を助成することによって保健の向上に寄与し、もって重度心身障がい者(児)の福祉の増進を図ることを目的とします。			
事業内容	1 印刷製本費 22千円 2 委託料 363千円 3 扶助費 56,696千円 重度心身障がい者(児)医療費助成受給資格者に対し、保険適用診療分の医療費(R2.3月受診分まで入院時の食事療養費については2分の1)の自己負担額を助成しました。(所得制限があります) <受給対象者(障害程度)> ・身体障害者手帳1級または2級 ・療育手帳A1またはA2 ・身体障害者手帳3級かつ療育手帳B1 ・療育手帳B1かつ障害基礎年金1級受給 ・療育手帳B1かつ特別児童扶養手当1級受給 ◆ 医療費助成の内訳 対象者数・・・705名 申請件数(延べ)・・・4,489件(月平均374件) 助成額(総額)・・・56,696,293円 うち外来医療費・・・34,268,997円 うち入院医療費・・・20,749,016円 うち入院時食事代・・・1,678,280円 ※入院時食事代はR2.3月受診分まで ◆ 医療費助成額の推移						
	千円 入院食事代 入院医療費 外来医療費 申請件数 70,000 60,000 50,000 40,000 30,000 20,000 10,000 0 H28 H29 H30 R1 R2 平均 件数 5,000 4,000 3,000 2,000 1,000 0						
実施内容	(単位:円)						
	項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
事業内容	申請件数	1,918	1,957	3,211	4,373	4,489	3,190
	外来医療費	30,649,184	32,972,900	36,069,642	35,073,081	34,268,997	33,806,761
	入院医療費	20,563,759	18,304,773	19,099,925	19,110,659	20,749,016	19,565,626
	入院食事代	5,522,976	5,668,482	6,851,973	7,445,891	1,678,280	5,433,520
	合計	56,735,919	56,946,155	62,021,540	61,629,631	56,696,293	58,805,908
事業の成果	重度心身障がい者(児)の医療費負担軽減を図り、健康増進及び福祉の向上を図ることができました。						
事業の成果	決算額の財源内訳						
	予算の執行状況	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
		58,505	57,081		27,416		37 29,628

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	自立支援医療費(更生・育成医療)事業			予算 科目 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ		款	民生費	03
連絡先	098-889-4416				項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち				目	心身障害者福祉費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	【更生医療】18歳以上の身体障害者手帳を有する者 【育成医療】18歳未満の特定の障害を有する児童または、現存する疾患を放置すると将来においてこれらの障害を残すと認められる児童			身体障害またはその原因となる疾患を除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる医療に対して、自己負担額を軽減することにより適切な医療受診及び自立支援を図ります。			
事業の実施内容	◎更生医療とは						
	更生医療は疾病、事故、災害等による身体的損傷が、一般医療によってすでに治癒(欠損治癒や変形治癒等の不完全治癒)した身体障がい者に対し、日常生活能力、社会生活能力または職業能力を回復または向上、もしくは獲得(更生)させることを目的として行うものです。						
	・更生医療給付費 41,983 千円 ・更生医療審査事務委託料 64千円						
	更生医療費給付実績						

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	市町村地域生活支援事業		予算科目	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名		大城 あゆみ	款	民生費	03
連絡先	098-889-4416			項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	心身障害者福祉費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	地域で生活する障がい者及び障がい児を対象としています。		障がい者(児)が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、南風原町の特性や障がい者(児)のニーズに応じた事業を実施していきます。				
事業内容	1. 相談支援事業						
	・障がい者相談支援 10,792千円 地域の障がい者(児)の福祉に関するいろいろな問題について、障がい者本人や家族(養護者等)からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行う為の支援相談員を配置しました。町社協へ委託して事業を実施しました。(R2延べ相談件数:4,058件)						
事業内容	・基幹相談支援センター 5,720千円 相談支援体制の強化・困難事例や相談支援専門員への助言・相談支援員の人材育成・地域移行及び定着支援事業の促進・関係機関ネットワークの構築・権利擁護及び虐待防止体制の支援・自立支援協議会運営体制の強化を担います。 それらを踏まえ、現在、町社協に委託している障害者相談支援員(CSW)、包括支援センター、児童福祉等相談員(こども課)及び各機関と連携し、核となる総合的な相談支援に取り組みました。						
	2. 意思疎通支援事業 ・設置手話通訳者報酬等 2,485 千円 ・手話・要約筆記奉仕員派遣謝礼金 395 千円 ・手話奉仕員派遣事業委託料 317 千円 ・奉仕員傷害保険料 4 千円 ・頸肩腕症検診料 21 千円 ・手数料 6 千円 意思疎通を図ることに支障のある聴覚障がい者の支援を目的に、手話通訳者を設置し庁舎内での手話通訳や、要望に応じて通院、学校行事(三者面談、家庭訪問など)への派遣、団体主催の講演会や職場会議などでの手話通訳及び要約筆記(斡旋含む)のコーディネートを行っており、令和2年度は242件の通訳依頼がありました。 また、時間外や緊急時への手話通訳派遣対応として沖縄県身体障害者福祉協会に委託しました。						
事業内容	3. 発達障がい児支援事業 ・保育士報酬等 2,468千円 ・発達支援強化謝礼金 437千円 ・需要費 38千円 ・通信運搬費 44千円 ・発達支援通園事業負担金 3千円 親子通園事業施設の「ゆうな園」では、発達が気になる子や障がいがある子が親子で通園し、個別、小集団での保育・療育を体験することで、徐々に集団活動ができるよう支援しました。						
	4. 自立支援協議会 ・協議会委員謝礼金 52千円 相談支援事業をはじめとする地域の障がい福祉に関する体制づくりに関し、中核的な役割を果たす「南風原町障がい者自立支援協議会」を設置しています。						
事業内容	5. 点字・声の広報等発行事業 435千円 ボランティアの方が、毎月町広報と社協だよりをCD等に録音し、視覚障がい者を対象に配布する事業で、町社協に委託しています。令和2年度の利用者は16人でした。						

次ページへつづく

次ページへつづく →

6. 福祉機器リサイクル事業

160千円

福祉機器の有効利用を図るため、不用になった福祉機器を回収し必要とされる方へ斡旋する事業です。町では社会福祉協議会へ業務を委託しています。令和2年度は、車イス、介護用ベッド、ポータブルトイレ、シャワーチェア、歩行器等において121件の利用がありました。

7. 地域活動支援センター事業

4,500千円

障がい者の居場所づくりや地域活動の支援のために、創作活動や生産活動を行う基礎的事業を「てるしのワークセンター」に委託しています。

8. 社会参加促進事業

200千円

障がい者・障がい児が個々の能力や適性に応じて自立した日常生活を営む事ができるようにスポーツ教室を開催しさまざまな運動を行っています。

9. 日常生活用具給付事業

6,471千円

障がい者(児)の日常生活の便宜をはかるため、日常生活用具の給付をおこなっています。令和2年度は533件の用具給付実績がありました。

主 な 用 具	上下肢・体幹障害	歩行補助杖、入浴補助用具、特殊寝台など
	視覚障害	点字ディスプレイ、盲人用時計、音声体温計、電磁調理器など
	聴覚障害	聴覚障害者用屋内信号装置など
	内部障害	ストマ用装具、電気式たん吸引器、ネブライザーなど
	知的障害	頭部保護帽など

10. 移動支援事業

2,668千円

屋外での移動が困難な障がい者(児)への余暇活動などの社会参加促進のため、外出時の移動の支援を行います。

11. 日中一時支援事業

1,376千円

障がい者(児)が充実した生活をおくれるよう、また日常的に障がい者(児)を介護している家族の一時的な休息(レスパイト)を図るため、障がい者(児)の日中における活動の場を提供する事業です。

12. 地域活動支援事業支払委託料

16千円

13. 障害程度区分認定調査等事業

- 障がい者の介護の必要度を認定する為の調査及び認定審査会での審査を行いました。
- ・区分認定調査員報酬(介護福祉士) 2,522千円
 - ・主治医意見書作成手数料 529千円

14. 自動車運転免許取得・改造助成事業費

200千円

15. 成年後見制度利用支援事業費

392千円

16. 償還金

279千円

事業の成果

地域生活支援事業で行う各種事業を通じて、障がい者(児)が自立した日常生活・社会生活が営むことができるよう事業推進に取り組みました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	46,508	42,530	7,221	3,459			31,850

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護給付・訓練等給付事業			予算科目	会計		一般会計	01
	部 課		民生部 保健福祉課		課長名	大城 あゆみ	民生費	03
	連絡先		889-4416			社会福祉費	01	
	目 標		ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			心身障害者福祉費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	○身体に障がいのある方 ○知的障がいのある方 ○精神障がい(発達障害を含む)のある方 ○難病等の方(対象疾患に該当する方) ※すべて児童を含む			障がい児(者)が特性に応じた日常生活等を営むことができるように、個々に即したサービスの支給を行い、福祉の増進を図ります。また、障がいの有無にかかわらず、国民が尊重し合い、安心して暮らせる地域社会の実現に寄与します。				
事業の実施内容	1. 自立支援給付費			813,627 千円				
	内訳							
	サービスの種類		決算額(円)	延べ件数	サービスの種類		決算額(円)	延べ件数
	居 宅 介 護		37,387,183	884	宿 泊 型 自 立 訓 練		2,074,440	17
	重 度 訪 問 介 護		3,108,050	47	自 立 訓 練 (機 能 訓 練)		546,926	4
	行 動 援 護		429,470	12	自 立 訓 練 (生 活 訓 練)		3,766,070	35
	同 行 援 護		22,112,575	275	就 労 移 行 支 援		19,579,410	133
	療 養 介 護		25,651,430	96	就労継続支援(A型)		36,284,605	274
	生 活 介 護		267,256,430	1,303	就労継続支援(B型)		216,154,474	1,880
	短 期 入 所		8,828,884	124	就 労 定 着 支 援		2,091,130	72
施 設 入 所 支 援		95,890,254	698	地 域 移 行 支 援		291,720	8	
共 同 生 活 援 助 (GH)		58,696,110	472	計 画 相 談 支 援 給 付 費		13,414,600	1,055	
合 計		519,360,386	3,911	高 額 障 害 福 祉 サ ー ビ ス 費		63,012	31	
				合 計		294,266,387	3,509	
事業の実施内容	2. 障害児通所給付費			406,619 千円				
	内訳							
	サービスの種類		決算額(円)	延べ件数	サービスの種類		決算額(円)	延べ件数
	児 童 発 達 支 援		90,117,591	773	肢 体 不 自 由 児 通 所 医 療 費		178,582	23
	放課後等デイサービス		287,213,647	2,508	やむを得ない事由による措置費		1,928,410	40
	障害児相談支援給付費		11,819,130	761	合 計		406,619,467	4,520
	高額障害児通所給付費		61,647	16	3. その他費用		内訳 2,675 千円	
	医療型児童発達支援		1,784,858	26	自 立 支 援 給 付 費 事 務 委 託 料		1,175,675	5,940
	保育所等訪問支援		13,515,602	373	障 害 児 通 所 給 付 費 事 務 委 託 料		785,756	3,975
					総 合 支 援 ソ フ ト 賃 貸 借 料		712,800	—
				合 計		2,674,231	9,915	
事業の実施内容	4. 補装具給付費(購入・修理)			11,890 千円				
	内訳							
	補 装 具 の 種 類		購 入		修 理			
			決算額(円)	延べ件数	決算額(円)		延べ件数	
	義 肢		0	0	100,026		1	
	装 具		2,036,901	17	18,825		2	
	座 位 保 持 装 置		2,356,939	7	190,079		3	
	盲 人 安 全 杖		11,740	2	0		0	
	眼 鏡		127,691	6	0		0	
	補 聴 器		944,490	16	225,594		9	
車 椅 子		2,780,910	7	668,803		14		
電 動 車 椅 子		1,333,337	2	257,763		4		
座 位 保 持 椅 子		282,013	3	0		0		
起 立 保 持 具		300,000	1	0		0		
歩 行 器		123,066	1	0		0		
重度障害者用意思伝達装置		0	0	132,076		1		
合 計		10,297,087	62	1,593,166		34		
事業の成果	5. 償還金(前年度補助差額分)			38,055 千円				
	町社会福祉協議会、障がい者支援相談員、その他関係機関及び地域等と連携し、障がい者(児)の状況に応じた福祉サービスの支給や補装具給付による支援を行うことで、自立生活の促進を図ることができました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,279,659	1,272,866	622,679	310,906			339,281	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者慶祝記念品支給事業		予算	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	款	民生費	03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02
事業 の 目 的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	トーカーチ、カジマヤー、新100歳、の高齢者に記念品を支給します。		老人の日の前後に各対象者宅を訪問し長寿を祝います。			
事業 の 実 施 内 容	高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会に貢献した功績に感謝し、慶祝記念品や祝い金を支給しました。					
	○ 慶祝記念品 1, 985千円 トーカーチ(88歳) 116人 カジマヤー(97歳) 20人 新・100歳 9人  ○ 高齢者祝い金 120千円(トーカーチ12人)※令和元年度繰越対象者					
事業 の 成 果	長年にわたり社会に貢献してきた功績に感謝し、慶祝記念品を支給し、長寿を祝しました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により慶祝訪問については中止しました。					
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	2,105	2,105				

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者の見守り・介護予防事業			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ		款	民生費	03
連絡先	889－3534				項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち				目	老人福祉費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内在住の高齢者			コロナウイルスの影響で高齢者の通いの場が休止となり、外出や人と会う機会が減った高齢者のフレイルや認知症等の進行の防止を図ります。			
事業の実施内容	コロナウイルス感染症拡大防止の為に高齢者の通いの場の休止等で外出や人と会う機会が減少しました。 その影響で、フレイルや認知症等が進行するおそれがあるため、会計年度任用職員の看護師を、1名配置し、予防と相談支援を図りました。						
	・高齢者の見守り・介護予防事業の看護師の主な仕事 (1) 高齢者宅に戸別訪問や電話にて相談業務等を行います。 (2) 健康状態や困ったことがないか確認します。 (3) 自宅でもできる運動等のチラシを配布します。 ・活動実績 対応件数(延べ):725件 主な経費 看護師嘱託員報酬等: 1, 069千円 その他経費: 2, 002千円						
事業の成果							
							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,145	3,071	3,071				0

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者の活動自粛によるフレイル予防事業			予算科目目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ		款	民生費	03
連絡先	889－3534				項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち				目	老人福祉費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内在住の高齢者			ちむぐくる館健康増進室に運動器具を設置し、外出自粛等をしていた高齢者のフレイル・介護予防を図ります。			
事業内容	コロナウイルス感染症拡大防止の為に高齢者の通いの場の休止等で外出や人と会う機会が減少しました。 その影響で、フレイル進行するおそれがあるため、ちむぐくる館健康増進室に運動器具を設置し、外出自粛等をしていた高齢者の介護予防を図りました。						
	主な経費 備品購入費： 1,780千円 工事請負費： 151千円 備品購入費でウォーキングマシン2台を購入し、電源工事を行いました。						
事業の成果							
							
事業の成果	コロナ禍における活動自粛のため高齢者のフレイルが進行するおそれがあり、ちむぐくる館健康増進室に運動器具を設置し、外出自粛等をしていた高齢者の介護予防を図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,932	1,931				1,931	0

4 工夫と連携で 産業が躍動するまち

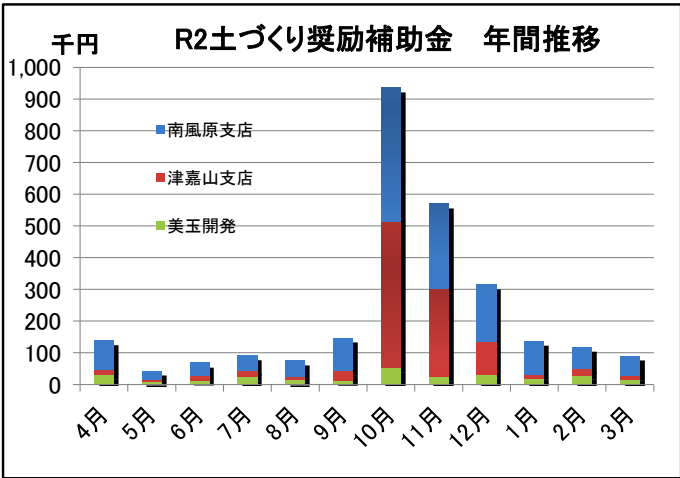
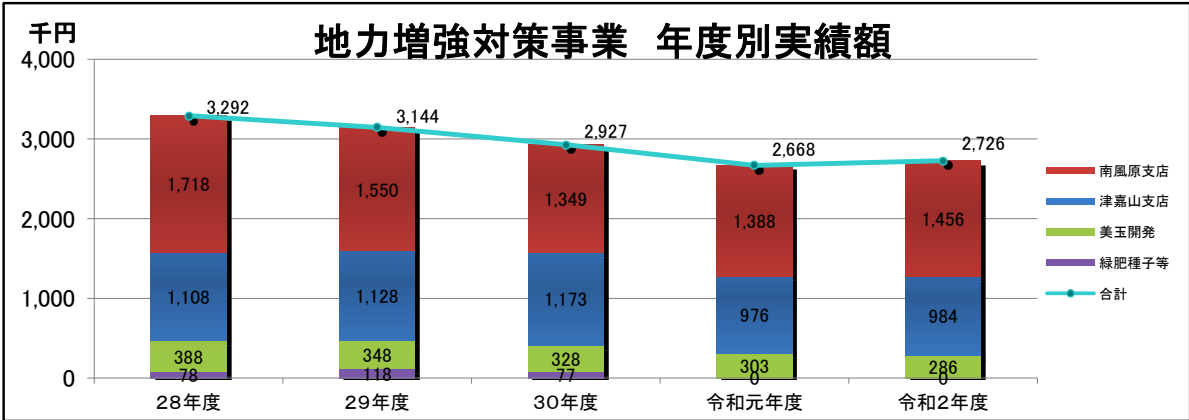
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業委員会運営事業			予算 科目 目	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 農業委員会	局長名	松本 仁志		款	農林水産業費	06
連絡先	889-4163				項	農業費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち				目	農業委員会費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	農業委員、農業者			農地法に基づく許可申請、届出書等の審査及び農地利用状況の調査等を行い、農地利用の適正化を図ります。又、農業者年金事業を通じて老後生活の安定等を図り、農業の担い手の確保に繋がります。			
事業の実施内容				予 算 額		決 算 額	
	・ 農業委員報酬			4,521千円		4,323千円	
	・ 農地利用最適化推進委員報酬			2,028千円		1,938千円	
	・ 会計年度任用職員報酬/期末手当			1,934千円		1,933千円	
	・ 旅費(費用弁償)			512千円		280千円	
	・ その他(消耗品費等)			155千円		151千円	
	・ 委託料			654千円		654千円	
	・ 負担金、補助及び交付金			81千円		81千円	
	合 計			9,885千円		9,360千円	
	○農地法に基づく「許可申請」及び「届出」の状況						
・3条申請(14件) ・4条申請(1件) ・5条申請(25件)							
・3条届出(1件) ・4条届出(12件) ・5条届出(25件)							
 							
▲ 農業委員会総会							

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地力増強対策事業			予算科目	会計	一般会計	01	
	部 課	経済建設部 産業振興課	課長名		松本 仁志	款	農林水産業費	06
	連絡先	889－4163			項	農業費	01	
	目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち			目	農業振興費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	農家			土づくり用堆肥の購入費補助をすることで農家の負担を軽減するとともに、土地に栄養を与え、作物を育てる力を強くします。				
事業の実施内容	○地力増強対策事業 予算額 3,000千円 決算額 2,726千円							
	補助基準 ・堆肥購入一袋(15kg)に対し50円の補助							
	☆土づくり奨励補助金 決算額 2,726千円 (内訳) 54,526袋×50円＝2,726,300円							
	千円 R2土づくり奨励補助金 年間推移 							
事業の実施内容	千円 地力増強対策事業 年度別実績額 							
	農作物を作る上で土づくりは大変重要なものであり、堆肥の購入補助は農家の負担を軽減し、圃場の地力増強も図られ、秀品率の向上につながることができました。							
事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		3,000	2,726	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
								2,726

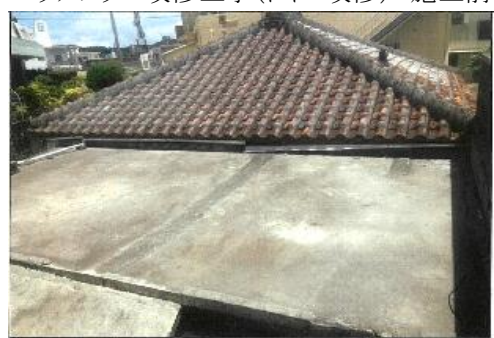
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	多面的機能支払交付金			予 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明		款	農林水産業費	06
連絡先	889－4412				項	農業費	01
目標	工夫と連携で産業が躍動するまち				目	農地費	05
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	宮城地域資源保全の会 山川地域資源保全の会 神里地域資源保全の会			地域共同で行う農地等の維持管理に補助を行い地域活性化を図る。(多面的機能を支える農業者や地域住民、団体等で活動する組織への補助金)			
事業内容	・多面的機能支払交付金(事業期間:平成29年度～令和3年度) 補助事業 総事業費：6,885千円						
	◆令和2年度 予算額:1,255千円 決算額:1,254千円						
実施内容	需用費 80千円 80千円 宮城:388千円 使用料及び賃借料 85千円 84千円 山川:378千円 負担金、補助金及び交付金 1,090千円 1,090千円 神里:324千円						
	ため池清掃(山川地区) 水路草刈り(神里地区)						
事業の成果	水路や農道の補修及び草刈り、清掃等を行い、農地等の維持管理が出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
		1,255	1,254		897		357

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	住宅リフォーム支援事業		予	会	一	01	
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明	算	款	商工費	07
連絡先	889-4412		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	商工振興費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	住宅リフォームを行う町民(自己所有住宅を町内の施工業者を利用してリフォームした場合)		町民の住宅の質の向上を図るため、住宅リフォーム(対象:省エネ、耐久性向上、バリアフリー改修工事)を行う町民の負担軽減を図ります。				
事業内容の実施内容	住宅リフォーム支援事業補助金 【 予算額 1,452千円 決算額 1,452千円 】						
	・工事費補助金 予算額 1,448円 決算額 1,448千円 (主な内訳)						
	工 種		件数	金額(千円)			
	省エネ改修工事 (屋根・天井・壁等断熱工事)		7	1,233			
	住宅の耐久性改修工事 (柱・はり等主要構造部の剥離したコンクリートの除去及び改修等)		(3)	0			
	バリアフリー改修工事 (通路側の拡幅・段差の解消等)		3	215			
	合 計		10	1,448			
	※省エネ改修と同時施工						
	・通信運搬費 予算額 4千円 決算額 4千円						
	【リフォーム例】						
							
バリアフリー改修工事(トイレ改修) 施工前		バリアフリー改修工事(トイレ改修) 施工後					
							
省エネ改修工事(屋根断熱) 施工前		省エネ工事(屋根断熱) 施工後					
事業の成果	住宅リフォームを行う町民に補助金を交付することにより、工事費の経済的負担を軽減し、町民の住宅の質の向上に繋がりました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,452	1,452	651	398			403

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	商工会の育成強化			予算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志		款	商工費	07
連絡先	889－4430				項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち				目	商工振興費	01
事業の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	南風原町商工会			地域商工業、中小企業・小規模企業の経済活動を促進し、商工業の健全な発展を図り、それにより地域産業振興と安定、地域経済の発展に資することを目的とします。			
事業 の 実 施 内 容	○南風原町商工会補助金 予算額 6,804千円 決算額 6,804千円						
	○事業実績						
	◆経営改善普及事業						
	①経営指導員による指導件数						
	巡回指導		336件	窓口指導		1,306件	創業指導 36件
	②講習会等の開催						
		経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働
	集 団	1回	1回	－	－	2回	4回
	個 別	－	1回	－	－	21回	－
	③金融の斡旋						
融 資 種 類		斡旋件数	貸付件数	斡旋総額	貸付総額		
沖縄振興開発金融公庫		8件	8件	55,600千円	48,100千円		
県融資制度		1件	1件	2,400千円	2,400千円		
セーフティーネット資金		62件	金融機関	967,800千円	金融機関		
④事務の代行							
		委託事業所数	従業員数				
労働保険等		66事業所	246人				
⑤記帳継続指導							
		員数	雇用延日数	指導延日数	対象事業者数	うち機械化数	
記帳専任		1人	227日	135日	94	15	
※うち機械化数はネットde記帳利用者数							
⑥各種共済加入状況							
		加入者数	加入口数				
小規模企業共済		102人	－				
中小企業セーフティー共済		53人	－				
中小企業退職金共済		138人	－				
商工貯蓄共済		－	142口				
商工会福祉共済		－	37口				
⑦講習会、相談会の開催							
				開催回数	10回		
				参加事業所(延べ)	184		
◆地域総合振興事業							
・要請活動、視察研修、地域活性化資金造成							
事業 の 成 果	南風原町商工会に補助金を交付し、指導・協力体制の強化を図るとともに、町内企業の育成、経営安定と振興、起業支援、労働者管理改善等を図った結果、地域経済の発展に貢献することができました。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,804	6,804					6,804

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名

商品開発・技術力強化事業

部 課

経済建設部 産業振興課

課長名

松本 仁志

連絡先

889-4430

目 標

工夫と連携で産業が躍動するまち

予 算

会 計

一般会計

01

科 目

商工費

07

目 目

商工費

01

目 目

商工振興費

01

事業の目的

対象(誰を・何を)

南風原町商工会

意図(どういう状態にしたいのか)

地域資源の活用や異業種連携による商品開発、ブランド化を図り、販路開拓を行います。

事業概要

「南風原町の地域ブランド」及び「特産品の認証制度」について話し合い協議を行う組織を形成し、それを元に推薦される特産品やご当地グルメをPRすることで、地域の魅力を広く認知させます。また、地域資源の活用や異業種間連携等による商品開発および企業との連携によって消費者のニーズを踏まえたデザイン性・機能性に優れた南風原らしい特産品や、多くの人々に愛されるご当地グルメの開発を行い、産業展開することを目的としています。

町独自の商品開発・技術力強化事業の実施状況

本年度は食品部門、モノづくり部門それぞれで町内事業者を対象に講習会を開催し、商品開発を行う際の考え方や、流通の仕組み、マーケティング等に関する知識習得を図りました。その結果、地域ブランド認定商品選定委員会において優れた特産品の証である「はえばる良品」として、2品の認定が行われました。

・南風原町地域連携強化事業として、異業種交流を主題として商品開発事業を行いました。

・南風原町地域ブランド認証事業にて「はえばる良品」2品を認定。

・販路拡大、マーケティング事業として県内外4回の出展を実施。

・はえばる良品公式ホームページ、公式SNSの運用。

・はえばる良品ロゴマークのリニューアル。

～ 令和2年度「はえばる良品」新規認定商品 ～

実 施

GOOD PRODUCT 01



南風原の太陽を呼びこんだ
コクのある濃厚なカボチャの風味

美ら卵養鶏場
南風原カボチャチーズケーキ

2,160円/13.5cm

水分を含みながら、きめ細やかに仕上がる「湯せん焼き」でじっくり60分ベイク。フランス産クリームチーズと生クリーム、100%南風原カボチャのペーストが優しく絡みあって、やわらかもなめらか。その味わいに思わずほろり。



「はえばる」マーク
自社養鶏場から採れた卵は卵黄と卵白を分離し、バツリと卵白に泡立て、5分程度加熱し、卵白に泡立てることによって、卵白が少なく、卵黄がコクがアップします。



南風原町特産品の養鶏場から採れた卵は、100%南風原産の「カボチャのペースト」は、はえばる良品認定の生産者である大城製菓生産 農産加工所さんの手によるもの。



最初はそのままで、次に卵黄に溶かしたカボチャペーストをのせては、のんびりお楽しみください。一層おいしくいただけます。

国産・卵は南風原産

とれたて卵とケーキや店
美ら卵養鶏場
CHURRANA YOUTELLER

南風原町特産品の養鶏場から採れた卵は、100%南風原産の「カボチャのペースト」は、はえばる良品認定の生産者である大城製菓生産 農産加工所さんの手によるもの。

自社養鶏場から採れた卵は、卵黄と卵白を分離し、バツリと卵白に泡立て、5分程度加熱し、卵白に泡立てることによって、卵白が少なく、卵黄がコクがアップします。

活動室であるが、1時間程度の講習会をおこなう2回の時間をかけてじっくりと大人数で一食食べ比べられるという場を創出。

GOOD PRODUCT 02



豊潤な旨みと甘みがギュッと！
ジュンシーでレアな品のある味わい。

福まる農場
沖縄キビまる豚ローストポーク

1,800円/個(300g)

南風原産紅平や黒豚で育てた「沖縄キビまる豚」。その深い味わいをさらに引き出すローストポークがついにデビュー。お肉料理として知られる人知れず「今年」でも唯一の豚肉商品として選ばれ、原料は希少部位の肩ロースを贅沢使用！無添加で塩・胡椒のみのシンプルテイスト。



「はえばる」マーク
沖縄、鹿児島産のお肉を主に選んでお肉を煮けたこと、塩、胡椒の味が肉質でさらに引き出されます。



活動室であるが、1時間程度の講習会をおこなう2回の時間をかけてじっくりと大人数で一食食べ比べられるという場を創出。



キビまる豚は南風原町の豊かな自然環境に恵まれ、季節感を大切にし、丁寧に育て上げられています。より多くの人が楽しんでいただけたら幸いです。食べての喜び加倍です。

南風原 美ら卵養鶏場・美ら卵養鶏場・美ら卵養鶏場

株式会社 福まる農場

〒980-0808 宮城県仙台市青葉区

内 容

美ら卵養鶏場 南風原カボチャチーズケーキ

福まる農場 沖縄キビまる豚ローストポーク

○南風原町地域ブランド推進委員会(委員7名)

・第1回会議：委員長任命式、平成31年度事業報告、はえばる良品の運用と課題について 等

・第2回会議：活動報告、「はえばる良品」のロゴについて、「はえばる良品」の募集について 等

・第3回会議：「はえばる良品」のロゴ決定について、当選者について、商標登録について 等

・第4回会議：事業報告について、令和3年度アクションプランについて 等

次ページへつづく →

事業

業

の

実

施

内

容

事

業

の

成

果

○商品開発ワークショップ

食品分野、非食品分野という分類分けを行わず、個別相談を多く行い、認定商品を中心に課題やその対策を検討した。販路開拓セミナー後に、新商品開発を行うために必要なブランディング、マーケティングに関するワークショップを行った。全15回開催。

○販路開拓セミナー

県外のバイヤー、専門家等を招聘し、消費者心理と購買行動についてや、SNSを活用したマーケティングや商品開発などについての講義を行った。新型コロナウイルス感染防止対策のため、オンライン参加への変更や参加人数の制限、入室時の検温やマスク着用の徹底、体調や渡航歴のチェック等を行った。

○出展実績 県内催事全5回出展。

- ・8/28 : 第23回商工会特産品コンテスト 参加事業者:1
- ・10/24 : 第23回商工会特産品フェア「ありんくりん市」参加事業者:2
※新型コロナウイルス感染症対策として、規模縮小し抽選での出展となりましたが抽選に漏れたためオンライン出展となりました。
- ・11/21 : 沖縄の元気マルシェ 参加事業者:3
- ・11/24 : 樂園百貨店 参加事業者:1
- ・3/8 : ルンルン! はえばるフェスタ 参加事業者:2

○その他

本町は、名古屋グランパスのキャンプ地であることからコラボ商品開発を行いました。新型コロナウイルス感染症対策の影響で令和2年度はキャンプが非公開となり、当初予定していたキャンプ地でのコラボグッズ販売が中止となりました。しかし、名古屋グランパスのECサイトやファンショップで数量限定販売を行いました。



沖縄子育て良品
紅型お守り



瑞泉酒造
リキュールセット



美ら玉養鶏場
サーターアンドギー

本年度は町内事業者を対象に講習会(商品開発ワークショップ)を開催し、商品開発を行う際の考え方や、流通の仕組み、品質管理等に関する知識習得を図りました。また地域ブランド認定商品選定委員会において、2品を優れた特産品の証である「はえばる良品」として認定を行いました。

商品開発セミナーにおいては、消費者心理や購買行動についての講義やSNSを利用したマーケティング、商品開発について講義を行い、実際にSNSを利用したコラボ商品開発に繋がることができました。

販路開拓セミナーや出展については、新型コロナウイルス感染症の影響により規模縮小しての開催などの影響を受けましたが、オンライン開催や感染症対策の徹底により対応することができました。

ブランドのPRについては、今までのロゴマークの刷新を図り、町民の投票により決定したことで、町民に親しんでもらえるとともに認知度を向上することができました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	14,993	14,047		11,237			2,810

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域消費促進事業			予	会計	一般会計	01																																								
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志	算	款	商工費	07																																								
連絡先	889-4430			科	項	商工費	01																																								
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち			目	目	商工振興費	01																																								
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																											
	町内事業所への支援策として町民に対しプレミアム付商品券を発行、販売する。			新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、自粛により長期間休業をよぎなくされた事業所及び減収となった事業所を支援するため、プレミアム付商品券を発行し、地域消費促進を図ります。																																											
事業の実施内容	○プレミアム付商品券(第1弾) ・1世帯に1冊(額面5,000円の商品券を3,000円で販売) 販売期間 : 1次販売(令和2年8月1日～令和2年8月31日) 2次販売(令和2年9月1日～売り切れるまで) 利用期間 : 令和2年8月1日～令和2年10月31日 販売実績 : 16,000冊×(500円券×10枚)=80,000,000円 利用実績 : 158,846枚×500円=79,423,000円 <table><tr><td>消耗品費</td><td>予算額</td><td>150 千円</td><td>決算額</td><td>134 千円</td></tr><tr><td>通信運搬費(購入券はがき)</td><td>予算額</td><td>972 千円</td><td>決算額</td><td>969 千円</td></tr><tr><td>委託料(はがき印刷)</td><td>予算額</td><td>435 千円</td><td>決算額</td><td>430 千円</td></tr><tr><td>商品券事業補助金</td><td>予算額</td><td>43,231 千円</td><td>決算額</td><td>43,230 千円</td></tr></table> コロナ対策型 南風原町 プレミアム付 はえるん商品券 ¥500 共通券 全取店店舗で お使いになれます。 有効期間 令和2年8月1日～令和2年10月31日 コロナ対策型 南風原町 プレミアム付 はえるん商品券 ¥500 飲食店 限定券 取店飲食店で お使いになれます。 有効期間 令和2年8月1日～令和2年10月31日 ○プレミアム付商品券(第2弾) ・町民1人に1冊(額面5,000円の商品券を3,000円で販売) 販売期間 : 1次販売(令和2年10月1日～令和2年10月31日) 2次販売(令和2年11月1日～売り切れるまで) 利用期間 : 令和2年10月1日～令和3年3月6日 販売実績 : 40,259冊×(500円券×10枚)=201,295,000円 利用実績 : 399,181枚×500円=199,590,500円 <table><tr><td>消耗品費</td><td>予算額</td><td>114 千円</td><td>決算額</td><td>109 千円</td></tr><tr><td>通信運搬費(購入券はがき)</td><td>予算額</td><td>894 千円</td><td>決算額</td><td>893 千円</td></tr><tr><td>委託料(はがき印刷)</td><td>予算額</td><td>435 千円</td><td>決算額</td><td>431 千円</td></tr><tr><td>商品券事業補助金</td><td>予算額</td><td>91,769 千円</td><td>決算額</td><td>90,111 千円</td></tr></table> コロナ対策型 南風原町 プレミアム付 はえるん商品券 ¥500 共通券 全取店店舗で お使いになれます。 有効期間 令和2年10月1日～令和3年2月15日 コロナ対策型 南風原町 プレミアム付 はえるん商品券 ¥500 飲食店 限定券 取店飲食店で お使いになれます。 有効期間 令和2年10月1日～令和3年2月15日							消耗品費	予算額	150 千円	決算額	134 千円	通信運搬費(購入券はがき)	予算額	972 千円	決算額	969 千円	委託料(はがき印刷)	予算額	435 千円	決算額	430 千円	商品券事業補助金	予算額	43,231 千円	決算額	43,230 千円	消耗品費	予算額	114 千円	決算額	109 千円	通信運搬費(購入券はがき)	予算額	894 千円	決算額	893 千円	委託料(はがき印刷)	予算額	435 千円	決算額	431 千円	商品券事業補助金	予算額	91,769 千円	決算額	90,111 千円
	消耗品費	予算額	150 千円	決算額	134 千円																																										
通信運搬費(購入券はがき)	予算額	972 千円	決算額	969 千円																																											
委託料(はがき印刷)	予算額	435 千円	決算額	430 千円																																											
商品券事業補助金	予算額	43,231 千円	決算額	43,230 千円																																											
消耗品費	予算額	114 千円	決算額	109 千円																																											
通信運搬費(購入券はがき)	予算額	894 千円	決算額	893 千円																																											
委託料(はがき印刷)	予算額	435 千円	決算額	431 千円																																											
商品券事業補助金	予算額	91,769 千円	決算額	90,111 千円																																											
事業の成果	プレミアム付商品券を発行・販売したことで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、長期間休業をよぎなくされた事業所及び減収となった事業所を支援することができました。																																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																												
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																								
	138,000	136,307	135,721				586																																								

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域産業支援事業			予算	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志	算 款	商工費		07
連絡先	889－4430			科 項	商工費		01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち			目 目	商工振興費		01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減収となった町内事業者			新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け減収となった町内事業所の継続意欲を維持するための支援が必要であることから、給付金を支給することで事業所の継続を応援します。			
事業の実施内容	○地域産業支援金						
	① 負担金、補助及び交付金		予算額	47,300千円	決算額	47,300千円	
	② 通信運搬費		予算額	50千円	決算額	50千円	
	○事業概要						
	① 対 象 者： 令和2年4月1日現在、本町に事業所を有し、今後も事業継続する予定の中小企業及び個人事業主であり、新型コロナウイルス感染症の影響により売上高が昨年比25%以上減少した者。						
② 実施期間： 令和2年8月3日から令和2年12月24日まで							
③ 支 給 額： 1事業所あたり10万円							
事業の実施内容	○事業実績						
	受付件数		488 件				
	決定件数		473 件				
	不交付件数		12 件				
	取下げ件数		3 件				
事業の成果	令和2年8月から令和2年12月までの5ヶ月間で488件の申請があり、473件について支援金を交付し、町内事業者を支援することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	47,350	47,350	47,146				204

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	観光事業		予	会	一般会計	01	
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志		款	商工費	07
連絡先	889－4430		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民・観光客		観光振興を効率的に進めるために、観光協会の機能を強化していきます。さらには市町村の枠組みを越えた広域観光を志向していきます。				
事業内容の実施	○観光振興に必要な通信費や消耗品 ・主な用途 はえるんの管理用品、イベント等の消耗品等		予算額	8 千円	決算額	2 千円	
	○シマじまガイド事業 着地型観光メニューとして「シマじまガイド(町内名所巡り)」を実施、本町の観光まちづくりを推進する観光協会に委託しています。 「シマじまガイド」では、訪問客に地元の魅力をあますところなく伝えようと、まち歩きコースを策定し、参加しやすさ、定時出発をキーワードに南風原町内に広く展開していきます。		予算額	10,516 千円	決算額	8,492 千円	
	○陸軍病院壕公開活用事業 県内外から訪れる多くの人々に平和、命について考えてもらう施設として公開活用の取り組みを行い、観光協会に壕のガイドの委託を行っています。		予算額	2,994 千円	決算額	1,412 千円	
	○南風原町観光協会補助金 本町の観光まちづくりや観光振興を推進するため、一般社団法人南風原町観光協会が実施する事業に要する経費を補助金として交付、観光施設の運営や観光宣伝、カンナの花をはじめとする花いっぱい運動、夏まつりキッズパーク、綱曳ツアーなど多彩な活動を行っています。 町観光協会は、自然や歴史、文化遺産を資源とし、それらを活用したさまざまな事業を通じて、自らが住むまちへの関心や認識を深めて郷土愛を育み、地域の活性化に寄与することを目的に観光情報の発信などの事業を展開しています。		予算額	12,392 千円	決算額	12,392 千円	
			兼城十字路チャンネル				
内容	○沖縄観光コンベンションビューロー等負担金		予算額	150 千円	決算額	150 千円	
事業の成果	地域の観光資源の開発や活用を町民参加で行うことにより、本町に対する誇りや愛着を増すことができます。まつりやイベントを通して、地域住民におもてなしの心を育み、コミュニティの結びつきが強まります。観光誘客により、本町の知名度が向上するとともに、地域の活性化に貢献できると考えておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント開催等の事業の中止や縮小が相次ぎました。対応策としてYouTube活用することにより町内外に観光情報の発信をすることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	26,060	22,448		7,858			14,590

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	観光PR促進事業		予算科目	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志	款	商工費	07	
連絡先	889-4430		項	商工費		01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	観光費		02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民・観光客		南風原町のイメージキャラクターを観光PRツールとして有効活用し、各種イベントや、マスメディアへの出演のほか町内外においてPR活動をしていきます。				
事業の実施内容	○南風原町イメージキャラクター「はえるん」の活用 予算額 3,915 千円 決算額 3,889 千円						
	南風原町のキャラクター「はえるん」を各種イベントやメディアへの出演をはじめ、観光施設や町民交流スポットなど、町内各所におけるPR活動により観光誘客を促進すると共に、「はえるん」関連グッズの活用促進と、PRキャラクターによる地域活性化を図ります。						
							
	北丘小学校交通安全教室		ゆうな園クリスマス会				
							
		かぼちゃフェア(くがに市場)		電子図書館オープニングセレモニー			
事業の成果	各種イベントやマスメディアへの出演など、町内外におけるPR活動により観光誘客を促進しました。地域活性化を図るためには、町民と行政が一体となって観光まちづくりに取り組んでいく必要があります。親しみやすいイメージキャラクターを活用することでPR効果を期待できますが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により町内外のイベント中止が相次ぎ、例年よりイベント等への出演回数が減少しました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,915	3,889		3,112			777

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	黄金森公園スポーツ施設活性化事業			予算科目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子		款	教育費	10
連絡先	889-2620				項	保健体育費	06
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち				目	保健体育総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民・町外・社会体育団体			良好なスポーツ・トレーニング環境の提供により、環境と結びつけたスポーツコンベンションの誘致、開催を図る			
事業内容	○黄金森公園陸上競技場の芝生整備を実施することにより、名古屋グランパス春季サッカーキャンプ、日本陸上競技連盟合宿、県外実業団・大学等の陸上合宿を誘致しました。また、新たなスポーツキャンプの誘致に向けてラグビー関係備品等の整備を行いました。						
	・令和2年度予算及び決算額						
業 務	消耗品費(ラグビー用消耗品)		(予算額: 88千円	決算額: 83千円)			
	手数料(ラグビーゴール設置)		(予算額: 334千円	決算額: 333千円)			
の	委託費(黄金森公園芝生管理)		(予算額:13,750千円	決算額: 13,750千円)			
	備品購入費(ラグビー用備品)		(予算額: 423千円	決算額: 359千円)			
実 施							
	【名古屋グランパス春季キャンプの様子】			【1ゴール10球ボール贈呈式】			
施 工							
	【中学校での特別授業】			【指導者向け講習会(オンライン)】			【小学校での栄養講座(オンライン)】
内 容							
	【観光協会YouTube出演】			【商工会×グランパスコラボ商品開発】			
事業の成果	黄金森公園陸上競技場の年間を通じた芝生整備を実施することで、名古屋グランパスの春季サッカーキャンプや日本陸上競技連盟合宿や実業団・大学陸上部の合宿など1,695人の利用者を誘致することができました。名古屋グランパスキャンプの際には様々な連携事業を実施することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				11,620			2,905

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	琉球絣等伝統工芸事業	予算	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志	商工費	07
連絡先	889-4430	科 項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目 目	商工振興費	01	

事業の目的

対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
琉球絣事業協同組合など	南風原町の特産品である琉球絣・南風原花織の振興を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とします。

事業

○琉球絣・南風原花織後継者育成事業補助金 予算額 380千円 決算額 380千円
 ・琉球絣事業協同組合が開催する後継者育成事業に対し補助金を交付しました。
 ※この事業には国、県からも補助があり、琉球絣事業協同組合も負担しました。



後継者育成事業閉校式



研修生作品

業

の

研修内容 : 機織りを中心に、染色、括りを行いました。研修終了後は各工房の元で琉球絣・南風原花織の生産に携わっていきます。

実

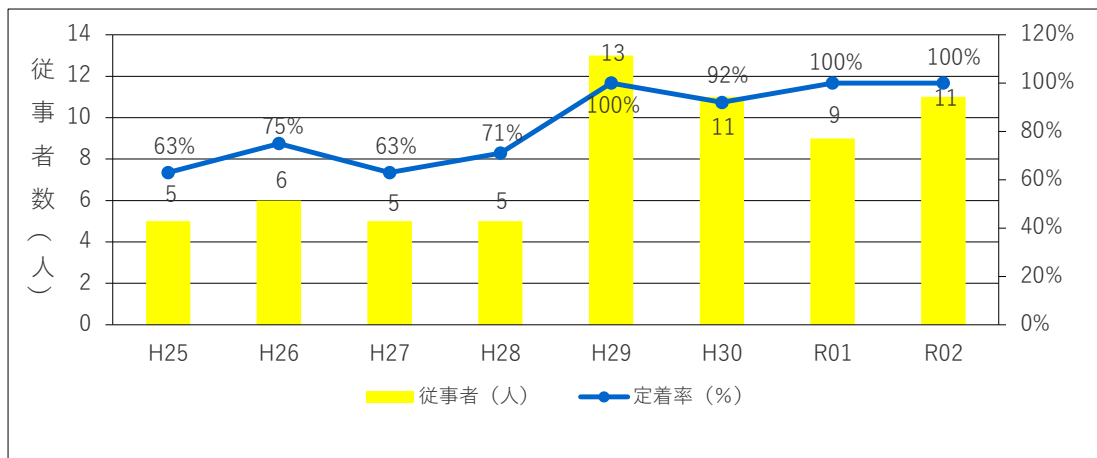
平成29年に南風原花織が国の伝統的工芸品に指定され、振興計画に基づく後継者育成事業を琉球絣と合わせて行っています。

受講者数及び修了後従事者数の推移

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	合計
修了者	7	8	8	7	13	12	9	11	75
従事者	5	6	5	5	13	11	9	11	65
定着率	71%	75%	63%	71%	100%	92%	100%	100%	87%

施

内



容

○琉球絣事業協同組合への補助金 予算額 3,081千円 決算額 3,081千円
 ・琉球絣事業協同組合が行う、研修派遣、販路開拓、宣伝活動、展示即売等の経費に対して補助金を交付しました。

次ページへつづく →

事業

業

の

実

施

内

容

事業の成果

○琉球絣事業協同組合貸付金 予算額 20,000千円 決算額 20,000千円
・琉球絣事業協同組合は、国、県、町の補助金と組合員の会費でその運営を行っていますが、その補助金等が入ってくるまでの運用資金(生産者への製品である反物代金等)として資金の貸付を行いました。

○その他

・琉球かすりの女王報酬等	予算額	320千円	決算額	54千円
・かすり会館給排水管修繕工事	予算額	932千円	決算額	924千円
・伝統工芸ふれあい広場事業負担金	予算額	221千円	決算額	221千円
・(財)伝統的工芸品産業振興協会費	予算額	50千円	決算額	50千円



県外での展示会

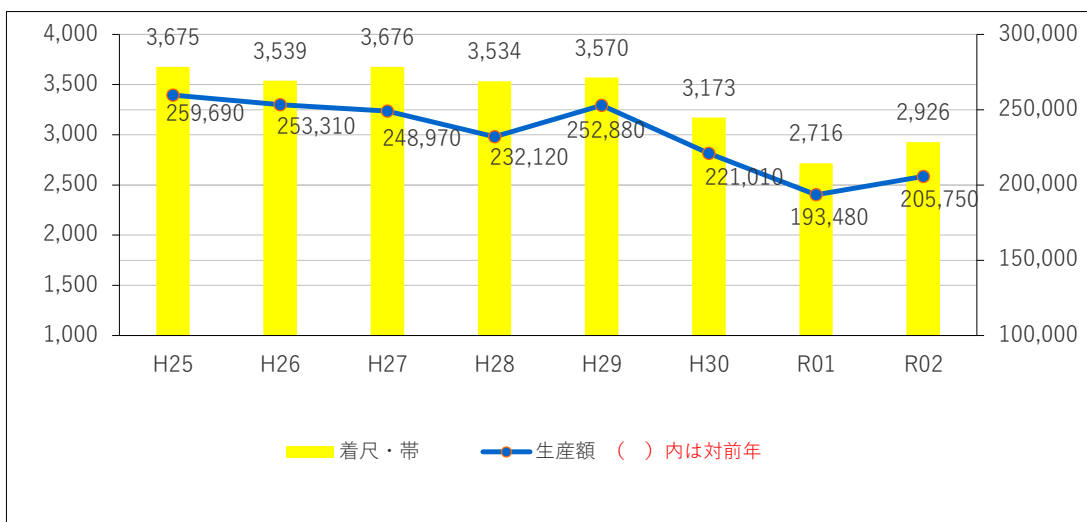


イベントでのPR活動

琉球絣・南風原花織の生産高及び生産額の推移

単位:反・本、千円

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02
着尺・帯	3,675	3,539	3,676	3,534	3,570	3,173	2,716	2,926
生産額	259,690	253,310	248,970	232,120	252,880	221,010	193,480	205,750
対前年比	—	-2.5%	-1.71%	-6.8%	8.9%	-12.6%	-12.5%	6.3%



後継者育成事業の修了者は引き続き各事業所の織りの担い手となり、かすり生産高安定に寄与することができました。また、かすりの生産においては受注生産が減少し、以前として生産環境は厳しい面がありますが、補助や貸付を行うことによって、琉球絣の振興を図り、地域経済の発展に寄与することができました。

第32代絣の女王においては、各種イベントにて琉球絣のPR活動を行いました。今後も琉球絣、南風原花織の産地として地域の発展と地場産業の育成をおこなって参ります。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	24,984	24,710				2,000	22,710

5 みどりとまちが調和した 安全・安心のまち

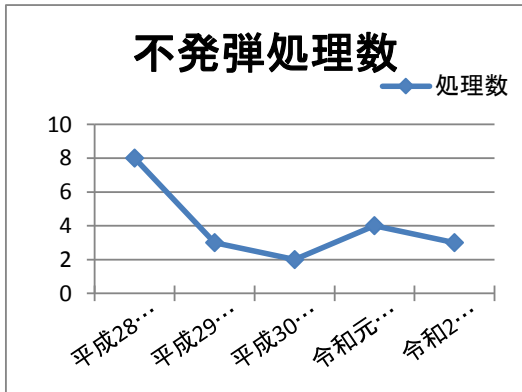
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			防災体制強化事業		予算 科 目	会計	一般会計	01
部 課		総務部 総務課	課長名	新垣 圭一		款	消防費	09
連絡先		889-4415				項	消防費	01
目 標		みどりまちが調和した安心・安全のまち				目	災害対策費	02
事業 の 目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)			
	南風原町全域にかかる全ての方への災害対策				災害が発生した場合において、町民の生命・財産を守るため、災害時の食糧等備蓄品の拡充や防災無線の運営等を行い、災害に強いまちづくりを目指す。			
事業 の 実 施 内 容	○需用費 8,962千円 ・消耗品費 760千円 ・消耗品費(地方創生臨時交付金) 7,597千円 ・光熱水費 308千円 防災行政無線の電気料 ・修繕料 297千円							
	○役務費 1,086千円 ・通信運搬費(防災行政無線の回線使用料 175千円 ・手数料(無線免許申請 収入印紙購入費) 2千円 ・災害対策費用保険料 909千円				▲ 間仕切り(1セット4部屋)			
	○委託料 1,056千円 ・デジタルMCA無線保守委託料 66千円 ・防災行政無線保守委託料 990千円							
	○使用料 111千円 ・災害時に活用するデジタルMCA無線機の使用料				▲ 防護具セット			
	○備品購入費 15,362千円 ・次亜塩素酸水生成器と間仕切りの購入費 12,736千円 ・災害用広報車購入費(2台) 2,626千円							
事業 の 成 果	○負担金 1,218千円 ・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク市町村負担 258千円 ・沖縄県防災情報システム市町村負担金 101千円 ・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク協議会負担 196千円 ・無線電波使用負担金 17千円 ・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク再整備負担 646千円				▲ 災害用広報車			
	非常食等の災害用備蓄品整備に加え、新型コロナウイルス感染症を考慮した災害対策を目的として、マスクや消毒液、間仕切り等の整備を行い、本町の防災体制力を強化することができました。日頃から備えをすることにより、いつ発生するかわからない災害に対応することが可能となり、住民の方の生命・財産を守ることができます。今後は、整備したものを防災訓練や防災啓発活動等で活用し、更なる防災体制の強化、防災意識の向上を図っていきたいと考えています。							
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	33,785	27,795	23,311				4,484	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	不発弾処理促進事業		予算科目	一般会計	01		
部 課	総務部 総務課	課長名	新垣 圭一	款	総務費	02	
連絡先	889－4415		科 項	総務管理費	01		
目 標	みどりまちが調和した安心・安全のまち		目 目	不発弾処理促進費	10		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内で見つかった不発弾		自衛隊が回収出来ない不発弾を、信管を破壊し安全化処理を実施します。また、埋設している不発弾を発見するために磁気探査を実施します。				
事業の実施内容	○委託料 10,855千円 ・防護壁構築業務委託料 3,053千円 防護壁の内部では、自衛隊により不発弾の安全化処理が行われています。 また、防護壁を構築することによって、避難半径が狭くなります。 ・東部消防組合消防本部庁舎建設磁気探査業務委託料 7,799千円 東部消防組合消防本部の新庁舎建設を行うにあたり、磁気探査を実施しました。						
							
	▲ 与那覇地内で発見された不発弾		▲ 強固な防護壁				
事業の成果							
	▲ 処理壕内部		▲ 不発弾処理数の推移				
戦後70年経った現在でも多くの不発弾が発見されています。その不発弾を安全に処理するために、素ぼりや防護壁を設置し、安全化を行いました。また、建物建設場所の磁気探査を実施することにより、安全が図られた。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	12,170	10,852	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				10,307			545

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	災害時等避難施設改修事業			予算科目目	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 総務課		課長名	新垣 圭一		款	消防費	09
連絡先	889－4415			科	項	消防費	01	
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち			目	目	災害対策費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	各字・自治会			台風などの災害や不発弾処理等非常時の避難施設である地域公民館や集会施設の整備を行います。				
事業の実施内容	◆ 災害時等避難施設改修事業							
	○ 補助金 (山川) 1, 250千円							
事業の実施内容	※山川公民館 玄関・トイレ・窓・避難誘導灯機能強化工事							
	(玄関バリアフリー化)							
事業の実施内容	(男子・女子トイレバリアフリー化)							
事業の成果	一次避難所(地域公民館や集会施設)を改修・機能強化することにより、災害に強いまちづくりの推進を図りました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,250	1,250		1,000			250	

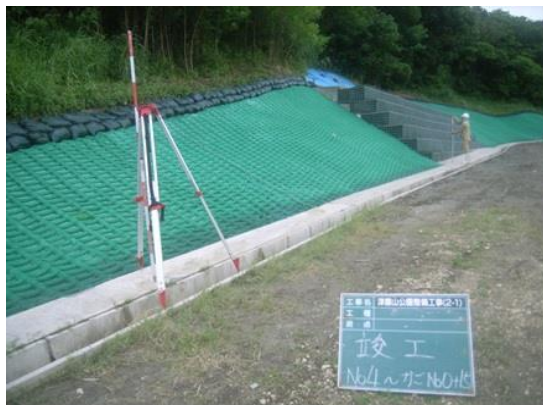
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	交通安全施設整備事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明	算	款	総務費	02
連絡先	889-4412		科	項	総務管理費	01	
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	交通安全対策費	04	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民など		通学路や生活の中心となる道路において歩行者への安全対策や自動車等の速度抑制を図る施設の整備を行います。				
事業の実施内容	町道10路線においてグリーンベルトや路面標示、防護柵等の整備を行いました。						
	工事費 予算額:20,000千円 決算額:20,000千円						
	・町道11号線 グリーンベルト設置						
							
	工事前		工事後				
施設内容	・町道13号線 路面標示設置						
							
	工事前		工事後				
事業の成果	歩道の整備が難しい狭い道路で路側帯を緑色にカラー化して通行車両に注意を促し歩行者の安全対策を図ったものや、視覚効果をねらった路面標示の設置で速度抑制を図り児童生徒や地域住民の安全を確保することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	20,000	20,000	16,000				4,000

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山公園整備事業			予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	宮城 良武	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632			科	項	都市計画費	04
目標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	目	公園費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			住民の憩い及びレクリエーションの場を確保し良好な都市環境機能を確保します。			
事業の実施内容	・ 津嘉山公園整備事業 (事業期間:平成20年度～令和3年度) 補助事業 総事業費： 1,935,500 千円						
	◆ 令和2年度 (予算額： 40,020 千円 決算額： 40,000 千円)						
	委託料		223 千円	213 千円			
	工事費		39,797 千円	39,787 千円			
事業の成果	 着手前  完了後						
	公園の法面、防蛇フェンス工事を行いました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	40,020	40,000		20,000	18,000		2,000

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	都市公園管理事業			予算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明		款	土木費	08
連絡先	889－4412				項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち				目	公園費	02
事業 の 目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	公園利用者など			町内の都市公園、農村公園等を適正に維持管理を行うことにより、利用者が快適な公園として活用できるよう整備していきます。			
事業 の 実 施 内 容	令和2年度も「まちづくり振興課すぐやる班」を中心に公園の維持管理を行いました。						
	○需用費 予算額:4,372千円 決算額:3,728千円			○人夫賃 予算額:792千円 決算額:791千円			
	・消耗品費等 833千円 ・光熱水費 2,370千円 ・修繕費 482千円 ・燃料費 43千円			○役務費 予算額:234千円 決算額:234千円 ・公園ごみ処理手数料 234千円			
	○委託料 予算額:1,810千円 決算額:1,808千円 ・ゴミ収集委託料 343千円 ・各公園夜間警備委託料 1,465千円			○賃借料(重機・運搬車・清掃車賃借料) 予算額:156千円 決算額:155千円			
	○備品費(刈払機用防護服) 予算額:104千円 決算額:104千円			○原材料費 予算額:240千円 決算額:240千円 ・原材料費 240千円			
	○公園遊具修繕状況						
							
	修繕状況(はえるん広場)			修繕状況(新川公園)			
							
	完了後			完了後			
事業 の 成 果	都市公園、農村公園等の維持管理を適正に行うことにより、利用者に安全な憩いの場を提供することが出来ました。						
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,708	7,060					7,060

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	フクギ並木擁壁整備事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	教育費	10
連絡先	889－7028		科	項	社会教育費	05	
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	文化財保護費	3	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民、観光客など		琉球王朝時代の番所跡に植樹されているフクギ並木の整備を行い、魅力的な観光地としての景観形成を図ります。				
	○ フクギ並木擁壁整備事業						17, 340千円
	(内訳)						
	・ 磁気探査委託料						1, 265千円
	・ フクギ並木擁壁工事監督支援業務委託料						429千円
	・ フクギ並木擁壁整備工事						15, 646千円
							
	工事前 擁壁が古くなり、景観も損なわれている状況でした。						
							
	工事後 擁壁を整備することにより、魅力的な景観を保全することができ、安全面も改善されました。						
事業の成果	宮平保育所に隣接している琉球王朝時代に番所跡に設置されているフクギ並木(全長約40m)の植樹帯を整備することで、琉球王朝時代から現代史へ続く歴史の変遷を継承し、フクギ並木が醸し出す景観の維持や安全な環境を作り出すことができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	17,721	17,340	0	13,872	3,400		68

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山地区・照屋地区発掘調査事業		予 算 科 目	会 計 一 般 会 計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名 島袋 健	算 款	教育費	10	
連絡先	889－7399		科 項	社会教育費	05	
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目 目	文化財保護費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)				
	津嘉山・照屋地区における埋蔵文化財	埋蔵文化財の試掘調査などを行い、今後の開発調整に必要な遺跡の残存状況の確認を行います。調査で作成した資料を基に遺跡の保存方法に関する調整を行います。				
事業の実施内容	令和2年度は、照屋地区で埋蔵文化財の残存状況を確認する試掘調査を行いました。試掘調査では、9㎡の調査区を14箇所、重機と人力で発掘調査しました。					
	○照屋地区の埋蔵文化財調査(調査面積:9㎡×14箇所＝135㎡) 調査遺跡名:照屋前原遺物散布地、クニンドー遺跡					
	文化財調査委託費： 予算額:8,557千円 決算額:7,975千円					
						
	重機による掘削作業		人力による掘削作業			
調査状況の写真撮影						
	調査状況の写真撮影		調査区の土層観察と記録作業			
事業の成果	令和2年度の照屋地区の埋蔵文化財の確認調査では、戦時中の壕と思われる遺構を1基確認しました。確認した遺構は、必要に応じて追加の確認調査を行うべく関係者と調整・連携を行います。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	8,557	7,975	6,380	280		

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業会計事業(繰出金)			予算科目目	会計	一般会計	01											
	部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名		山城 実	款	土木費	08										
						項	都市計画費	04										
						目	都市計画費	01										
連絡先	889-2508																	
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち																	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)														
	町民など			下水道特別会計の経営の安定を図ります。														
事業の実施内容	下水道事業会計は、下水道を利用している方の納める下水道使用料で運営することとなっています。しかし、整備の途中であり、利用人口が全人口の6割程度となっているため、その方々だけで負担をすると高額な使用料になってしまいます。そこで、適正な使用料にするために一般会計から下水道事業会計へ繰出金として支出しています。																	
	1, 下水道事業会計繰出金(一般会計から) 予算額 187,233 千円 決算額 187,233 千円																	
事業の実施内容	2, 年度別下水道事業会計繰出金の推移																	
	単位:千円 <table><tr><td>年度</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td></tr><tr><td>金額</td><td>173,116</td><td>178,373</td><td>170,565</td><td>193,260</td><td>187,233</td></tr></table> 一般会計から下水道事業への繰出金の推移 千円 193,260 187,233 178,373 173,116 170,565 H28 H29 H30 R1 R2							年度	H28	H29	H30	R1	R2	金額	173,116	178,373	170,565	193,260
年度	H28	H29	H30	R1	R2													
金額	173,116	178,373	170,565	193,260	187,233													
事業の実施内容	※一般会計からの繰出金(187,233千円)は、主に、職員の人件費、補助対象外の町負担分の事業費、補助事業等に要した公債費の償還金等に充当しました。																	
	下水道事業の経営の安定を図ることができました。																	
事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源										
		187,233	187,233					187,233										

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		農業集落排水事業（繰出金）		予算 算 科 目	会計	一般会計	01												
部 課		経済建設部 区画下水道課	課長名		山城 実	款	農林水産業費	06											
連絡先		889－2508			項	農業費	01												
目 標		みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	農地費	05												
事業の 目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）															
	神里地区			一般会計から下水道事業会計への繰出金拠出を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興を図ります。															
事業 業 の 実 施 内 容	◆令和2年度は、下記のとおり一般会計から繰出金を拠出しました。																		
	○下水道事業会計繰出金																		
	予 算 額： 15,498 千円 決 算 額： 15,498 千円																		
	○年度別下水道事業会計繰出金（農業集落排水事業分）の推移																		
単位：千円																			
<table><tr><td>年度</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td></tr><tr><td>金額</td><td>15,949</td><td>15,072</td><td>19,091</td><td>14,139</td><td>15,498</td></tr></table>								年度	H28	H29	H30	R1	R2	金額	15,949	15,072	19,091	14,139	15,498
年度	H28	H29	H30	R1	R2														
金額	15,949	15,072	19,091	14,139	15,498														
金額：千円 25,000 20,000 15,000 10,000 5,000 0 一般会計から農業集落排水事業への繰出金の推移 15,949 15,072 19,091 14,139 15,498 H28H29H30R1R2																			
※一般会計からの繰出金15,498千円は、主に事業の運営に必要な需用費、委託費、工事費及び補助事業等に要した公債費の償還金等に充当しました。																			
事業の 成果	一般会計から下水道事業会計への繰出金を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興が図れました。																		
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源												
	15,498	15,498					15,498												

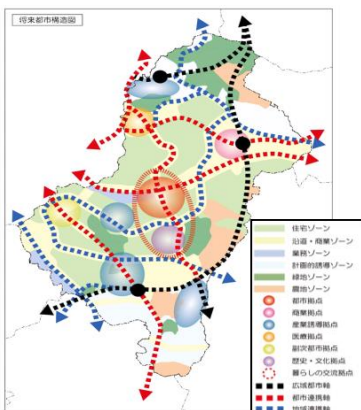
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	道路維持事業			予算 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明		款	土木費	08
連絡先	889－4412				項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまちづくり				目	道路維持費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			町道や排水路の破損した個所の維持補修、土砂の除去、除草及び街路樹の剪定を行い、町民の交通安全の確保及び生活環境の向上を促進します。			
事業の実施内容	令和2年度は下記の整備(道路維持整備)を行いました。 また、平成19年度より「すぐやる班」を設置し、道路・公園の維持補修に努めています。						
	○人夫賃 予算額 3, 216千円 決算額 3, 207千円		○需用費 予算額 584千円 決算額 560千円		○役務費等(草木等処理費、保険料) 予算額 300千円 決算額 299千円		
	○使用料及び賃借料 予算額 1, 411千円 決算額 1, 411千円		○道路整備工事費 予算額 2, 486千円 決算額 2, 486千円		○原材料費 予算額 1, 556千円 決算額 1, 545千円		
	(主な対応事業内容) ○道路面の清掃及び舗装の修繕 ○道路側溝、排水路の清掃及び修繕 ○街路樹の伐採、剪定 ○台風や大雨後の道路及び排水路等の清掃 ○簡易な道路維持補修工事		○備品費(チェンソー用防護服等) 予算額 137千円 決算額 136千円				
道路維持費決算の推移							
	平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 令和元年 令和2年度						
内容	・道路排水溝の修繕作業状況						
事業の成果	町道の路面破損及び排水路の維持補修、草木等の伐採を行い、町民が安全に快適な通行できる道路が確保出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	9,690	9,644					9,644

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	都市計画振興事業			予算	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明	算 款	土木費		08
連絡先	889－4412			科 項	都市計画費		04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目 目	都市計画費		01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	①南風原町都市計画マスタープラン(素案)を策定します。 ②南風原南、北インターチェンジ周辺地区を拠点ゾーンとしたまちづくりを進めるため土地利用の転換に向けて取り組みます。			①計画の全体構成を整理し、都市計画マスタープラン(素案)を策定する。 ②第五次総合計画土地利用構想の実現へ向けて土地利用計画の調査検討を実施する。			
事業の実施内容	委託料 予算額29,480千円 決算額 23,980千円						
	都市計画振興事業						
	【①南風原町都市計画マスタープラン策定業務】						
				都市計画マスタープランの構成 ○第1章:都市計画マスタープランの役割 ○第2章:現状と課題 ○第3章:まちづくりの目標 ○第4章:将来都市構造 ○第5章:全体構想 ○第6章:地域別構想 ○第7章:実現化方策の検討			
				都市計画マスタープランの全体構成を整理し、まちづくりの目標、将来都市構造、全体構想、地域別構想の素案を策定しました。			
	【②南風原南インターチェンジ周辺土地利用計画策定業務】 決算額12,650千円						
	○照屋地区・津嘉山地区について ・準備組合に向けた支援(勉強会、説明会等) ・権利者調査、権利者意向調査、企業ニーズ調査 ・土地利用方針、用途地域(素案)等の作成 照屋地区については、発起人会が結成され、事業化検討パートナーが決定しました。						
	【③まちづくり技術支援委託業務】 決算額6,820千円						
	・照屋地区の土地区画整理事業組合施行に向けた、技術的な助言、支援を行う事で事業遂行の効率を上げ円滑な事業推進を図りました。						
	【④南風原北インターチェンジ周辺土地利用計画(素案)策定業務】 決算額4,510千円						
・上位計画の整理、企業ニーズ調査 ・土地利用計画(素案)の策定、整備手法の検討を行いました。							
事業の成果	①南風原町都市計画マスタープランの策定にあたり、まちづくりの目標から全体構想、地域別構想の素案を作成する事が出来ました。 ②南風原町南、北インターチェンジ周辺地区の土地利用計画について調査、検討を実施する事が出来ました。また、照屋地区については発起人会の結成、事業化検討パートナーが決定しました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	29,480	23,980		13,728			10,252

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名				町道10号線道路改良事業		予	会計	一般会計	01	
部 課				経済建設部 都市整備課	課長名	宮城 良武	算	款	土木費	08
連絡先				889－1632		科	項	道路橋梁費	02	
目標				みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	道路新設改良費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民など					歩行者の安全と通勤通学、各施設等への交通の利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。				
事業内容	・ 町道10号線道路改良事業 (事業期間:平成24年度～令和7年度) 補助事業 総事業費: 2,155,000 千円									
	◆ 令和元年度 繰越 (予算額: 46,521 千円 決算額: 46,521 千円)									
	用地費 9,696 千円 9,696 千円 補償費 36,825 千円 36,825 千円									
	◆ 令和2年度 (予算額: 90 千円 決算額: 88 千円)									
実施内容	役 務 費 90 千円 88 千円									
										
	着手前					完了後				
事業の成果	用地買収及び物件補償を行いました。									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	46,611	46,609		37,217	8,300		1,092			

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名				町道73号線道路改良事業		予	会計	一般会計	01	
部 課				経済建設部 都市整備課	課長名	宮城 良武	算	款	土木費	08
連絡先				889－1632		科	項	道路橋梁費	02	
目標				みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	道路新設改良費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民など					既存集落内への交通の利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。				
事業の実施内容	・ 町道73号線道路改良事業 (事業期間:平成27年度～令和3年度) 補助事業 総事業費: 233,333 千円									
	◆ 令和2年度 (予算額: 40,767 千円 決算額: 40,735 千円)									
	需用費 40 千円 40 千円									
	役務費 67 千円 67 千円									
	委託料 1,598 千円 1,584 千円									
	使用料 30 千円 29 千円									
	工事費 38,732 千円 38,720 千円									
	原材料費 300 千円 295 千円									
										
	着手前					完了後				
事業の成果	一部道路改良工事を行いました。									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	40,767	40,735		32,000	7,500		1,235			

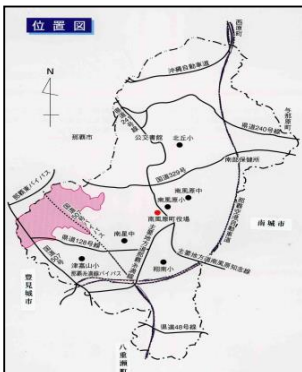
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山中央線街路事業			予 算	会 計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	宮城 良武	算 款	土木費		08
連絡先	889-1632			科 項	都市計画費		04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目 目	街路整備事業費		03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			当路線には歩道がなく、通勤通学の歩行者や車輛の通行が大変危険な状態です。道路整備を行い、通学時の歩行者の安全と車輛の安全確保を図ります。			
事業の実施内容	・ 津嘉山中央線街路整備事業 (事業期間:平成25年度～令和3年度) 補助事業 総事業費: 1,054,000 千円 (幅員12m 道路延長250m)						
	◆ 令和元年度 繰越 (予算額: 35,186 千円 決算額: 35,185 千円)						
	工事費 5,457 千円 5,456 千円						
	用地費 15,237 千円 15,237 千円						
	補償費 14,492 千円 14,492 千円						
	◆ 令和2年度 (予算額: 41,142 千円 決算額: 18,251 千円)						
	委託料 458 千円 291 千円						
	工事費 40,342 千円 17,701 千円						
	原材料費 300 千円 217 千円						
	備品購入費 42 千円 42 千円						
事業の成果							
	着手前			完了後			
	◆ 令和3年度への繰越 (予算額: 22,641 千円)						
工事費 22,641 千円							
事業の成果	用地取得及び物件補償、一部道路改良工事を行いました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	76,328	53,436		42,302	9,500		1,634

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山北土地区画整理事業(土地区画整理事業特別会計)			予算科目	会計科目	土地区画整理事業特別会計	05
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	山城 実	算科目	款	土地区画整理事業費	02
連絡先	889-2508				項	津嘉山北土地区画整理事業費	01
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち				目	事業費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	那覇市に隣接する津嘉山北地区(面積71.4ha)の住民及び地権者並びに建物等所有者等			道路や公園をはじめとする公共施設の整備改善と宅地とを一体的な造成を行うことにより、住宅地需要に対応した住宅市街地の形成を図ります。			
事業内容	◎ 土地区画整理事業特別会計						
	R 2 年 度 562,754千円 R元繰越額 15,159千円 予算額 計 577,913千円						
業 務	○主な事業内容			R 2 年 度 525,024千円 R元繰越額 15,159千円 決算額 計 540,183千円			
	工事請負費 132,260千円 (10件) 調査設計費 19,340千円 (9件) 建物等移転補償費 34,984千円 (24件) 計 186,584千円						
財源別内訳	財源別内訳			(金額の単位:千円)			
	R2年度			R元繰越額			
実 施	国庫補助事業(通常費)			国庫補助事業(通常費)			
	国庫補助事業(地活金)			国庫補助事業(地活金)			
施 工	国庫補助事業(関連社会資本)			国庫補助事業(関連社会資本)			
	公共施設管理者負担金			公共施設管理者負担金			
内 容	基金整備事業			基金整備事業			
	磁気探査支援事業			磁気探査支援事業			
	その他(単独事業等)			その他(単独事業等)			
	小 計			小 計			
	R元繰越額			R元繰越額			
	国庫補助事業(通常費)			国庫補助事業(通常費)			
	国庫補助事業(地活金)			国庫補助事業(地活金)			
	国庫補助事業(関連社会資本)			国庫補助事業(関連社会資本)			
	公共施設管理者負担金			公共施設管理者負担金			
	基金整備事業			基金整備事業			
	その他(単独事業等)			その他(単独事業等)			
	小 計			小 計			
	合 計			合 計			
	津嘉山北地区土地区画整理事業の概要			津嘉山北地区土地区画整理事業の概要			
	○津嘉山北地区土地区画整理事業の概要			○津嘉山北地区土地区画整理事業の概要			
	・施行地区の面積 71.4ha ・施行期間 平成5年度～令和5年度 ・総事業費 29,600,000千円 ・仮換地指定 平成11年5月20日(100%)			・施行地区の面積 71.4ha ・施行期間 平成5年度～令和5年度 ・総事業費 29,600,000千円 ・仮換地指定 平成11年5月20日(100%)			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2年度末までの整備状況			
	令和2年度末までの整備状況			令和2			

事業

業

の

実

施

内

容

事

業

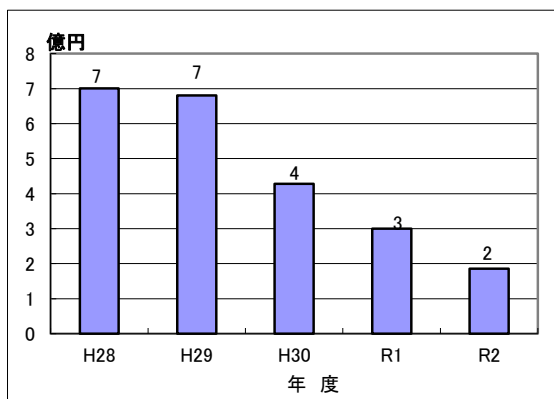
の

成

果

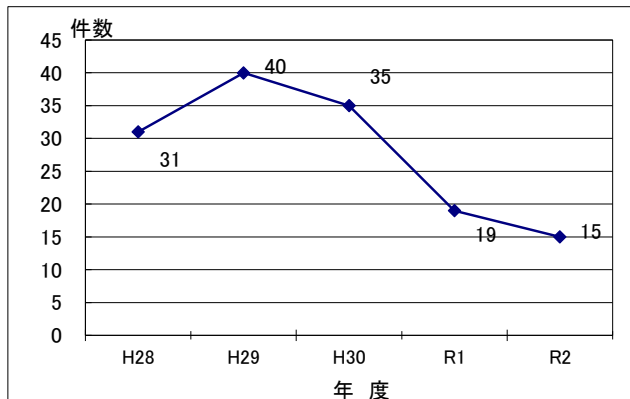
事業費の推移

(※単独事業費分を含み磁気探査事業を除く)



土地区画整理法76条許可申請(年度別推移)

(※区域内で建築申請する場合に必要な許可申請)



★津嘉山北土地区画整理事業(工事施行後の写真)



●本部公園線 工事中



●旧津嘉山ハイツ周辺 工事中



●津嘉山1397番地周辺 工事完了



●津嘉山1177番地周辺 工事完了

土地区画整理事業の基本的な整備計画として、幹線都市計画道路(国道507号津嘉山バイパス)を最優先とすると共に、その他の都市計画道路(現道国道507号、津嘉山西線、本部公園線等)に係る建物移転補償や造成工事等を重点的に実施してきました。その結果、令和元年度末現在の全体面積における整備率約60%、建物補償整備率約96%となり、事業費の執行率は、81%となりました。それにより、地区内では関係地権者による造成後の土地利用等も年々増えており、今後とも早期に宅地造成や道路築造が完了できるよう事業執行に努めてまいります。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	577,913	540,183	0	94,419	12,000	157,327	276,437

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		土地区画整理事業特別会計繰出金		予算科目目	会計	一般会計	01	
部 課		経済建設部 区画下水道課	課長名		山城 実	款	土木費	08
連絡先		889－2508			項	都市計画費	04	
目 標		みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	都市計画費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民など			津嘉山北土地区画整理事業執行のため「土地区画整理事業特別会計」の安定を図ります。				
事業の実施内容	○土地区画整理事業特別会計は、国・県の補助金をはじめ保留地処分金等で事業が行われます。しかし、整備の途中であり、保留地の処分がまだ少ないこと、補助事業等で道路・宅地造成を行っていますが、補助が十分でないことから事業遂行のため一般会計から土地区画整理事業特別会計へ繰出金として支出しています。							
	○土地区画整理事業特別会計繰出金(一般会計から)							
	予算額 242,815 千円 決算額 242,815 千円							
	○年度別土地区画整理事業特別会計繰出金の推移							
	単位:千円							
	年度	H28	H29	H30	R1	R2		
	金額	324,954	270,980	246,806	240,350	242,815		
	千円 土地区画整理事業特別会計への繰出金の推移 年度							
	※令和2年度の一般会計からの繰出金242, 815千円は、主に下記に充当しました。							
	・補助事業における補助金以外の町負担金 ・補助事業等に要した公債費の償還金 ・土地区画整理事業を担当する職員の人件費							
事業の成果	土地区画整理事業特別会計へ繰出金を行い、津嘉山北土地区画整理事業を促進し、同事業における予算の安定を図ることができます。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	242,815	242,815					242,815	

6 環境と共生する 美しく住みよいまち

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名

環境保全対策事業

課長名

山城 実

連絡先

889-2508

目 標

環境と共生する美しく住みよいまち

予 算 科 目

会 計 款 項 目

一般会計

衛生費

保健衛生費

環境衛生費

01

04

01

04

事業の目的

対象(誰を・何を)

住民

意図(どういう状態にしたいのか)

くみ取り便所及び既設の単独浄化槽から合併浄化槽に転換する方に対し、浄化槽の設置に係る費用の一部を助成し、もって、生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止します。

事業の実施内容

○環境保全対策事業費

予算額：892 千円

決 算 額 ：12 千円

決算内訳

1. 南風原町浄化槽設置補助金0 千円

2. 沖縄県合併浄化槽普及促進市町村協議会負担金12 千円



事業の成果

・浄化槽設置補助に関する問い合わせはありましたが、申請はありませんでした。また、沖縄県合併浄化槽普及促進協議会に関しては、書面にて総会を行いました。

予算の執行状況

予算額

決算額

決算額の財源内訳

国庫支出金

県支出金

地方債

その他

一般財源

892

12

12

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名

環境保全対策事業

部 課

総務部 住民環境課

課長名

金城 直子

連絡先

889-1797

目 標

環境と共生する美しく住みよいまち

予 算 科 目

一般会計

衛生費

保健衛生費

環境衛生費

01

04

01

04

事業の目的

対象(誰を・何を)

町内全域(野犬等、そ族昆虫、不法投棄)

意図(どういう状態にしたいのか)

野犬対策やそ族昆虫等の駆除、不法投棄の防止やその他苦情処理を行い、住み良い環境を維持します。

事業内容

★ 環境保全の啓発・対策 210千円

定期的に町内を巡回し、地域の環境状況の把握や環境関係の苦情処理、ごみの収集状況や不法投棄などに対処しました。また、不法投棄防止看板の設置等により違法行為の未然防止に努めました。



↑ 不法投棄された家電



↑ 不法投棄された生活ごみ

実施内容

★ 蚊・そ族昆虫等の駆除
・ハチ対策

町内で相談の多いハチの種類はミツバチ・アシナガバチがほとんどで、発生場所は自宅や歩道等がほとんどです。問い合わせがあった場合は、担当職員で現場を確認しアドバイスをを行っています。

過去5年の苦情件数 (件)

年 度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
苦情件数	5	9	6	4	4

★狂犬病予防注射、犬登録関係経費 129千円

狂犬病予防法に基づき、生後91日以上の子犬の飼い主には、その犬の所在する市町村への犬登録と年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。狂犬病は人と動物の共通感染症であり、発病するとほぼ100%死に至る恐ろしい病気です。そこで町では例年5月下旬～6月上旬頃、町内15カ所で狂犬病予防集合注射を実施し、接種率の向上に努めていますが昨年は新型コロナウイルス感染予防のため防集合注射実施できず個別で動物病院にて予防接種を受けるようご案内しました。今後も状況に応じて集合注射の実施若しくは個別接種の案内を行って参ります。

(件)

年 度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
犬登録数	1,708	1,829	1,769	1,331	1,262	1,208	1,291
狂犬病予防注射数	820	820	805	723	721	759	502

次ページへつづく →

次ページへつづく →

事



← 狂犬病予防注射の様子

業

《野犬の捕獲》

野犬は、敷地内への侵入や人畜等への咬傷事故の危険を伴うことから、町で捕獲を行っています。飼い犬が捨てられ野生化したと思われる犬や、敷地から逃げた徘徊犬が野犬と間違われて捕獲される例が見られ、飼い主の自覚と責任が求められています。

《野良猫対策》

猫は、犬のように飼い主への登録義務がありません。しかし、敷地内へのふん尿や夜なき等の苦情があった場合は、飼い主や、野良猫へ餌付けをしている方へ指導や自治会を中心に取り組むTNR事業の支援等を行っています。

の



← 保護された犬、猫

実

★ その他環境保全に係る経費 10千円

環境保全の取り組みを推進するため、協議会や民間団体等へ負担金や補助金を交付しています。主な経費として沖縄県アジェンダ21県民会議等への負担金があります。

施

内

容

事業の成果

環境保全の啓発・対策では、不法投棄防止看板設置等により不法投棄の未然防止を図ることができました。また環境衛生では、犬の登録及び狂犬病予防注射を啓発・実施することで、人間を含め多くの動物への狂犬病感染の防止を図りました。さらに、登録されている飼い犬の生存・所在地確認等を行うことで犬の登録数を整理し、狂犬病予防接種率向上に努めました。また、野犬捕獲や野良猫対策として自治会を中心に取り組むTNR事業の支援等により、町民が住みよい快適な生活環境づくりを推進することができました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	500	349				349	0

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名				指定ごみ袋還元基金事業		予算 科目 目	会計	一般会計	01	
部 課				総務部 住民環境課	課長名		金城 直子	款	衛生費	04
連絡先				889－1797			項	清掃費	02	
目 標				環境と共生する美しく住みよいまち			目	塵芥、し尿処理費	01	
事業 の 目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民や町内事業所等					町の指定ごみ袋の売上収入を基金として積立て、ごみの資源化や減量化を推進することや、環境保全活動の助成を行うことで、快適な生活環境づくりをめざしていきます。				
事業 の 実 施 内 容	★ 生ごみ処理機等購入補助金 117千円 ごみの資源化・減量化の一環として、生ごみ等の自己処理を推奨し、堆肥化を促進するため生ごみ処理機等購入補助金を交付しています。令和2年度は処理容器5世帯、処理機4世帯に補助金を交付しました。									
	★ エコセンター運営費 3,366千円 リサイクル情報の収集・提供、環境講座や環境学習ツアー、学校制服や体育着の再利用など、リサイクルの普及・啓発活動の拠点として、はえばるエコセンターを運営(委託)しました。									
										
	環境講座の様子					制服リサイクルの在庫				
事業 の 成 果	★ 資源ごみ集団回収等事業報償金 264千円 資源の有効利用とリサイクルの推進を図るため、資源ごみ集団回収団体に報奨金を交付しています。令和2年度は31団体に報償金を交付しました。									
	生ごみ等処理機の購入補助を通してごみの堆肥化・減量化を促進し、ごみ減量に関心をもってもらうことができました。エコセンターでは、リサイクル情報の収集・提供、講座等を行っています。その活動を通して、循環型社会、豊かな自然環境の保全へ向けての普及・啓発活動の拠点となっています。環境教育・環境学習により、環境保全に対する子ども達の関心を高めることができました。また、資源ごみ集団回収団体へ報奨金を交付することにより、資源の有効利用とリサイクルの推進を図ることができました。									
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	4,356	3,747				3,747	0			

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名				ごみ処理対策事業		予	会計	一般会計	01	
部 課				総務部 住民環境課		課長名	金城 直子		算 款 衛生費	04
連絡先				889-1797		科	項	清掃費	02	
目 標				環境と共生する美しく住みよいまち		目	目	塵芥、し尿処理費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民及び町内にある事業所などから排出される一般廃棄物					廃棄物の分別を推進し排出を抑制するとともに、再資源化を図り、適正処理することで町民の快適でうるおいのある生活を確保します。				
事業の実施内容	歳出部門									
	1 家庭系ごみの処理にかかる経費									
	★ 家庭系ごみ収集・運搬委託料(4者へ委託)					38,400千円				
	★ 那覇市・南風原町環境施設組合負担金					144,569千円				
	★ 町指定ごみ袋作成費(印刷製本費)					8,489千円				
	★ ごみの指定袋販売委託料					5,799千円				
										
	ソファ解体作業の様子					回収されたダンボール(ワークプラザ南風)				
	2 資源・粗大ごみの処理									
	★ 資源ごみ収集・運搬委託料(ワークプラザ南風へ委託)					16,943千円				
★ 資源ごみ分別委託料(ワークプラザ南風へ委託)					10,234千円					
★ 粗大ごみ収集・運搬委託料(ワークプラザ南風へ委託)					919千円					
★ ソファ・マットレス処理委託料(ワークプラザ南風他へ委託)					494千円					
★ 粗大ごみ処理券販売委託料					234千円					
★ 草木処理委託料(草木を堆肥化しています一括交付金)					8,525千円					
★ 施設使用料(那覇市へ草木処理ヤード使用料)					88千円					
★ 計量手数料(草木計量時)					143千円					
★ 容器包装びん再商品化委託料(PETボトル・色ビン等の処理)					167千円					
★ 古紙処理手数料					4,365千円					
★ その他消耗品・備品費等					1,214千円					
3 その他のごみ処理費										
★ 町内一斉清掃ごみ処理手数料(草木堆肥化等)					2,436千円					
★ 一斉清掃ごみ運搬車使用料					423千円					
★ 動物死骸処理手数料					47千円					
内容	歳入部門									
	1 手数料収入									
	★ 一般廃棄物許可手数料					9千円				
	2 諸収入									
★ 資源ごみ売上収入(カン・ビン・古着・廃食油)					1,895千円					
★ 粗大ごみ処理券収入(粗大ごみシール券300円・600円の売上)					3,312千円					
★ ごみ袋指定化収入(可燃・不燃ごみ袋の売上)					46,299千円					
事業の成果	廃棄物処理法第4条では、「市町村はその区域内における一般廃棄物の減量に関し住民の自主的な活動の促進を図り、及び一般廃棄物の適正な処理に必要な措置を講ずるよう努める…」とあり、一般廃棄物の処理は町民の日常生活にもっとも密着した行政サービスの一つであります。町民へ廃棄物減量を推進するとともに、一般廃棄物の適正処理も実施することができました。									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	245,553	243,489		8,768		84,543	150,178			

7 行財政計画

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	議会運営事業			予	会計	一般会計	01
部 課	議会事務局	局長名	比嘉 勝治	算	款	議会費	01
連絡先	889-3097			科	項	議会費	01
目 標	行財政計画			目	目	議会費	01

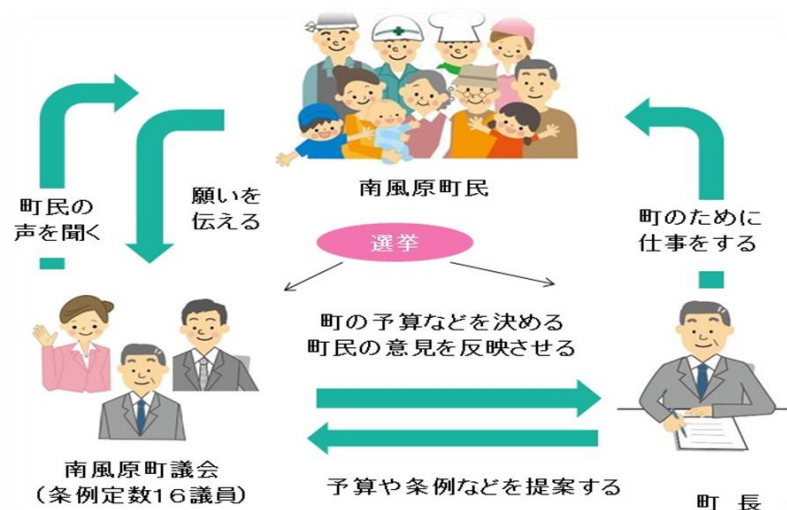
事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町政の課題や対応する政策の形成・決定、町民福祉の向上・利益について審議します。また、国・県・関係省庁などに意見書を提出し、国政や社会問題について、議会の意思を明らかにするために審議・決議を行います。	議会の権限の中で重要なものは、①条例の制定・改廃 ②予算の決定 ③決算の認定 ④一定金額以上の契約の締結等の審議です。その他町民の福祉向上・利益につながることを審議し、議会が住民の理解・信頼を得るよう活動を行っています。

事業の実施内容

事業		予算項目	令和2年度予算	予算執行額	不用額
	1	議員報酬	46,178千円	46,177千円	1千円
	2	議員期末手当	14,180千円	14,180千円	0千円
	3	議員共済費	15,873千円	15,873千円	0千円
	4	旅費	2,296千円	1,906千円	390千円
	5	議長交際費	66千円	51千円	15千円
	6	負担金、補助金	4,272千円	3,722千円	550千円
	7	行政経費	303千円	241千円	62千円
		合計	83,168千円	82,150千円	1,018千円

令和2年度の議会運営事業は、前年度(令和元年度決算額83,515千円)と比較して、1,365千円の減となっており、主な理由は共済費の減と新型コロナウイルス感染症の影響で意見交換会等が中止になったことによる旅費(費用弁償)の減によるものです。

その他、議員の調査研究等により、町政の課題及び町民の意思を把握、収集し、町政に反映させ住民福祉の増進を図る活動の為の経費に対して交付する政務活動費(議員1人当たり年額6万円)については、7年目となり、使途の内訳では、主に調査研究費、広報・広聴費、資料購入費に充当されています。



事業の成果	令和2年度は、定例会が4回、臨時会が1回招集され、議案等104件を可決、請願1件、陳情9件を採択しました。 また第9回議会報告会は、新型コロナウイルスの影響で通常開催が難しいと判断し、町ホームページにて令和2年12月8日～令和3年1月15日に書面開催を行い114件の閲覧がありました。						
-------	--	--	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	83,168	82,150					82,150

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	企画事務事業		予算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名		與那嶺 秀勝	款	総務費	02
連絡先	889-0187			項	総務管理費	01	
目 標	行財政計画			目	企画費	08	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民、行政職員および関係団体・機関等		効果的な行政運営のための計画推進及び必要に応じて広域行政等による事業実施を進めます。				
事業の実施内容	○南部広域市町村圏事務組合負担金 広域化する行政需要や地域共通の課題に対して、県内市町村及び近隣市町との連携による行政サービスの拡充を目指し、各広域行政による取り組みを推進しました。						
	総務費 1,668千円 衛生費 20,216千円(南部広域圏南斎場建設事業負担金)						
事業の実施内容	令和2年度の主な事業 (1) ふるさと市町村圏基金事業 ・広域研修事業(Webセミナーの開催) ・公共交通活性化推進事業(南部圏域公共交通連絡会議による調査研究) ・青少年健全育成事業						
	(2)「南斎場」の管理運営						
事業の実施内容	○その他負担金など						
	・南部広域行政組合負担金 2,143千円 ・島尻地域振興開発推進協議会負担金 158千円 ・会計年度任用職員報酬 792千円 ・会計年度任用職員期末手当 171千円 ・会計年度任用職員費用弁償 12千円						
事業の実施内容							
	○その他負担金など						
事業の成果	広域行政については、火葬場など複数の市町村で実施した方が財政負担が軽減される事業や単独の市町村では解決が困難な事業について、共同で事業を実施しました。また、関係市町村の出資金と沖縄県からの補助金により設置した「ふるさと市町村圏基金」の運用益を活用して、広域研修事業や公共交通活性化推進事業等を実施しました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	25,551	25,160	0	0	0	0	25,160

令和２年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	電子計算事務事業		予	会	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名	算	款	総務費	02	
連絡先	889-0187		科	項	総務管理費	01	
目 標	行財政計画		目	目	電子計算費	14	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民、職員など		住民サービスとしての窓口業務の多くを、コンピュータにより管理・運営し、行政サービスの充実、強化を図ります。また、電子自治体を推進するとともに、情報セキュリティ(安全・保障)の強化を図ります。				
事業の実施内容	業務の多くをコンピュータにより管理・運営することで行政サービスの効率化を図っており、個人情報の漏洩や不正使用など情報セキュリティの確保と個人情報保護に努めています。						
	1 事務システムの充実 29,719 千円						
	・情報システム機器使用料 13,399 千円						
	・情報システム機器保守委託料 9,778 千円						
	・システム改修費用等 1,410 千円						
・備品・その他 5,132 千円							
2 行政情報システムの強化 6,444 千円							
・SE派遣委託料 5,280 千円							
・ウィルス対策費用等 1,164 千円							
3 セキュリティ強靱性の向上 2,821 千円							
・ネットワークの分離等によるセキュリティ強化対策事業委託料 1,294 千円							
・地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業負担金 1,527 千円							
							
・業務用パソコン							
事業の成果	事務の効率化を図るため業務の多くをシステム化し、コンピュータ等の安定した管理・運営を行いました。また、システムの運用、管理の強化を図るため、専門の業者と保守委託契約の締結を行うことにより、トラブルが発生した時においても迅速な対応を行いました。 さらに情報セキュリティの強化を行うとともに、業務がスムーズに行えるよう整備を行いました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	40,649	38,984					38,984

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ふるさと納税推進事業		予算科目目	会計	一般会計	01		
	部 課	総務部 企画財政課		課長名	與那嶺 秀勝	款	総務費	02
	連絡先	889-0187		項	総務管理費	01		
	目 標	行財政計画		目	企画費	08		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	町内事業者、町外在住のふるさと納税(寄附)者		ふるさと納税制度を活用し、事業の財源確保を図るとともに町、事業所が一体となり南風原町のPRや地域活性化を目指して取り組みます。					
事業内容	主な経費		118,161 千円					
	・ ふるさと納税業務委託料		96,836 千円					
実施内容	・ その他の経費		21,325 千円					
	業務委託の主な内容		(1) ふるさと納税のプロモーション(町及び町特産品のPR)					
内容			(2) 返礼品の開拓、企画、交渉					
			(3) 返礼品の発注、配送依頼、管理					
			(4) 返礼品取り扱い事業者への精算業務					
			(5) 寄附者及び返礼品取り扱い事業者からの問い合わせ対応					
			(6) 寄附管理システムの構築及び提供					
	▼ふるさと納税返礼品							
	▼ふるさと納税の受入実績(過去5年間)							
事業成果								
	令和2年度は13,019件、191,268千円の寄附の受入があり、事業の財源確保、特産品のPRや地域活性化に繋がりました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	120,114	118,161	0	0	0	118,161	0	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	住基・印鑑登録・旅券事務事業				予	会計	一般会計				01																																																																													
部 課	総務部 住民環境課		課長名	金城 直子	算	款	総務費				02																																																																													
連絡先	889－4414				科	項	戸籍住民基本台帳費				03																																																																													
目 標	行財政計画				目	目	戸籍住民基本台帳費				01																																																																													
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)																																																																																			
	町民など				本町、豊見城市、南城市、与那原町、八重瀬町の5市町間で住民票や戸籍、印鑑証明書が受け取れる広域行政窓口サービス事業、マイナンバーカードの交付や住基カード及びマイナンバーカードを保持している方への土日祝祭日、早朝、夜間も各種証明書が取得できるコンビニ交付サービスや旅券の受付申請、交付を行っており町民サービスの向上を図ります。																																																																																			
事業内容	住民の皆様が町内外へ引っ越した時、又は婚姻届、離婚届、出生届、死亡届など役場へ届出後の住民基本台帳やマイナンバーカードの記録更新を行い、氏名、生年月日、性別、住所などが記載された住民票を編成しました。住民基本台帳は住民の方々に関する事務処理の基礎となるもので、住民票の写しの交付などにより、住民の方々の居住関係を公証するとともに国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、国民年金の被保険者の資格の確認、児童手当の受給資格の確認、学齢簿の作成、生活保護及び予防接種に関する事務、印鑑登録に関する事務処理のために利用されています。 また、旅券(パスポート)の受付申請・交付や、新規又は車検の切れている自動車を車検場に移動させる際、公道を臨時的に走らせるために必要な許可を受けるための制度、自動車臨時運行許可業務(仮ナンバー)を行い、住民の利便性に努めました。																																																																																							
	主な経費 窓口対応会計年度任用職員報酬 9,656千円 偽造防止証明書用紙等印刷代・消耗品・通信運搬費 917千円 コンビニ交付事務委託料 972千円 コンビニ交付事務運営負担金 691千円 個人番号カード交付事業費交付金 17,053千円 その他の経費 5,878千円																																																																																							
実施内容	交付状況 【窓口交付、自動交付機、コンビニ交付】 (単位:通)																																																																																							
	<table><tr><th colspan="5">窓口交付</th><th colspan="4">自動交付機</th><th colspan="4">コンビニ交付</th></tr><tr><th>住民票 謄抄本</th><th>印鑑証 明書</th><th>戸籍謄 抄本</th><th>諸証明</th><th>税証明等</th><th>住民票 謄抄本</th><th>印鑑証 明書</th><th>戸籍謄 抄本</th><th>税証明等</th><th>住民票 謄抄本</th><th>印鑑証 明書</th><th>戸籍謄 抄本</th><th>税証明等</th></tr><tr><td>22,367</td><td>9,312</td><td>8,297</td><td>2,885</td><td>5,389</td><td>922</td><td>460</td><td>90</td><td>228</td><td>4,514</td><td>2,342</td><td>387</td><td>1,062</td></tr><tr><td colspan="5">証明書</td><td colspan="4">利用時間</td><td colspan="4">設置場所</td></tr><tr><td colspan="2">自動交付機</td><td colspan="4">住民票、印鑑証明書 所得証明書、所得課税証明書</td><td colspan="3">7:00～ 22:00</td><td colspan="4">南風原町役場(令和2年5月末終了)</td></tr><tr><td colspan="2">コンビニ</td><td colspan="4">戸籍全部事項証明書 戸籍附票</td><td colspan="3">6:30～ 23:00</td><td colspan="4">全国のファミリーマート、 ローソン等のコンビニ</td></tr></table>											窓口交付					自動交付機				コンビニ交付				住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	諸証明	税証明等	住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	税証明等	住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	税証明等	22,367	9,312	8,297	2,885	5,389	922	460	90	228	4,514	2,342	387	1,062	証明書					利用時間				設置場所				自動交付機		住民票、印鑑証明書 所得証明書、所得課税証明書				7:00～ 22:00			南風原町役場(令和2年5月末終了)				コンビニ		戸籍全部事項証明書 戸籍附票				6:30～ 23:00			全国のファミリーマート、 ローソン等のコンビニ		
窓口交付					自動交付機				コンビニ交付																																																																															
住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	諸証明	税証明等	住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	税証明等	住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	税証明等																																																																												
22,367	9,312	8,297	2,885	5,389	922	460	90	228	4,514	2,342	387	1,062																																																																												
証明書					利用時間				設置場所																																																																															
自動交付機		住民票、印鑑証明書 所得証明書、所得課税証明書				7:00～ 22:00			南風原町役場(令和2年5月末終了)																																																																															
コンビニ		戸籍全部事項証明書 戸籍附票				6:30～ 23:00			全国のファミリーマート、 ローソン等のコンビニ																																																																															
内容	【旅券(パスポート)】 (単位:件)																																																																																							
	<table><tr><th colspan="5">一般旅券の発給申請の受理</th><th colspan="5">一般旅券の交付</th><th colspan="2">紛失・焼失届出受理</th></tr><tr><th>10年</th><th>5年</th><th>子供</th><th>変更</th><th>計</th><th>10年</th><th>5年</th><th>子供</th><th>変更</th><th>計</th><th>10年</th><th>5年</th><th>子供</th><th>計</th></tr><tr><td>63</td><td>22</td><td>2</td><td>2</td><td>89</td><td>70</td><td>29</td><td>5</td><td>2</td><td>106</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>											一般旅券の発給申請の受理					一般旅券の交付					紛失・焼失届出受理		10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	計	63	22	2	2	89	70	29	5	2	106	0	0	0	0																																					
一般旅券の発給申請の受理					一般旅券の交付					紛失・焼失届出受理																																																																														
10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	計																																																																											
63	22	2	2	89	70	29	5	2	106	0	0	0	0																																																																											
事業の成果	【自動車臨時運行許可業務(仮ナンバー)】 【マイナンバーカード交付総件数】																																																																																							
	<table><tr><th colspan="2">件数(件)</th><th colspan="2">件数</th></tr><tr><td colspan="2">1,476</td><td colspan="2">4,010</td></tr></table>											件数(件)		件数		1,476		4,010																																																																						
件数(件)		件数																																																																																						
1,476		4,010																																																																																						
事業の成果	・個人番号カード(マイナンバーカード)や住民基本台帳カードを利用し、南風原町役場設置の自動交付機や全国のコンビニを利用することで、土日祝祭日及び時間外も各種証明書を取得することができます。 ・本町、豊見城市、南城市、与那原町、八重瀬町の5市町間で証明書が受け取れる広域行政サービス事業、また、旅券(パスポート)の受付申請・交付や自動車臨時運行許可業務(仮ナンバー)を行い、町民サービスへの向上を図っています。																																																																																							
	予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
		41,986	35,167	23,196			44	11,927																																																																																

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町県民税に係る経費		予算科目	会計	一般会計	01		
	部 課	総務部 税務課		課長名	新垣 奈津子	款	総務費	02
	連絡先	889－4413		項	徴税費	02		
	目 標	行財政計画		目	税務徴税費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	町民税納税義務者		課税客体の把握に努め、適正・公正な課税を実施します。また納税者が、町税の制度やしぐみについて理解を深め、納税意識の高揚を図ることができるよう、窓口及び申告受付時の体制を強化します。					
事業の実施内容	町で賦課徴収している住民税には、個人住民税(町民税・県民税)と法人町民税があります。個人住民税は前年中の所得に対しそれぞれの負担能力に応じて課される税です。法人町民税は、町内に本店や支店または事業所等がある法人等が申告納税しています。							
	《町民税の現年分課税額等の推移》							
	■個人町民税							
	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	調定額 (千円) A	1,376,585	1,464,065	1,540,796	1,613,842	1,699,098		
	納税義務者数 (人) B	16,155	16,875	17,618	18,271	18,884		
	1人当たりの金額 (円) C=A/B	85,211	86,759	87,456	88,328	89,976		
	■法人町民税							
	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	調定額 (千円) a	236,496	220,444	238,944	255,424	212,270		
	納税義務者数 (法人) b	799	834	868	906	947		
	1法人当たりの金額 (千円) c=a/b	296	264	275	282	224		
	※課税額: 決算審査第6号様式より ※納税義務者数: 課税状況調べ第48表より							
令和2年度 主な経費等 14,131 千円 (内訳) ・会計年度任用職員関係 3,840 千円 ・委託・使用料 6,390 千円 ・郵送費等 2,859 千円 ・事務経費等 1,042 千円								
事業の成果	個人住民税については、納税義務者数の増加等に伴い税収も増加傾向にあります。当初課税後においては、課税客体の調査及び未申告者への申告勧奨等をおこない、適正かつ公正な課税とサービス提供へつなげることができました。							
	法人町民税は、納税義務者数は増加の傾向にあるが、令和2年度は税率改正等の影響もあり調定額は減少しています。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	16,221	14,052					14,052	

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	固定資産税に係る経費			予算	会計	一般会計	01
部 課	総務部 税務課	課長名	新垣 奈津子	算	款	総務費	02
連絡先	889-4413			科	項	徴税費	02
目 標	行財政計画			目	目	税務総務費	01

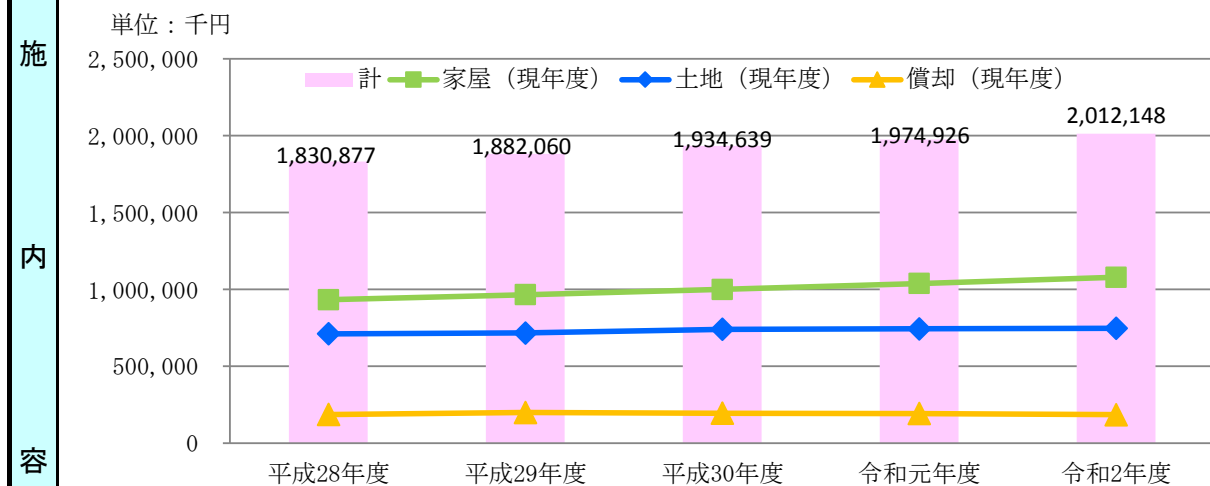
事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	固定資産税納税義務者	固定資産(土地・建物・償却資産)に係る課税を適正に行い、納税者へ対し分かりやすい説明資料を提供することで納税意識の高揚を図ります。

事業内容	1. 土地に対する課税を適正かつ円滑に行うための委託業務等・・・13,347千円(内、令和元年度繰越分1,144千円) ○主な業務内容 ・地番データ修正、地目・地積データ修正業務(土地の分合筆に伴う地番データの修正、土地の利用状況の変更による課税地目データの修正等を行いました。) ・画地測量業務(新たに分合筆した土地や一体的に利用している土地の形状を測量し評価を行いました。) ・土地評価見直業務(令和3年度の評価替に向けた調査・評価等を行いました。)
	2. 家屋に対する課税を適切かつ円滑に行うための委託業務等・・・1,474千円 ○主な業務内容 ・家屋評価システム保守管理委託料(家屋評価システムの保守管理を行いました。) ・家屋評価システム使用料(家屋評価システムを用いて適正な評価計算を行いました。)
の実	3. その他の経費・・・3,710千円 内訳 消耗品費・印刷製本費 404千円 納税通知書等経費(役務費・委託料・使用料) 2,949千円 その他(負担金等) 357千円

固定資産税現年分課税額(調定額)の推移

単位:千円

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
土地(現年度)	710,942	716,471	739,932	743,290	747,132
家屋(現年度)	933,101	965,862	999,623	1,038,328	1,079,311
償却(現年度)	186,834	199,727	195,084	193,308	185,705
計	1,830,877	1,882,060	1,934,639	1,974,926	2,012,148



事業の成果	課税業務の一部を外部委託することにより、限られた時間と人員で効果的かつ効率的に業務を行うことができました。						
-------	---	--	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	18,973	18,531					18,531

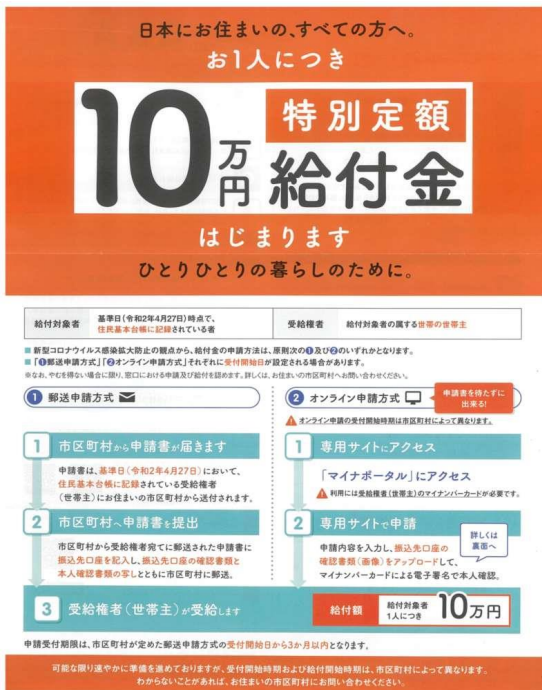
令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町税(町県民税、軽自、固定)賦課徴収事業			予算科目目	会計	一般会計	01	
	部 課	総務部 税務課	課長名		新垣奈津子	款	総務費	02
	連絡先	889-0523			項	徴税費	02	
	目 標	行財政計画			目	賦課税徴収費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町税(町県民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税)の納税者			町税滞納者の実態を把握し催告、口座振替の推進、滞納処分等を行い税負担の公平性と町の自主財源確保に努めます。				
事業内容	主な経費			写真				
	納付指導員の主な仕事			↑ ミラーズロックのようす				
実施内容	町税(現年度)納税額の推移							
	表							
事業成果	事業成果							
	決算額の財源内訳							

令和2年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	特別定額給付金事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名	與那嶺 秀勝	算	款	総務費	02
連絡先	889-0187		科	項	総務管理費	01	
目 標	その他		目	目	特別定額給付金事業費	19	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民		感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行います。				
事業の実施内容	主な経費		4,020,762 千円				
	・ 時間外勤務手当 ・ 会計年度任用職員報酬 ・ 会計年度任用職員費用弁償 ・ 共済費 ・ 通信運搬費 ・ 手数料 ・ 委託料 ・ 特別定額給付金 ・ その他		1,555 千円 1,775 千円 24 千円 264 千円 3,623 千円 5,209 千円 3,480 千円 4,003,800 千円 1,032 千円				
事業の成果							
	給付対象者のうち申請者40,038人に対して1人100,000円の給付し、家計への支援を行いました。						
事業の予算執行状況	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
		4,020,762	4,020,762	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
			4,020,762	0	0	0	